

STN INTERNATIONAL

リフレッシュセミナー

本テキストは、2009年に開催したリフレッシュセミナー「医薬品開発情報 2009」テキストの改訂版です。改訂版では、サービス中止になったファイルに関する項目を削除し、検索例を一部変更しました。

医薬品開発情報 2009

* 目次 *

A 医薬品開発データベース

STN の医薬品開発データベース	1
ファイルの概要	2
回答表示	3
医薬品開発データベースの主要な検索項目	4
特定の医薬品に関する調査：検索のポイント	5
検索例 1：シーエルセントリの開発情報調査	7
薬理作用・薬効・適応症の検索：検索のポイント	18
検索例 2：薬理作用、適応症に関する検索、解析 (ADISINSIGHT)	21
検索例 3：薬効、薬理作用に関する検索、解析 (IMSRESEARCH)	26
開発段階を指定した検索：検索のポイント	30
検索例 4：日本で前臨床または臨床試験段階の抗 HIV 薬	32
開発の経緯を指定した検索：検索のポイント	35
検索例 5：2001 年以降、Phase III へ移行した Pfizer 社の開発医薬品	36
評価データの検索 (ADISINSIGHT)	41
検索フィールドコード一覧 (ADISINSIGHT)	42
表示コード一覧 (ADISINSIGHT)	43
検索フィールドコード一覧 (IMSRESEARCH)	44
表示コード一覧 (IMSRESEARCH)	45
SELECT コマンドで抽出可能なフィールド	46

B クロスオーバー検索

医薬品開発データベースと REGISTRY ファイルの連携	47
REGISTRY ファイルから医薬品開発データベースへのクロスオーバー	48
検索例 6：共通骨格をもつ医薬品の検索	50
医薬品開発データベースから REGISTRY ファイルへのクロスオーバー	59
検索例 7：研究初期段階の新しい CCR5 拮抗剤に関する調査	60

Appendix

「世界で最も進んだ開発段階」別の収録件数	69
EphMRA ATC コード	70
関連情報の入手	79
参考資料	80

A 医薬品開発データベース

STN には医薬品開発情報の収集に役立つファイルが複数搭載されています。この章では、ADISINSIGHT、IMSRESEARCH ファイルについて、ファイルの概要や検索例をご紹介します。

A 医薬品開発データベース

STN の医薬品開発データベース

- 医薬品開発データベースとは、医薬品開発の経緯と現状を収録したデータベースである。
- STN では以下の医薬品開発データベースが利用できる。
 - ・ ADISINSIGHT ファイル (Adis R&D Insight)
 - ・ IMSRESEARCH ファイル (R&D Focus)
- これらのファイルのレコード構成は物質単位であり、各レコードには物質同定情報と医薬品開発情報が収録されている。
 - ・ 物質同定情報
 - 化学物質名, 医薬品一般名
 - CAS 登録番号
 - 開発コード, 治験薬番号, 商品名
 - 化学構造図 など
 - ・ 医薬品開発情報
 - 薬効
 - 適応症
 - マーケット情報
 - ライセンス取得の可能性
 - 製薬会社の R&D 動向
 - 開発中止になった製品
 - 薬理作用
 - 臨床試験結果
 - 特許情報
 - 販売ライセンスを受けた会社
 - 研究開発状況
 - 開発継続の見込みのない製品 など
 - ・ 情報源
 - 医薬および科学分野の文献
 - 製薬業界ニュースレター
 - 販売会社の報告書
 - 学会会議録
 - 学会・シンポジウム参加報告
 - 特許
 - 年次報告書
 - 製薬会社への直接インタビュー
 - 公式発表
 - など
- ファイルによって収録データ、速報性などが異なるため、複数のファイルで調査した方がより多くの情報が得られる。
- 購読者など一定の条件を満たす場合、事前に登録しておけば、STN 利用料金の割引が適用される。

A 医薬品開発データベース

ファイルの概要

■ 各ファイルの概要

(2011 年 9 月)

	ADISINSIGHT	IMSRESEARCH	
作成機関	Wolters Kluwer Pharma Solutions	IMS Health	
対応誌	Adis R&D Insight	IMS LifeCycle, R&D Focus	
レコード単位	化学物質	化学物質	
収録件数	27,900 件	32,700 件	
CAS 登録番号付与率	27%	28%	
収録期間	1998 年～	1977 年～	
更新頻度	毎週	毎週	
アラート頻度	毎週	毎週, 毎月 (デフォルト)	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 収録件数は少ないが 1 レコードの情報量が多く, 特に臨床段階の詳細な情報が得られる 料金が比較的安価である 	<ul style="list-style-type: none"> 他の IMS 系データベースとの連携により広範な情報が得られる 購読者の割引率が高い 	
クロスオーバー検索	<ul style="list-style-type: none"> REGISTRY ファイルから開発データベースへの L 番号クロスオーバー検索は, 一度に 300,000 物質のクロスオーバーが可能 (3 円/1 レコード) 開発データベースと他のファイル間でのタームによるクロスオーバー検索は, SELECT や ANALYZE コマンドで抽出したタームを検索語として利用する. TRANSFER コマンドを用いるとタームの抽出と検索を実行できる. 		
利 用 料 金	検索語料	無料	
	SELECT 料	無料	
	表示料 N : 非購読者 S : 購読者	TRIAL, SAM, FREE, SCAN : 無料 ALL, IALL, DALL : N=3,200 円 S=410 円 STD, ISTD, TX : N=2,580 円 S=387 円 IDE, IIDE : N=1,200 円 S=369 円 STR : 133 円 上記以外を表示すると, それを含む最小の表示形式の料金が課金される。	TRIAL, SAM, FREE : 無料 ALL, IALL : N=6,430 円 S=425 円 STD, ISTD : N=6,280 円 S=355 円 IDE, IIDE, IDETAB, CCTAB, COTAB : N=3,950 円 S=230 円 STR : 133 円 上記以外は何を表示しても ALL 表示形式の料金が課金される。
	接続時間料 (1 時間当たり)	22,800 円	23,300 円

A 医薬品開発データベース

回答表示

- 定型表示形式（各フィールドの内容については P. 42 ~ 45 を参照）

	ADISINSIGHT	IMSRESEARCH
無料	TRIAL, SAM, FREE : 一般名と改訂日	TRIAL, SAM, FREE : 一般名
	SCAN : 一般名（回答番号なしのランダム表示）	
有料	IDE, IIDE* ¹ （デフォルト）： AN, SO, DN, CDAT, CN, MF, RN, STR, related RN, CC, HDP, CO, OS, WC STD, ISTD* ¹ : IDE の内容に加えて DSTA, TX ALL, DALL* ² , IALL* ¹ : STD の内容に加えて RDAT, RNTE, RE	GT : DSTA, CO IDE, IIDE* ¹ （デフォルト）： AN, SO, STA, CN, RE, RN, RN（誘導体）, STR, CC, HDP, CO STD, ISTD* ¹ : IDE の内容に加えて CT, LI, DSTA, TX ALL, IALL* ¹ : STD の内容に加えて RDAT, RNTE IDETAB* ³ : ANS, RN, CN（1 つのみ）, CC CCTAB* ³ : ANS, CC, CN（1 つのみ）, HDP, CO COTAB* ³ : ANS, CO, CN（1 つのみ）, CC, HDP, CO タイプ

*1 フィールド名が完全名で表示されるインデント形式

*2 各フィールドの最後がセミコロンで区切られたデリミタ形式

*3 複数の回答の内容を表形式で出力

- ADISINSIGHT, IMSRESEARCH ファイルは SELECT 料金が無料であるため、SELECT コマンドを利用すると、ある程度の情報は無料で確認できる。

- ・ SELECT コマンドで抽出可能なフィールド（各フィールドの内容については P. 46 を参照）

ADISINSIGHT	IMSRESEARCH
AN, CC, CHEM, CN, CO, CT, DSTA, GT, HDP, JT, NAME, RDAT, RN, RNTE, TN, TX	
CDAT, DN, EVAL, MF, OS, RE, SO	AV, LI, NAV, PA, PD, PY, STA, STG, ED, UP

* 上記のフィールドは ANALYZE, TRANSFER コマンドでも抽出可能

A 医薬品開発データベース

医薬品開発データベースの主要な検索項目

■ 特定の医薬品に関する調査 (P. 5)

- ・ 医薬品の名称や CAS 登録番号などの物質同定情報を検索する.
- ・ 物質同定情報については, ファイル間で検索機能の差がほとんどないため, 収録内容から使用ファイルを選択すると良い.
- ・ CAS 登録番号が収録されていれば, REGISTRY ファイルからクロスオーバー検索できる.

■ 薬理作用, 薬効, 適応症の検索 (P. 18)

- ・ 医薬品開発データベースでは, 薬理作用, 薬効, 適応症の検索ができる.
- ・ ファイルによって検索機能が異なるため, 調査目的に応じてファイルを選択する.

■ 現在の開発段階を指定した検索 (P. 30)

- ・ 前臨床段階, 臨床試験中, 上市済みなどの開発段階から検索する.
- ・ 各ファイルとも, 開発段階の情報には国や適応症が収録されており, それらを組み合わせた検索もできる.

■ 開発の経緯を指定した検索 (P. 35)

- ・ 改訂日, 改訂ノートフィールドに収録されているデータ更新の履歴から, 開発の経緯を知ることができる.
- ・ 適切な近接演算子を使って, 改訂日と改訂ノートを組み合わせた検索ができる.

■ 評価データの検索 (P. 41)

- ・ 医薬品に付与された独自の評価データ (ADISINSIGHT ファイル : 治療評価指数) から検索, 限定ができる.

A 医薬品開発データベース

特定の医薬品に関する調査：検索のポイント

- 特定の医薬品について調査するには、物質同定情報から目的の物質レコードを検索する。

- ・ 物質同定情報検索フィールド

	ADISINSIGHT	IMSRESEARCH
CAS 登録番号	・ 基本索引 (/BI)	
物質名称	<ul style="list-style-type: none"> ・ /CN (完全名称), 基本索引 ・ /TN (製品名), 基本索引 ・ /CNS (名称セグメント)*1 	
その他の検索フィールド	<ul style="list-style-type: none"> ・ /MF (完全分子式)*2 ・ /元素記号 (元素数)*3 ・ /NC*3 (成分数) ・ /PG*4 (周期律グループ) 	—

*1 中間一致, 後方一致検索が可能

*2 分子式の収録は Hill 方式でない場合もあるため, EXPAND で確認してから検索する

*3 数値範囲検索が可能

*4 指定した周期律グループに属する元素で構成されている物質を検索

- ・ 医薬品開発データベースには医薬品の名称（一般名, 製品名, 化学名, 研究コード, 治験番号など）が豊富に収録されているため, 名称検索で回答が得られる場合が多い。

－ 医薬品開発データベースは検索語料が無料であるため, 直接検索すると経済的。

- 医薬品開発データベースでヒットしなかった場合や, 塩や誘導体などをまとめて調査する場合は, REGISTRY ファイルで検索してからクロスオーバー検索する。

- ・ REGISTRY ファイルでは, 以下のような物質検索ができる。

－ 塩（塩酸塩, 硫酸塩など）をまとめて検索（成分 CAS 登録番号検索）

－ 共通構造をもった誘導体や類似構造物質の検索（部分構造検索, 環データ検索）

- ・ L 番号を使ったクロスオーバー検索では, 一度に 300,000 物質レコードのクロスオーバーが可能。ただし 1 件あたり 3 円のクロスオーバー料金が課金されるため, 回答件数が多い場合には, あらかじめヒットする物質に限定する。

=> S L1 AND ADISINSIGHT/LC ← ADISINSIGHT ファイルにクロスオーバーすると
回答が得られる物質に限定

- ・ 医薬品開発データベースは CAS 登録番号の付与率が低い（30% 程度）ため, L 番号によるクロスオーバー検索では, 目的の医薬品が収録されていてもヒットしない場合がある。

- ・ L 番号によるクロスオーバー検索で回答が得られない場合には, REGISTRY ファイルのレコードから名称を抽出して検索する。（B 章参照）

A 医薬品開発データベース

特定の医薬品に関する調査 : 検索のポイント

■ 医薬品開発データベースは接続時間料が比較的高額であるため、EXPAND コマンドで収録状況を確認し、質問式を検討する際は STNindex を利用する。

- ・ STNindex では、接続時間料のみでヒット件数の確認ができる。回答の出力はできず、SEARCH コマンドを実行すると質問式の L 番号が作成される。
- ・ 必ず 2 つ以上のファイルを指定する必要があるため、単一ファイルについて調べる場合は、LCA ファイルなどの件数の少ないファイルを一緒に指定すると、検索時間を短縮できる。
- ・ EXPAND の結果をファイル別に表示するには、SET DETAIL ON の設定をしておく。

=> IND ADISINSIGHT IMSRESEARCH ← マルチファイルの STNindex 環境に入る

INDEX 'ADISINSIGHT, IMSRESEARCH' ENTERED AT 09:26:42 ON 21 JUL 2011

2 FILES IN THE FILE LIST IN STNINDEX
:

=> E TAMIFLU/CN ← 名称を EXPAND して収録状況を調べる

E1	1	TAMIBARO/CN	
E2	2	TAMIBAROTENE/CN	
E3	1 -->	TAMIFLU/CN	} どのファイル由来の名称か分からない
E4	1	TAMIFLU(R)/CN	
E5	1	TAMIPHOSPHOR/CN	

=> SET DET ON ← 詳細を表示する設定
SET COMMAND COMPLETED

=> E TAMIFLU/CN

E#	FILE	FREQUENCY	TERM	
---	----	-----	----	
E1	ADISINSIGHT	1	TAMIBARO/CN	
E2	ADISINSIGHT	2	TAMIBAROTENE/CN	
	ADISINSIGHT	1	TAMIBAROTENE/CN	
	IMSRESEARCH	1	TAMIBAROTENE/CN	
E3	ADISINSIGHT	1 -->	TAMIFLU/CN	} ファイル別に展開される
	IMSRESEARCH	1	TAMIFLU/CN	
E4	ADISINSIGHT	1	TAMIFLU(R)/CN	← ADISINSIGHT ファイルの名称
E5	ADISINSIGHT	1	TAMIPHOSPHOR/CN	

=> S ANTIBIOTIC?/CC AND PFIZER/CO ← トランケーションや演算子を使った検索式も実行できる (無料)
FILE 'ADISINSIGHT' (例: Pfizer 社の抗生物質の検索)

599 ANTIBIOTIC?/CC
1025 PFIZER/CO
20 ANTIBIOTIC?/CC AND PFIZER/CO ← ADISINSIGHT ファイルのヒット件数

FILE 'IMSRESEARCH'

214 ANTIBIOTIC?/CC
1738 PFIZER/CO
13 ANTIBIOTIC?/CC AND PFIZER/CO ← IMSRESEARCH ファイルのヒット件数

L1 QUE ANTIBIOTIC?/CC AND PFIZER/CO ← 作成された質問式の L 番号

A 医薬品開発データベース

検索例 1 : シーエルセントリの開発情報調査

- 検索例 1 : HIV 感染症治療薬「シーエルセントリ (Celsentri)」の開発情報を調査する。

検索のポイント

- ・ 完全名称 (/CN) フィールドで名称を検索して回答を表示する。
- ・ この検索例では、下記の順で調査する。
 - ① ADISINSIGHT ファイル : 収録件数は少ないが、1 レコードあたりの情報が多い。特に、臨床段階の情報が詳細に記述されている。
 - ② IMSRESEARCH ファイル : 非購読者の場合は表示料金が比較的高額であるため、他のファイルで必要な情報が得られなかった場合や、より多くの情報を得たい場合に利用する。

参考

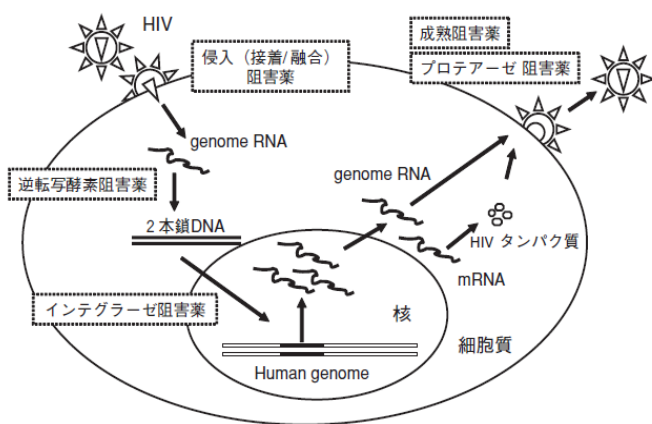
2009 年 1 月 16 日、抗 HIV 薬「シーエルセントリ」が緊急薬価収載された。この薬は CCR5 拮抗剤と呼ばれる作用機序の薬で、HIV が細胞に取りつく際の足がかりとなる受容体のひとつである CCR5*¹ に結合することで、ウイルスの侵入をブロックする。現行の ART 療法*² に加えて、有力な治療薬として期待される。

*1 CCR5

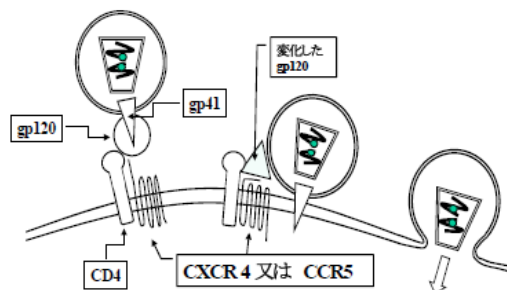
ケモカイン受容体 (Chemokine Receptor) のひとつ。ケモカイン受容体は炎症、免疫などに関与しているが、近年 CCR5 が、CXCR4 とともに HIV ウィルスが細胞へ侵入する際に使用されていることが分かり、創薬ターゲットとして注目されている。

*2 ART (anti-retroviral therapy) 療法

HIV プロテアーゼ阻害剤と逆転写酵素阻害剤の 3 剤以上を併用する治療法で、現在最も効果的な治療法とされているが、副作用も強く、複雑で大量の服薬法は患者への負担が大きく、耐性ウイルスの出現も問題視されている。



HIV の生活環と抗 HIV 薬の作用点



HIV-1と細胞側受容体との結合

田中ら, 日薬理誌 130, 147~151(2007)

「抗 HIV 療法 2004 総論」山元泰之

A 医薬品開発データベース

検索例 1 : シーエルセントリの開発情報調査 (ADISINSIGHT)

1. ADISINSIGHT ファイル

=> FILE ADISINSIGHT

=> E CELSENTRI/CN 5

← 名称を EXPAND で確認

E1 1 CELLULAR IMPLANT THERAPY - MICROISLET/CN
E2 1 CELLULOSE SULFATE - POLYDEX PHARMACEUTICALS/CONRAD/CN
E3 0 --> CELSENTRI/CN
E4 1 CELSENTRI (R)/CN
E5 1 CELTURA (R)/CN

=> S E4

← E 番号を用いて検索 (無料)

L1 1 "CELSENTRI (R)"/CN

=> D TRIAL

← TRIAL 表示形式で表示 (無料)

L1 ANSWER 1 OF 1 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma
Solutions on STN
CN Maraviroc ← 一般名はマラビロク
CDAT Jun 28, 2011 ← 変更日

参考

医薬品開発データベースに CAS 登録番号が収録されていれば, REGISTRY ファイルから L 番号を使ったクロスオーバー検索でも回答が得られる.

=> FILE REGISTRY

=> E CELSENTRI/CN 5

E1 1 CELRESTINE BLUE B/CN
E2 1 CELREZ LA 4M-HS/CN
E3 1 --> CELSENTRI/CN
E4 1 CELSIAN/CN
E5 1 CELSIAN (AL2BA(S104)2)/CN

=> S E3

L1 1 CELSENTRI/CN

=> FILE ADISINSIGHT

=> S L1

← REGISTRY ファイルの回答番号を使って検索 (1 件当たり 3 円)

L2 1 L1

=> D TRIAL

L2 ANSWER 1 OF 1 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma
Solutions on STN
CN Maraviroc
CDAT Jun 28, 2011

(注) L 番号のクロスオーバーで回答が得られなかった場合は, REGISTRY ファイルのレコードから抽出した名称を使って検索するとヒットする場合がある. (B 章 P. 48 参照)

A 医薬品開発データベース

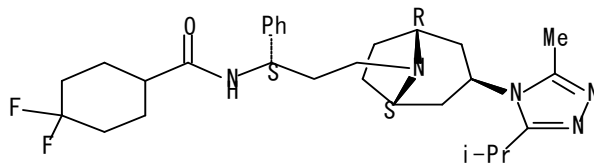
検索例 1 : シーエルセントリの開発情報調査 (ADISINSIGHT)

=> D ALL

← ALL 表示形式で全情報を表示

L1 ANSWER 1 OF 1 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma Solutions on STN
 AN 2002:128 ADISINSIGHT ← レコード番号
 SO Adis R&D Insight ← 情報源 (収録誌 *Adis R&D Insight*)
 DN 016867
 CDAT Jun 28, 2011
 CN Maraviroc
 CN UK 427857; UK-427857; UK-427857 } ← 物質名称
 CN **Celsentri (R)**; Selzentry (R)
 MF C29 H41 F2 N5 O ← 分子式
 RN 376348-65-1 ← CAS 登録番号
 STR

Absolute stereochemistry. Rotation (-).



抗 HIV だけでなく、抗炎症、抗リウマチ薬としての薬効もあることが分かった

CC EPHMRA ATC CODE: J5C HIV antivirals; M1 Anti-Inflammatory and Anti-Rheumatic Products ← 薬効分類
 CC WHO ATC CODE: J05A-X09 Maraviroc; M01 Antiinflammatory and Antirheumatic Products

HDP Launched
 DSTA Launched, Canada, HIV-1 infections
 Launched, European Union, HIV-1 infections
 Launched, Japan, HIV-1 infections
 Launched, United States, HIV-1 infections
 Preregistration, European Union, HIV-1 infections
 Phase III, Argentina, HIV-1 infections
 Phase III, Australia, HIV-1 infections
 Phase III, Chile, HIV-1 infections
 Phase III, China, HIV-1 infections
 Phase III, India, HIV-1 infections
 Phase III, Peru, HIV-1 infections
 Phase III, Taiwan, Province of China, HIV-1 infections
 Phase II, Argentina, HIV-1 infections
 Phase II, Australia, HIV-1 infections
 Phase II, Brazil, HIV-1 infections
 Phase II, Mexico, HIV-1 infections
 Phase II, South Africa, HIV-1 infections
 Preclinical, United States, HIV-1 infections
 Discontinued II, United States, Rheumatoid arthritis

← 最も進んだ開発段階

各国の適応症ごとの開発段階

* DSTA フィールドの適応症の統制語が CT フィールドに収録されている

リウマチ適応での開発は Phase II で中止

ORIGINATOR: Pfizer (United States) ← 会社情報 (開発元は米国の Pfizer 社)
 PARENT: Pfizer
 LICENSEE: International Partnership for Microbicides
 OTHER: Northwestern University; Tibotec Inc; ViiV Healthcare
 OS 801085042; 801062842; 801062843; 809107474; 801034696; 803000292;
 800955246; 800955232; 801015738; 801003739
 WC 4287

OS フィールドに収録されている ADISCTI 資料番号を ADISCTI ファイルで検索すると、関連する臨床文献の情報が得られる (Appendix 参照)

A 医薬品開発データベース

検索例 1 : シーエルセントリの開発情報調査 (ADISINSIGHT)

TX TEXT

Introduction:

← 概要セクション

Maraviroc is a chemokine receptor 5 (CCR5) antagonist that has been developed for the treatment of HIV-1 infections. It was originated by Pfizer and ownership has been transferred to Viiv Healthcare. The compound has been launched extensively in an oral tablet formulation for the treatment of HIV-1 infection in treatment-experienced patients. Maraviroc has also been approved for the treatment of HIV-1 infection in combination with HIV-1 antiretroviral therapy. The primary indication has no

CCR5 は、マクロファージ指向性 HIV-1 ウィルスがホスト細胞に侵入する際に、CD4 とともに利用される重要なコレセプターである。Maraviroc は、CCR5 を発現する CD4 陽性 T 細胞に R5 タイプのウィルスが侵入するのをブロックする。CXCR4 を使って侵入するウィルスには効果がない

CCR5, a cell-surface G protein coupled receptor, has been identified as the principal co-receptor along with CD4+ through which macrophage tropic HIV-1 strains gain entry into host cells. Maraviroc blocks viral entry into CD4+ T cells that express the CCR5 co-receptor, stopping the R5 virus on the outside surface of the cells before it enters, rather than fighting the virus inside the cell, as do all other classes of oral HIV medicines/1/. In preclinical studies, maraviroc has demonstrated cross-clade potency against CCR5 isolates, but not against CXCR4 virus.

:

TX PHARMACOLOGY OVERVIEW:

← 薬理学的概要セクション

Antimicrobial activity:

Inhibits HIV-1 replication; exhibits antiviral activity against a broad range of viruses; elicits decreases in markers of immune activation and inflammation

Pharmacodynamics:

Demonstrates simultaneous sustained release in combination with dapivirine from silicone elastomer vaginal rings; significantly increases CD4 cells in patients with CCR5-tropic HIV-1 infection

Immunogenicity:

Mechanism of action:

← 作用メカニズム

CCR5 receptor antagonists

← CCR5 受容体拮抗剤

HIV receptor antagonists

CCR5 receptor modulators

CCR receptor antagonists

HIV receptor modulators

Virus receptor antagonists

CCR receptor modulators

Chemokine receptor antagonists

:

参考

ADISINSIGHT ファイルのテキストは、いくつかのセクションに分かれる場合がある。このセクション内の言葉は (L) 演算子で限定することができる。(例 : => S ADVERSE EVENTS (L) VOMITING)

・ 検索に利用できる主なセクション名

- INTRODUCTION : 概要
- COMMERCIAL SUMMARY : Lehman Brothers の商品評価
- PHARMACOLOGY OVERVIEW : 薬理学的概要
- CLINICAL OVERVIEW : 臨床結果の概要
- ADVERSE EVENTS : 副作用情報
- PHARMACOLOGY : 薬理学
- THERAPEUTIC TRIALS: 臨床試験

A 医薬品開発データベース

検索例 1 : シーエルセントリの開発情報調査 (ADISINSIGHT)

TX **CLINICAL OVERVIEW:** ← 臨床試験結果の概要セクション
Route(s) of Administration: PO, Vaginal ← 投与経路
Administration Freq. (per day):
Adverse events:
occasional: Bronchitis, Nasopharyngitis.
Drug Interactions: ← 薬物間相互作用
Unknown. Demonstrates additive/synergistic interactions in combination with other existing anti-HIV agents in vitro; coadministration of maraviroc and raltegravir decreases the AUC values of each compound compared with monotherapies

TX **Adverse Events:** ← 副作用情報セクション
Phase III: ninety six-week follow up data from the MERIT phase III trial in treatment-naïve patients with HIV-1 infections showed that maraviroc had favourable tolerability. Of patients who received maraviroc plus zidovudine/lamivudine, 66.9% remained on therapy compared with 66% of patients who received efavirenz plus zidovudine/ lamivudine. Among those who remained on therapy, malignancies were observed in 1.1% of patients in the maraviroc group compared with 2.8% in the efavirenz group. Fewer cases of tuberculosis were reported with maraviroc compared with efavirenz treatment (0.3% vs 2.2%)/15/. At 96 weeks, in antiretroviral-naïve patients receiving zidovudine/ lamivudine, efavirenz is associated with a higher proportion of patients with lipid levels exceeding NCEP thresholds than maraviroc. At 96 weeks, increases in total cholesterol, high- and low-density lipoprotein cholesterol and triglycerides were greater for efavirenz compared with maraviroc recipients/18/.
Maraviroc was better tolerated than efavirenz in 48-week results from the phase III MERIT trial which compared the efficacy of the drugs, both administered in combination with Combivir, in 721 antiretroviral-naïve patients with HIV-1 infections. Half as many patients who received maraviroc (1.7%) experienced a 'category C' AIDS defining event compared with patients who received efavirenz (3.3%). Lipid abnormalities were more frequent in the efavirenz arm. Few events, grade 3/4 adverse events and category C events were observed in the maraviroc-containing treatment arm, compared with those who received efavirenz. The most common adverse events in the maraviroc arm were nasopharyngitis and bronchitis. Efavirenz was associated with more dizziness, diarrhoea, abnormal dreams, and rash/16/ /17/.
第三相臨床試験での主な副作用は、咽頭炎と気管支炎

Phase IIb/III: There were no clinically relevant differences between the maraviroc and placebo groups at 24 weeks in two phase II trials, MOTIVATE-1 and MOTIVATE-2, in over 1000 treatment experienced patients
:

各臨床段階における詳細な副作用情報が収録されている

Drug Interactions: ← 薬物間相互作用
Clinical studies: in a drug interaction study, efavirenz-containing regimens reduced by 50% the systemic exposure to maraviroc, compared to regimens containing lopinavir/ritonavir which approximately doubled maraviroc systemic exposure. Cohorts receiving maraviroc plus either efavirenz + combivir or efavirenz + didanosine + tenofovir demonstrated mean approximate C sub(max) values of 66.5 and 76.4 ng/ mL, respectively and mean AUC sub(12) values of 46.9 and 48.3 ng x h/ mL, respectively. The co-administration of lopinavir/ritonavir with maraviroc approximately doubled maraviroc systemic exposure with a mean C sub(max) value of 264.7 ng/mL and a mean AUC sub(12) value of 179.6 ng x h/mL. A nevirapine-containing regimen resulted in a small increase in mean C
:

A 医薬品開発データベース

検索例 1 : シーエルセントリの開発情報調査 (ADISINSIGHT)

TX PHARMACOLOGY: ← 薬理学セクション
Pharmacokinetics: ← 薬物動態
Maraviroc exposures in cervicovaginal fluid and vaginal tissue biopsy samples were higher than those observed in blood plasma in healthy female volunteers, thus indicating maraviroc has potential as an oral agent for HIV prophylaxis.

:

Maraviroc acted as a potent inhibitor of R5 HIV-1 replication, but was inactive against X4 or R5X4 strains. The agent was active against Ba-L in PM-1 cells, and its antiviral potency was not affected by viral MOI (IC_{sub(90)} values of 1.1-1.0 nmol/L for MOI ranging from 0.007-0.3), indicating that viral load should not have a direct effect on efficacy in

:

R5 HIV-1 には有効な阻害剤だが, X4 および R5X4 タイプには不活性である

Pharmacodynamics (Viral Infections): ← 薬力学
Clinical - oral formulation: short-term therapy with maraviroc demonstrated potent antiviral effects in asymptomatic HIV positive patients; 24 such patients with CD4 count >250 cells/mm^{sup(3)} and plasma viral load >5000 copies/mL received maraviroc 25mg QD, 100mg BID or placebo for 10 days. All patients receiving 100mg reached trough concentrations in excess of the mean antiviral IC_{sub(90)} in PBMC. Mean

:

Preclinical - oral formulation: twice daily oral administration of maraviroc ≤ 300mg/kg/day in cynomolgus monkeys produced complete CCR5 receptor occupancy over 24 hours, and had no adverse effects on the immune system. The plasma exposures of maraviroc 300mg/kg/day were 17-fold greater than found at the maximum clinical dosage.

:

TX THERAPEUTIC TRIALS: ← 臨床試験セクション

Viral Infections:
Phase III: ninety-week follow up data from the phase III MERIT trial revealed comparable virologic suppression and greater increases in CD4 T-cell count in treatment-naïve patients who received maraviroc plus zidovudine/lamivudine versus patients who received efavirenz plus zidovudine/lamivudine. At 96 weeks, 58.5% of patients in the maraviroc group had viral loads <50 copies/mL compared with 62.4% in the efavirenz group, based on Time to Loss of Virologic Response (TLOVR) analysis. For patients with higher viral loads at screening (>100 000 copies/mL), 56% and 56.7% of patients in the maraviroc and efavirenz group, respectively, maintained undetectable viral loads, also based on TLOVR analysis. At 96 weeks, the median change from baseline in CD4 T-cell count was 212 cells/mm^{sup(3)} and 171 cells/mm^{sup(3)} for the maraviroc and efavirenz group, respectively (95% CI: 17, 65)/15/.

:

Phase IIb/III: In pooled analysis of 48 week combined data from the phase IIb/III MOTIVATE-1 and MOTIVATE-2 trials, the mean decrease in viral load from baseline (log_{sub(10)} copies/mL) was 0.78, 1.68 and 1.84 in the groups receiving placebo, maraviroc once daily and maraviroc twice daily, respectively. The percentage of patients who achieved an undetectable viral load (<50 copies/mL HIV RNA) after 48 weeks was 43.2% and 45.5% in the maraviroc once daily and twice daily groups, respectively, compared with 16.7% in the placebo group. The mean increase in CD4^{sup(+)} cell count from baseline in patients receiving maraviroc once daily and twice

:

各臨床段階のプロトコルと結果が詳細に記述されている

A 医薬品開発データベース

検索例 1 : シーエルセントリの開発情報調査 (ADISINSIGHT)

Phase II: All dosages of maraviroc \geq 100mg twice daily demonstrated similar viral load reductions with delayed viral rebound and maximum viral load reductions after discontinuation of study medication. Following 10 days of treatment with maraviroc, 97% of patients with CCR5-tropic virus at baseline remained CCR5-tropic. The majority of patients receiving maraviroc at dosages of 200-600 mg/day had a decrease in HIV RNA of > 1.0 log sub(10) copies/mL. Data were pooled from five double-blind, placebo-controlled, multiple-dose studies, involving 259 patients and volunteers, evaluating maraviroc alone, and one drug interaction study investigating maraviroc + oral contraceptives/21/.

Results from a clinical study conducted in 80 patients with CD4 count > 250 and plasma viral load > 5000 copies/mL, showed that short-term monotherapy with maraviroc at doses of ≥ 100 mg BID and QD, resulted in viral load reductions of ≥ 1 log sub(10). Food did not significantly affect antiviral activity in the patients treated with maraviroc (150mg BID).

:

改定日	改定ノート
RDAT	RNTE
31 Jan 2002	New profile
31 Jan 2002	Phase-I clinical trials for HIV-1 infections treatment in USA (P0)

新規プロファイル, 開発段階の変化などのレコード更新の更新履歴

- RE
1. Pfizer Inc. Pfizer's Novel HIV/AIDS Treatment SELZENTRY(TM) Becomes the Latest Fully Approved Antiretroviral for Treatment-Experienced HIV Patients. Media Release. : 26 Nov 2008. Available from: URL: <http://www.pfizer.com>. (English).
 2. ViiV Healthcare. ViiV Healthcare launches: A new specialist HIV company dedicated to delivering advances in HIV treatment and care. Media Release. : 3 Nov 2009. Available from: URL: <http://www.viivhealthcare.com>. (English).
 3. International Partnership for Microbicides. IPM Reaches Landmark Agreement with Pfizer to Develop FDA-Approved Antiretroviral Drug as Vaginal Microbicide. Media Release. : 30 Jan 2008. Available from: URL: <http://www.ipm-microbicides.org>. (English).
 4. Pfizer Inc. Long-Term Data Reinforce Safety and Efficacy Profile of Pfizer's New HIV Drug Selzentry(TM) (Maraviroc). Media Release. : 19 Sep 2007. Available from: URL: <http://www.pfizer.com>. (English).
 5. Pfizer Inc. Pfizer's Celsentri (Rm) Approved in the European Union, Providing a Novel Treatment Option for Treatment-Experienced HIV Patients. Media Release. : 24 Sep 2007. Available from: URL: <http://www.pfizer.com>. (English).
 6. Pfizer Inc. First New Oral Class of HIV Treatment Licensed in Over A Decade. Media Release. : 19 Nov 2007. Available from: URL: <http://www.pfizer.com>. (English).
 7. Pfizer. Health Canada Approves Novel Treatment for HIV. Media Release. : 15 Oct 2007. Available from: URL: <http://www.newswire.ca>. (English).
 8. Health Canada. Health Canada grants priority review status to Pfizer's maraviroc, a new treatment approach for HIV. Media Release. : 1 Mar 2007. Available from: URL: <http://www.hc-sc.gc.ca>. (English).
 9. ViiV Healthcare. Regulatory Update - Celsentri/Selzentry(Rm) (maraviroc). Media Release. : 4 Mar 2011. Available from: URL: <http://www.viivhealthcare.com>. (English).

:

テキスト中のリファレンス番号に対応する参照文献情報

A 医薬品開発データベース

検索例 1 : シーエルセントリの開発情報調査 (IMSRESEARCH)

2. IMSRESEARCH ファイル

=> FILE IMSRESEARCH

=> E CELSENTRI/CN 5

← 名称を確認

E1 1 CELLULOSE, HYDROGEN SULFATE, SODIUM SALT/CN
 E2 1 CELMOLEUKIN/CN
 E3 1 --> CELSENTRI/CN
 E4 1 CELTURA/CN
 E5 1 CELUPAN/CN

=> S E3

← E 番号を使って検索 (無料)

L2 1 CELSENTRI/CN

=> D TRIAL

← TRIAL 表示形式で表示 (無料)

L2 ANSWER 1 OF 1 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

CN maraviroc

← 一般名

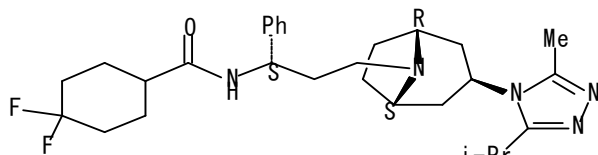
=> D IALL

← IALL 表示形式で全情報を表示 (フィールドが完全名で表示)

L2 ANSWER 1 OF 1 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

ACCESSION NUMBER: 2002:83 IMSRESEARCH
 SOURCE: R&D Focus, (05 Jan 2011)
 DOCUMENT NUMBER: 2018289
 GENERIC NAME: maraviroc ← 一般名
 REFERENCE: pINN
 LABORATORY NAME: UK 427857 ← 研究コード
 TRADE NAME: **CELSENTRI**; SELZENTRY ← 商品名
 CHEMICAL NAME: 4,4-difluoro-N-[(1S)-3-[(3-exo)-3-[3-methyl-5-(1-methylethyl)-4H-1,2,4-triazol-4-yl]-8-azabicyclo[3.2.1]oct-8-yl]-1-phenylpropyl]cyclohexanecarboxamide
 CAS REGISTRY NO.: 376348-65-1
 DERIVATIVE(S): 376348-65-1 maraviroc
 STRUCTURE:

Absolute stereochemistry. Rotation (-).



CLASSIFICATION: J5C9 Other HIV Antivirals ← 薬効分類
 INDICATION: HIV infection ← 適応症の統制語
 ACTION: HIV entry inhibitor; antiviral; chemokine antagonist ← 薬理作用
 ORIGIN: chemical synthesis
 ADMINISTRATION: oral ← 投与経路
 HIGHEST DEV. PHASE: Marketed (80) ← 最高の開発段階
 ENTRY DATE: Entered STN: 1 Feb 2002
 Last Updated on STN: 7 Jan 2011

適応症と薬理作用の統制語が CT フィールドに収録されている。IMSRESEARCH ファイルには、CCR5 拮抗剤の統制語は無かった

現在、INDICATION には、リウマチ 適応症の統制語は入っていない

A 医薬品開発データベース

検索例 1 : シーエルセントリの開発情報調査 (IMSRESEARCH)

LATEST INFORMATION: 03 August 2009 : On 21 July 2009 Pfizer reported 96-week follow-up data from MERIT ES, an analysis of data from the phase IIb/III MERIT (Maraviroc versus Efavirenz Regimens as Initial Therapy) trial following retesting and screening samples using the enhanced sensitivity Trofile assay. The results showed that, between patients in the maraviroc treatment arm and those in the efavirenz arm, there was comparable virologic suppression (58.5% and 62.4%, respectively, achieved less than 50 copies/mL). Comparable results were seen based on a Time to Loss of Virologic Response (TLOVR) analysis (less than 50 copies/mL achieved by 60.5% and 60.7%, respectively), and a similar number of patients remaining on therapy (66.9% vs. 66.0%). A TLOVR :
 ...Maraviroc, a CCR5 chemokine receptor antagonist, is available for the oral treatment of HIV infection in the USA, Canada, the EU, Japan and Switzerland.

↑
最新情報

CURRENT DEVELOPMENT STATUS:

← 各国の開発段階, 適応症の一覧

Type	Status	Stage	Region	Indication
Highest Phase	Marketed	80		
Phase	Marketed	80	United States	HIV infection
Phase	Discontinued	2	United States	rheumatoid arthritis
Phase	Marketed	80	Switzerland	HIV infection
Phase	Marketed	80	Japan	HIV infection
Phase	Marketed	80	EU	HIV infection
Phase	Marketed	80	Canada	HIV infection

← 最も進んだ開発段階

リウマチ適応は開発中止

COMPANY INFORMATION:

← 会社情報

Type	Company	Nationality	Corporation
Originator	ViiV Healthcare	UK	GlaxoSmithKline (UK); Pfizer (United States)
Assignee	Pfizer		

← 開発元

← 出願人

PATENT SUMMARY:

← 特許情報

Product (Pfizer): WO 01/90106 2001, priority GB 14046 2000.

A 医薬品開発データベース

検索例 1 : シーエルセントリの開発情報調査 (IMSRESEARCH)

COMMERCIAL SUMMARY:

Commercial overview. Overview

ViiV Healthcare is developing maraviroc (SELZENTRY;CELSENTRI), a CCR5 chemokine receptor antagonist, for the oral treatment of HIV infection. In September 2007, maraviroc was launched in the USA. The product was approved in the EU in September 2007, and launches have taken place across the EU. In November 2007, maraviroc was launched in Canada. In January 2009, Pfizer launched maraviroc in Japan for the treatment of patients with CCR5-tropic HIV-1 infection. In November 2008, maraviroc was granted full (traditional) approval by the US FDA for use in combination with other antiretrovirals in treatment-experienced patients infected with HIV. Pfizer filed for approval in March 2009 for use of

← 商業的情報セクション
← 概要

Launches. In September 2007, Pfizer launched maraviroc in the USA, for use in combination with other antiretroviral products, in treatment-experienced CCR5-tropic patients (Pfizer, SEP 2007). In October 2007, maraviroc was launched in Germany for the treatment of HIV infection (Pfizer, NOV 2007). Maraviroc has been launched in the UK for use in combination with other antiretroviral products, as a therapy for treatment-experienced CCR5-tropic patients in whom only CCR5-tropic HIV-1 is detectable (Pfizer, NOV 2007).

← 概要

← 各国の発売状況

Regulatory progress. The US FDA has granted maraviroc Fast Track designation in the USA for the treatment of HIV patients who have exhausted all treatment options (Pfizer, JUL 2005). Pfizer submitted marketing applications for maraviroc as a therapy for HIV infection in the EU and the USA in December 2006 (Pfizer, FEB 2007). The US regulatory filing for the agent has been granted Priority Review by the US FDA (Pfizer, FEB 2007). The EU filing has been granted accelerated regulatory review (Pfizer, FEB 2007). The EMEA's CHMP has

← 法規制情報

R&D progress. HIV infection

Two pivotal phase III trials, designated MOTIVATE (Maraviroc plus Optimized Therapy In Viremic Antiretroviral Treatment-Experienced patients)-1 and MOTIVATE-2, to assess maraviroc in the treatment of HIV infection, are ongoing in the USA. Pfizer has reviewed 24-week efficacy and safety data in over 1000 patients with CCR5-tropic HIV-1 infection. In January 2007, the independent Data Safety Monitoring Board (DSMB) recommended that phase III trials, in both treatment-naïve and treatment-experienced patients, continue as planned (Pfizer, FEB 2007). In the ongoing double-blind phase IIb/III trials designated

← 臨床試験情報

Rheumatoid arthritis

In February 2007, Pfizer initiated a treatment, randomized, double-blind, placebo-controlled, parallel assignment, phase II study to assess the safety and efficacy of maraviroc in the treatment of rheumatoid arthritis in 130 subjects receiving methotrexate. Primary outcome measures included the ACR20 response rate at week 12 and secondary outcome measures included safety, efficacy, health status measures and pharmacokinetic outcomes (Pfizer, JUL 2007). Pfizer has discontinued further development of maraviroc in the treatment of rheumatoid arthritis (Pfizer, SEP 2008).

Maraviroc was well tolerated in phase I trials (Pfizer, DEC 2001).

Results from a six multiple dose phase I/IIa trial of maraviroc, in 259 healthy and HIV-positive volunteers, showed the agent was safe and well tolerated. Doses up to 300 mg twice daily in short term studies had a similar safety profile to placebo. Most common adverse events reported were headache,

臨床試験の結果

A 医薬品開発データベース

検索例 1 : シーエルセントリの開発情報調査 (IMSRESEARCH)

Licensing/Partnering. Pfizer, GlaxoSmithKline. ---Joint venture agreement signed between GlaxoSmithKline and Pfizer, Marketed - Apr 2009. GlaxoSmithKline and Pfizer have entered into an agreement to combine their HIV/AIDS therapy businesses into a new company. The joint venture company will research, develop and commercialize the therapies, which includes 11 marketed drugs, four drugs under phase II evaluation and two drugs under phase I evaluation. Initially,
: ← ライセンス供与, 業務提携

Company predictions. Pfizer planned to launch maraviroc in the USA mid-September 2007 (Pfizer, AUG 2007). Pfizer planned to file an NDA with the US FDA for maraviroc in 2006 (Pfizer, FEB 2006). ← 今後の動向

Analyst Predictions. Jefferies (09 Nov 2010): SELZENTRY/CELENTRI (maraviroc), GlaxoSmithKline
Sales: GBP101 Million in 2011, GBP119 Million in 2012, GBP134 Million in 2013, GBP147 Million in 2014, GBP81 Million in 2010 - year end December
Jefferies (15 Sep 2010): SELZENTRY/CELENTRI (maraviroc), GlaxoSmithKline
Sales: GBP103 Million in 2011, GBP122 Million in 2012, GBP138 Million in 2013, GBP152 Million in 2014, GBP83 Million in 2010 - year end December
: ← アナリストの市場評価

DEVELOPMENT HISTORY:

31 Aug 2009 See Regulatory progress.
21 Sep 2009 Analyst prediction.
:
APR 2009 Joint venture agreement signed between GlaxoSmithKline and Pfizer.
JAN 2009 Marketed, Japan (HIV infection).
DEC 2008 Registered, Japan (HIV infection).
NOV 2008 Full approval, USA (HIV infection). Marketed, France (HIV infection).
3Q 2008 Discontinued, USA (rheumatoid arthritis).
APR 2008 Marketed, Italy (HIV infection).
:
SEP 2007 Marketed, USA (HIV infection). Registered, EU (HIV infection).
AUG 2007 Registered, USA (HIV infection; accelerated approval).
JUL 2007 Recommended, EU (HIV infection).
JUN 2007 Approvable letter, USA (HIV infection).
APR 2007 Recommended, USA (HIV infection).
FEB 2007 Priority Review, USA (HIV infection), Phase II, USA (rheumatoid arthritis).
DEC 2006 Pre-registration, USA, EU (HIV infection).
JUL 2005 Fast Track designation, USA (HIV infection).
2005 Phase IIb/III, Worldwide (HIV infection).
2H 2004 Phase III, USA (HIV infection).
DEC 2001 Phase I, USA.
MAY 2000 Priority product patent application filed in the UK, by Pfizer.

↑
改訂日

↑
改訂ノート

A 医薬品開発データベース

薬理作用・薬効・適応症の検索：検索のポイント (ADISINSIGHT)

- 薬理作用、薬効、適応症は以下の検索フィールドで検索する。

	ADISINSIGHT	IMSRESEARCH
薬理作用*1	<ul style="list-style-type: none"> 基本索引 (PHARMACOLOGY OVERVIEW セクションに限定) 	<ul style="list-style-type: none"> /CT*2, 基本索引
薬効分類	<ul style="list-style-type: none"> /CC, 基本索引 (EphMRA ATC コード, WHO ATC コード) 	<ul style="list-style-type: none"> /CC, 基本索引 (EphMRA ATC コード)
適応症*1	<ul style="list-style-type: none"> /CT, 基本索引 /DSTA, 基本索引 	<ul style="list-style-type: none"> /CT*2, 基本索引 /DSTA, 基本索引

*1 すべてのレコードに収録されているわけではない。

*2 CT フィールドには薬理作用と適応症の統制語が収録されている。

- ・ 薬理作用はファイルごとに検索方法が異なる点に注意する。
- ・ 機能の違いにより、ファイルによっては意図した検索、解析ができない場合がある。
 - ADISINSIGHT ファイル：薬理作用はテキストフィールドに収録されているため、検索はできるが解析（抽出）ができない。
 - IMSRESEARCH ファイル：薬理作用に対する統制語がないと、検索が困難である場合がある（例：CCR5 拮抗剤）

■ ADISINSIGHT ファイル

- ・ 薬理作用の検索
 - 薬理作用はテキスト (TX) フィールドの PHARMACOLOGY OVERVIEW セクションに収録されているため、薬理作用名とセクション名を (L) 演算子で組み合わせて検索する。
=> S CCR5 (3A) ANTAGONIST? (L) PHARMACOLOGY OVERVIEW
 - テキストフィールドは統制されていないため、STNindex で予備検索して、あらかじめ検索式を用意しておくとい。

A 医薬品開発データベース

薬理作用・薬効・適応症の検索：検索のポイント (ADISINSIGHT)

・ 薬効分類の検索

- EphMRA ATC コード^①, WHO ATC コード^②, 薬効の名称を /CC フィールドで検索する.

=> E J5C/CC ← 抗 HIV 薬の EphMRA ATC コードで EXPAND

E1 15 J5B9/CC
E2 15 J5B9 ANTIVIRALS OTHERS/CC
E3 784 --> J5C/CC
E4 784 J5C HIV ANTIVIRALS/CC
:

=> S J5C/CC ← J5C (HIV ANTIVIRALS) で検索

L1 784 J5C/CC
(J5C/CC)

=> S J5C?/CC ← J5C の下位を含めて検索

L2 902 J5C?/CC
(J5C?/CC)

=> S "HIV ANTIVIRALS"/CC ← 完全名称で検索する場合は、二重引用符でくくる

L3 784 "HIV ANTIVIRALS"/CC
("HIV ANTIVIRALS" /CC)

=> S HIV ANTIVIRALS/CC ← 単語間にスペースを空けると (S) 演算子でリンク

L4 1390 HIV ANTIVIRALS/CC (ノイズを含むことがある)
((HIV(S)ANTIVIRALS) /CC)

- 薬効分類は、名称を EXPAND するか下記の方法でコードを調べる (Appendix 参照).

EphMRA ATC コード^① : 下記のサイトでリストを入手できる (定期的に更新).

→ <http://www.ephmra.org/>

WHO ATC コード^② : 下記のサイトで調べる.

→ http://www.whocc.no/atc_ddd_index/

・ 適応症の検索

- 適応症の統制語を /CT フィールドで検索する.

=> S HIV INFECTIONS/CT ← HIV 感染症治療薬を検索 (フレーズで検索)

- 適応症の統制語は、/CT フィールドを EXPAND すると調べることができる.

- ADISINSIGHT ファイルは、開発段階 (DSTA) フィールドに国ごとの開発段階と適応症が収録されている。(L) 演算子を使うと、これらを組み合わせて検索できる.

=> S HIV INFECTIONS/CT (L) LAUNCHED/DSTA (L) UNITED STATES/DSTA

← 米国で上市されている HIV 感染症治療薬

* 開発段階 (/DSTA) フィールドの検索については P. 30 - P. 31 参照

A 医薬品開発データベース

検索例 2 : 薬理作用, 適応症に関する検索, 解析 (ADISINSIGHT)

■ 検索例 2 : CCR5 拮抗剤の関連情報について関連情報調査を行う (ADISINSIGHT).

- ・ ① CCR5 拮抗剤を検索する (薬理作用の検索)
- ・ ② CCR5 拮抗剤を開発している会社を調べる (会社名 (CO) の解析)
- ・ ③ CCR5 拮抗剤の他の適応症 (リウマチ) の開発状況を調査する (適応症 (CT) の検索)

=> FILE ADISINSIGHT

=> S (CCR5 OR CCR 5 OR CHEMOKINE RECEPTOR 5) (3A) (ANTAGONIST? OR INHIBITOR?)
L1 53 (CCR5 OR CCR 5 OR CHEMOKINE RECEPTOR 5) (3A) (ANTAGONIST? OR INHIBITOR?) ← 薬理作用を基本索引で検索 (無料)

=> S L1 (L) PHARMACOLOGY OVERVIEW ← (L) 演算子を用いて, PHARMACOLOGY OVERVIEW
L2 48 L1 (L) PHARMACOLOGY OVERVIEW セクションに限定する

=> D 1-48 TRIAL ← TRIAL 表示形式で名称を確認 (無料)

L2 ANSWER 1 OF 48 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma Solutions on STN

CN Anti-CCR5 monoclonal antibody - Human Genome Sciences
CDAT Dec 31, 2010

L2 ANSWER 2 OF 48 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma Solutions on STN

CN Research programme: anti-infectives - NeED Pharmaceuticals
CDAT Oct 9, 2009

:

参考

PHARMACOLOGY OVERVIEW セクションの薬理作用名は統制されていないため, 検索式に注意する. STNindex を利用すると, 開発データベースに比べて安価な接続時間料で回答件数を確認できる.

=> IND ADISINSIGHT LCA ● STNindex では必ず複数ファイルの指定が必要である. LCA など収録件数の少ないファイルを指定しておく, 検索時間を節約できる

=> S CCR5 ANTAGONIST? (L) PHARMACOLOGY OVERVIEW

11 FILE ADISINSIGHT

1 FILES HAVE ONE OR MORE ANSWERS, 2 FILES SEARCHED IN STNINDEX

L1 QUE CCR5 ANTAGONIST? (L) PHARMACOLOGY OVERVIEW

=> S (CCR5 OR CCR 5 OR CHEMOKINE RECEPTOR 5) (3A) (ANTAGONIST? OR INHIBITOR?) (L) PHARMACOLOGY OVERVIEW

48 FILE ADISINSIGHT

1 FILES HAVE ONE OR MORE ANSWERS, 2 FILES SEARCHED IN STNINDEX

L2 QUE (CCR5 OR CCR 5 OR CHEMOKINE RECEPTOR 5) (3A) (ANTAGONIST? OR INHIBITOR?) (L) PHARMACOLOGY OVERVIEW

=> FILE ADISINSIGHT

=> S L2

← STNindex で作成した質問式を使って検索可能

L3 48 (CCR5 OR CCR 5 OR CHEMOKINE RECEPTOR 5) (3A) (ANTAGONIST? OR INHIBITOR?) (L) PHARMACOLOGY OVERVIEW

A 医薬品開発データベース

検索例 2 : 薬理作用, 適応症に関する検索, 解析 (ADISINSIGHT)

```

=> SEL L2 CO                                ← 会社名を抽出 (無料)
E1 THROUGH E54 ASSIGNED

=> D SEL                                    ← 抽出した会社名を表示 (無料)
E1      8      SCHERING-PLOUGH/CO
E2      8      TAKEDA/CO
E3      6      INCYTE CORPORATION/CO
E4      6      NONINDUSTRIAL SOURCE/CO
E5      6      PFIZER/CO
E6      6      PROGENICS PHARMACEUTICALS/CO
E7      5      GLAXOSMITHKLINE/CO
E8      5      TARGETDRUG/CO
E9      4      HUMAN GENOME SCIENCES/CO
E10     4      MERCK & CO/CO
E11     4      MONOGRAM BIOSCIENCES/CO
E12     4      NOVARTIS/CO
E13     4      ONO PHARMACEUTICAL/CO
E14     4      ROCHE/CO
E15     4      VIROCHEM PHARMA/CO
:

=> S L2 AND E2 (L) ORIGINATOR              ← Takeda が開発元 (ORIGINATOR) の医薬品に限定 (無料)
L3      4 L2 AND TAKEDA/CO (L) ORIGINATOR

=> D 1-4 TRIAL                             ← 一般名を表示 (無料)

L3      ANSWER 1 OF 4 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma
        Solutions on STN
CN      TBR 220
CDAT    Aug 20, 2008

L3      ANSWER 2 OF 4 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma
        Solutions on STN
CN      Cenicriviroc
CDAT    Jul 19, 2011
:

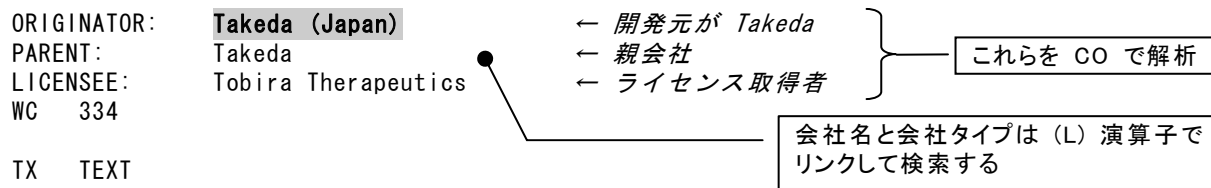
=> D 1 ALL

L3      ANSWER 1 OF 4 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma
        Solutions on STN
AN      2005:336 ADISINSIGHT
SO      Adis R&D Insight
DN      022281
CDAT    Aug 20, 2008
CN      TBR 220
CN      TAK-220; TBR-220
CN      1-Acetyl-N-(3-(4-(4-carbamoylbenzyl)piperidin-1-yl)propyl)-N-(chloro-4-
        methylphenyl)piperidine-4-carboxamide
MF      C31 H41 Cl N4 O3
STR

        STRUCTURE DIAGRAM IS NOT AVAILABLE
CC      EPHMRA ATC CODE: J5C HIV antivirals
CC      WHO ATC CODE: J05A Direct acting antivirals
HDP     Phase I
DSTA    Phase I, Europe, HIV-1 infections
        Phase I, United States, HIV-1 infections
    
```

A 医薬品開発データベース

検索例 2 : 薬理作用, 適応症に関する検索, 解析 (ADISINSIGHT)



TX TEXT

Introduction:

TBR 220 is an orally active, small molecule chemokine receptor 5 (CCR5) antagonist, which is under development by Tobira Therapeutics as a back-up compound to TBR 652 (see separate profile). TBR 220 is in phase I clinical development in the US and Europe for the treatment of HIV-1 infections.

TBR 220 was originally developed by Takeda (as TAK 220). It emerged from a research programme for orally bioavailable, small molecule CCR5 antagonists that Takeda initiated in 1999. The first CCR5 antagonist, TAK 779, was a potent and selective inhibitor of HIV-1 replication; however, this compound had poor oral bioavailability and was subsequently discontinued/1/ /2/.

Company agreements

Takeda has granted Tobira Therapeutics exclusive worldwide rights to develop, manufacture, and commercialise TBR 220 and TBR 652/3/.

Key development milestones

:

TX **PHARMACOLOGY OVERVIEW:**

Antimicrobial activity:

Inhibits HIV-1 replication; displays high selectivity towards the CCR5 receptor

Pharmacodynamics:

Immunogenicity:

Mechanism of action:

CCR5 receptor **antagonists**

CCR5 receptor modulators

CCR receptor antagonists

CCR receptor modulators

Chemokine receptor antagonists

Chemokine receptor modulators

G protein-coupled receptor antagonists

CD antigen inhibitors

Cytokine receptor antagonists

CD antigen modulators

G protein-coupled receptor modulators

Cell surface receptor antagonists

Differentiation antigen inhibitors

ADP-ribosyl cyclase inhibitors

:

A 医薬品開発データベース

検索例 2 : 薬理作用, 適応症に関する検索, 解析 (ADISINSIGHT)

=> SEL L2 CT ← 適応症 (CT) を抽出 (無料)
E55 THROUGH E77 ASSIGNED

=> D SEL E55- ← 抽出したタームを表示 (無料)

E55	47	HIV-1 INFECTIONS/CT	
E56	17	HIV INFECTIONS/CT	
E57	13	HIV INFECTIONS TREATMENT/CT	
E58	7	RHEUMATOID ARTHRITIS/CT	← リュウマチ適応症
E59	3	ASTHMA/CT	
E60	3	AUTOIMMUNE DISORDERS/CT	
E61	3	CANCER/CT	
E62	2	INFLAMMATION/CT	
E63	2	PSORIASIS/CT	
E64	2	TRANSPLANT REJECTION/CT	

:

=> S L2 AND E58
L4 5 L2 AND "RHEUMATOID ARTHRITIS"/CT

=> D 1-5 TRIAL

L4 ANSWER 1 OF 5 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma
Solutions on STN
CN Maraviroc
CDAT Jun 28, 2011

L4 ANSWER 2 OF 5 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma
Solutions on STN
CN Research programme: chemokine receptor antagonists - Genzyme
CDAT Nov 7, 2006

L4 ANSWER 3 OF 5 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma
Solutions on STN
CN Met-RANTES
CDAT Mar 12, 2008

:

=> D 3 ALL

L4 ANSWER 3 OF 5 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma
Solutions on STN

AN 1999:573 ADISINSIGHT

SO Adis R&D Insight

DN 011896

CDAT Mar 12, 2008

CN Met-RANTES

CN Methionylated RANTES; MetRANTES

MF Unspecified

STR

STRUCTURE DIAGRAM IS NOT AVAILABLE

CC EPHMRA ATC CODE: L4X Other Immunosuppressants; M1 Anti-Inflammatory and
Anti-Rheumatic Products; R3 Anti-Asthma and COPD Products

CC WHO ATC CODE: L04A-A Selective immunosuppressants; M01 Antiinflammatory and
Antirheumatic Products; R03 Drugs for Obstructive Airway Diseases

A 医薬品開発データベース

検索例 2 : 薬理作用, 適応症に関する検索, 解析 (ADISINSIGHT)

HDP Discontinued Preclinical
 DSTA Discontinued Preclinical, Switzerland, Asthma
 Discontinued Preclinical, Czech Republic, **Rheumatoid arthritis**
 Discontinued Preclinical, Switzerland, **Rheumatoid arthritis**
 ORIGINATOR: Geneva Biomedical Research Institute (Switzerland); Merck Serono
 (Switzerland)
 PARENT: Merck KGaA; Merck Serono
 WC 818

リウマチ適応症での開発は、
チェコ、スイスで中止された

TX TEXT
 Introduction:
 Met-RANTES is a modified form of the chemoattractant cytokine (chemokine) RANTES (regulated upon activation, normal T expressed and secreted). RANTES is a member of the human beta (C-C) branch of chemokines. Met-RANTES consists of recombinant human RANTES extended by a single methionine residue at the amino terminus. This modification is sufficient to render Met-RANTES a potent and selective antagonist of RANTES. Mutated versions of RANTES, such as Met-RANTES, may be superior to monoclonal antibodies as RANTES antagonists. Met-RANTES had been under development by Serono and Geneva Biomedical Research Institute. However, development appears to have been discontinued.

開発が中止されたと推測される

PHARMACOLOGY OVERVIEW:
 Pharmacodynamics:
 Antiarthritic and antiasthmatic effects in animal studies; differentially regulates RANTES-activated monocytes and macrophage-like cells; reduces both mRNA and phosphorylation levels of CCR1 and CCR5 in animal models of arthritis
 Mechanism of action:
 CCR5 receptor antagonists
 HIV receptor antagonists
 CCR5 receptor modulators
 CCR receptor antagonists
 HIV receptor modulators
 Virus receptor antagonists
 CCR receptor modulators
 Chemokine receptor antagonists
 Virus receptor modulators

RDAT RNTD
 21 Jun 2000 Ares-Serono is now called Serono
 21 Apr 1999 New profile
 21 Apr 1999 No-Development-Reported for Asthma in Switzerland (Unknown route)
 21 Apr 1999 Preclinical development for Rheumatoid arthritis in Czech Republic (Parenteral)
 21 Apr 1999 Preclinical development for Rheumatoid arthritis in Switzerland (Parenteral)

RE 1. Merck KGaA. Merck Serono is Launched. Media Release. : 8 Jan 2007. Available from: URL: <http://www.merckserono.ch>. (English).
 2. Merck KGaA. Merck KGaA Acquires Majority Shareholding in Serono S.A. Media Release. : 5 Jan 2007. Available from: URL: <http://www.merck.de>. (English).

A 医薬品開発データベース

検索例 3 : 薬効, 薬理作用の検索, 解析 (IMSRESEARCH)

■ 検索例 3 : 抗 HIV 薬の作用メカニズムに関する情報調査を行う (IMSRESEARCH).

- ・ ① 抗 HIV 薬の薬効を有する物質を検索する (薬効分類 (CC) の検索).
- ・ ② 抗 HIV 薬の作用メカニズムを調査する (薬理作用 (CT) の解析).
- ・ ③ ②で注目した作用メカニズムを有する抗 HIV 薬を開発している会社を調べる (会社名 (CO) の解析).

=> FILE IMSRESEARCH

```
=> E J5C/CC 25          ← 抗 HIV 薬の薬効分類 J5C を EXPAND
E1          501        J5B9 ANTIVIRALS/CC
E2          2          J5B9 ANTIVIRALS, OTHERS/CC
E3          5 -->     J5C/CC
E4          5          J5C HIV ANTIVIRALS/CC
E5          81         J5C1/CC
E6          81         J5C1 NUCLEOSIDE AND NUCLEOTIDE REVERSE TRANSCRIPTASE INHIBIT
ORS/CC
E7          107        J5C2/CC
E8          107        J5C2 PROTEASE INHIBITORS/CC
E9          50         J5C3/CC
E10         50         J5C3 NON-NUCLEOSIDE REVERSE TRANSCRIPTASE INHIBITORS/CC
E11         11         J5C4/CC
E12         11         J5C4 ENTRY INHIBITORS/CC
E13         702        J5C9/CC
E14         702        J5C9 OTHER HIV ANTIVIRALS/CC
E15         5          J6A1/CC
:
```

```
=> S J5C?/CC          ← J5C の下位を含めて検索 (無料)
L1          950 J5C?/CC
```

```
=> SEL L1 CT         ← CT を抽出 (無料)
E1 THROUGH E241 ASSIGNED
```

```
=> D SEL             ← 抽出したタームを表示 (無料)
E1          2383      HIV INFECTION/CT
E2          263      VIRAL INFECTION/CT
E3          233      BIOTECHNOLOGY/CT
E4          134      REVERSE TRANSCRIPTASE INHIBITOR/CT ← 逆転写酵素阻害に注目
E5          124      VACCINE/CT
E6          110      ORAL/CT
E7          107      PROTEINASE INHIBITOR/CT
E8          106      CANCER/CT
E9          106      CHEMICAL SYNTHESIS/CT
E10         96       HIV PROTEINASE INHIBITOR/CT
E11         73       HIV ENTRY INHIBITOR/CT
E12         71       PROTEIN/CT
E13         63       PEPTIDE/CT
E14         60       ANTIVIRAL/CT
E15         56       HEPATITIS B/CT
E16         55       NUCLEOSIDE ANALOGUE/CT
E17         52       INJECTION/CT
E18         51       MONOCLONAL ANTIBODY/CT
:
```

CT フィールドで, 作用メカニズム等を含む薬理作用, 適応症が抽出される

A 医薬品開発データベース

検索例 3 : 薬効, 薬理作用の検索, 解析 (IMSRESEARCH)

=> S L1 AND E4 ← 逆転写酵素阻害の作用メカニズムに限定 (無料)
 L2 134 L1 AND "REVERSE TRANSCRIPTASE INHIBITOR"/CT

=> SEL L2 CO ← 会社名 (CO) を抽出 (無料)
 E242 THROUGH E426 ASSIGNED

=> D SEL E242-E426
 E242 18 GLAXOSMITHKLINE (UK)/CO ← グラクソスミスクライン社に注目
 E243 16 GILEAD SCIENCES/CO
 E244 16 MEDIVIR/CO
 E245 15 MERCK & CO/CO
 E246 12 BRISTOL-MYERS SQUIBB (UNITED STATES)/CO
 E247 12 BRISTOL-MYERS SQUIBB/CO
 E248 12 GLAXOSMITHKLINE/CO
 E249 11 GILEAD SCIENCES (UNITED STATES)/CO
 E250 11 JOHNSON & JOHNSON (UNITED STATES)/CO
 E251 10 MERCK & CO (UNITED STATES)/CO
 :

=> S L2 AND E242 (L) ORIGINATOR ← グラクソスミスクライン社が開発元の医薬品に限定 (無料)
 L3 11 L2 AND "GLAXOSMITHKLINE (UK)"/CO (L) ORIGINATOR

=> D 1-11 TRIAL ← TRIAL 表示形式で表示 (無料)

L3 ANSWER 1 OF 11 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

CN abacavir + lamivudine + zidovudine; lamivudine + zidovudine + abacavir;
 zidovudine + lamivudine + abacavir

L3 ANSWER 2 OF 11 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

L3 ANSWER 3 OF 11 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

CN abacavir + lamivudine; lamivudine + abacavir

L3 ANSWER 4 OF 11 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

CN lamivudine + zidovudine; zidovudine + lamivudine

L3 ANSWER 5 OF 11 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

CN abacavir; abacavir succinate; abacavir sulfate

L3 ANSWER 6 OF 11 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

CN raluridine

:

A 医薬品開発データベース

検索例 3 : 薬効, 薬理作用の検索, 解析 (IMSRESEARCH)

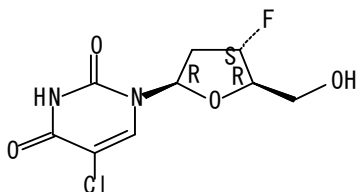
=> D 6 ALL

← 6 件目の回答を ALL 表示形式で表示

L3 ANSWER 6 OF 11 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

AN 1993:4922 IMSRESEARCH
 SO R&D Focus, (08 Jan 2001)
 DN 2004993
 CN raluridine
 CN BW 935U83
 CN 5-chloro-2', 3'-dideoxy-3'-fluorouridine
 RN 119644-22-3
 RN Derivatives: 119644-22-3 compd
 STR

Absolute stereochemistry.



CC **J5C1 Nucleoside And Nucleotide Reverse Transcriptase Inhibitors**
 CT Indication: HIV infection
 Pharmacology: **reverse transcriptase inhibitor**
 HDP Suspended (3)
 ED Entered STN: 8 Dec 1993
 Last Updated on STN: 6 Apr 2010
 LI 17 August 1998 : Raluridine, an antiHIV agent which was in phase I/II trials in North America and Europe, is no longer in Glaxo Wellcome's development pipeline.

DSTA

Type	Status	Stage	Region	Indication
Highest Phase	Suspended	3		
Phase	Suspended	3	Europe	HIV infection
Phase	Suspended	3	North America	HIV infection

CO

Type	Company	Nationality	Corporation
Originator	GlaxoSmithKline	UK	GlaxoSmithKline (UK)
Assignee	REGA : Wellcome		
Assignee	REGA		
Assignee	Wellcome		

A 医薬品開発データベース

検索例 3 : 薬効, 薬理作用の検索, 解析 (IMSRESEARCH)

TX Patent Summary: Use (Wellcome-AIDS): EP 254268 B 1994 priority DD 292826 1986. Equivalentents identified. Use (Wellcome-adenovirus infection):EP 305117 B 1992 priority GB 19877 1987. Equivalentents identified. Use (Wellcome-HIV infection): EP 317128 A 1989 priority GB 26136 1987. Equivalentents identified. Product (Stichting Rega): WO 90/3978 1990 priority US 252765 1988 .

TX Commercial Summary: Commercial overview. Raluridine is not in Glaxo Wellcome's (now GlaxoSmithKline) development pipeline (Glaxo Wellcome, JUN 1998). Glaxo Wellcome was conducting phase I/II trials in North America and Europe with raluridine as a potential treatment for HIV infection. The compound was being developed as a monotherapy and in combination with didanosine and other antiretrovirals. Wellcome has a patent family claiming water dispersible tablets of inter alia raluridine: WO 92/13527 1992 priority GB 2019 1991 designating 25 countries. One equivalent has been identified. R&D progress. Raluridine does not generate a high level of resistance in preclinical studies. It lacks cross resistance with other nucleoside analogues. In mice and primate pharmacokinetic studies, raluridine is not extensively metabolized. A half life of 1.5 h has been reported in man and the agent is well tolerated at doses of up to 200 mg tid for 12 weeks. Modest CD4 counts are seen in patients receiving doses of greater than 100 mg tid.

RDAT: 08 Jan 2001 RNTE: Company merger.
 DEC 2000 Glaxo Wellcome merged with SmithKline Beecham.
 JUN 1998 Not in pipeline.
 AUG 1994 Phase I/II, Europe, North America.
 OCT 1993 Preclinical, USA.
 MAY 1993 Phase I, UK.
 1991 Priority composition patent application filed, UK.
 1988 Priority product patent application filed, USA.
 1987 Priority use (anti HIV infection) patent application filed, UK.
 1987 Priority use (anti adenovirus infection) patent application filed, UK.
 1986 Priority use (anti AIDS) patent application filed, East Germany.

A 医薬品開発データベース

開発段階を指定した検索 : 検索のポイント (ADISINSIGHT, IMSRESEARCH)

- 開発段階は下記の検索フィールドで検索する.

	ADISINSIGHT	IMSRESEARCH
開発段階	・ /DSTA	
最も進んだ開発段階	・ /HDP	・ /HDP ・ /STG (数値範囲検索)

- ・ DSTA (開発段階) フィールドの開発段階は, /DSTA フィールドで検索する.

=> S REGISTERED/DSTA

- ・ DSTA フィールドには国, 適応症ごとの開発段階が収録されている. これらの情報は (L) 演算子で組み合わせて検索できる.

=> S (REGISTERED (L) UNITED STATES (L) ASTHMA)/DSTA ← 米国で承認され, 市場に出ていない喘息治療薬

- ADISINSIGHT ファイルでは, レコードによっては適応症が収録されていない場合もあるので注意する.

- ・ 最も進んだ開発段階を検索する場合は, 段階名を /HDP フィールドで検索する.

=> S LAUNCHED/HDP

- IMSRESEARCH ファイルでは, Stage を /STG フィールドで数値範囲検索もできる.

=> S 30-70/STG

A 医薬品開発データベース

開発段階を指定した検索 : 検索のポイント (ADISINSIGHT, IMSRESEARCH)

・ 開発段階の種類 (ADISINSIGHT ファイル)

開発段階	内容	開発段階	内容
LAUNCHED	上市済み	SUSPENDED (PHASE UNKNOWN)	PHASE 不明の段階で開発を一時中止
REGISTERED	製品が承認されたが、まだ一般市場に出していない	NO DEVELOPMENT REPORTED	開発状況の報告なし
PREREGISTRATION	申請済みだが未承認	WITHDRAWN	発売後市場から撤退
PHASE III	多数の患者による治療効果、副作用を把握するための臨床試験	DISCONTINUED REGISTERED	REGISTERED の段階で開発中止
PHASE II	患者による効能を確認するための臨床試験	DISCONTINUED PREREGISTRATION	PREREGISTRATION の段階で開発中止
PHASE I	健常人による臨床試験	DISCONTINUED III	PHASE III の段階で開発中止
CLINICAL (PHASE UNKNOWN)	PHASE 不明の臨床試験	DISCONTINUED II	PHASE II の段階で開発中止
PRECLINICAL	前臨床段階の薬理学、毒性学的に試験	DISCONTINUED I	PHASE I の段階で開発中止
SUSPENDED III	PHASE III の段階で開発を一時中止	DISCONTINUED CLINICAL	臨床試験段階で開発中止
SUSPENDED II	PHASE II の段階で開発を一時中止	DISCONTINUED PRECLINICAL	前臨床段階で開発中止
SUSPENDED I	PHASE I の段階で開発を一時中止	DISCONTINUED (PHASE UNKNOWN)	PHASE 不明の段階で開発を一時中止
SUSPENDED PRECLINICAL	前臨床段階で開発を一時中止	UNKNOWN STAGE	開発状況不明

・ 開発段階の種類 (IMSRESEARCH ファイル)

開発段階	Stage*	内容
Marketed	80	上市済み
Registered	70	製品が承認されたが、まだ一般市場に出していない
Pre-registration	60	申請済みだが未承認
Phase III	50	多数の患者による治療効果、副作用を把握するための臨床試験
Phase II	40	患者による効能を確認するための臨床試験
Phase I	30	健常人による臨床試験
Clinicals	30	臨床試験
Preclinical	20	前臨床段階の薬理学、毒性学的試験
Discovery	10	開発協定、研究計画 (リード化合物が同定されていない、前臨床の前段階)
Technology	5	技術情報 (薬物送達システム、ドラッグデザイン)
Suspended	3	開発を一時中止し、次の判断待ち
Discontinued	2	開発中止
Withdrawn	1	発売後市場から撤退

* 最も進んだ開発段階のみ検索可能

A 医薬品開発データベース

検索例 4 : 日本で前臨床または臨床試験段階の抗 HIV 薬 (IMSRESEARCH)

■ 検索例 4 : 日本で前臨床または臨床試験段階の抗 HIV 薬を調査する。

検索のポイント

- ・ 開発段階は /DSTA フィールドで検索する。
- ・ 開発段階と国や適応症は (L) 演算子で組み合わせる。
- ・ この検索例では、下記の優先順位でファイルを選択する。
 - ① IMSRESEARCH ファイル: DSTA フィールドに国、適応症も収録されており、これらを組み合わせた検索が可能。
 - ② ADISINSIGHT ファイル : 国、適応症とのリンクが可能。IMSRESEARCH ファイルよりも収録件数が少ない。

1. IMSRESEARCH ファイル

=> FILE IMSRESEARCH

=> E J5C/CC

← あらかじめ調べたコードを EXPAND で確認

E1	501	J5B9 ANTIVIRALS/CC
E2	2	J5B9 ANTIVIRALS, OTHERS/CC
E3	5 -->	J5C/CC
E4	5	J5C HIV ANTIVIRALS/CC
E5	81	J5C1/CC
E6	81	J5C1 NUCLEOSIDE AND NUCLEOTIDE REVERSE TRANSCRIPTASE INHIBITORS/CC
E7	107	J5C2/CC
E8	107	J5C2 PROTEASE INHIBITORS/CC
E9	50	J5C3/CC
E10	50	J5C3 NON-NUCLEOSIDE REVERSE TRANSCRIPTASE INHIBITORS/CC
E11	11	J5C4/CC
E12	11	J5C4 ENTRY INHIBITORS/CC
E13	702	J5C9/CC
E14	702	J5C9 OTHER HIV ANTIVIRALS/CC
E15	5	J6A1/CC

:

=> S J5C?/CC

← J5C の下位をすべて検索

L1 950 J5C?/CC

=> S L1 AND (PRECLINICAL OR CLINICALS OR PHASE?)/DSTA (L) JAPAN/DSTA

L2 43 L1 AND (PRECLINICAL OR CLINICALS OR PHASE?)/DSTA (L) JAPAN/DSTA

開発段階、国を (L) 演算子で組み合わせて /DSTA フィールドで検索

A 医薬品開発データベース

検索例 4 : 日本で前臨床または臨床試験段階の抗 HIV 薬 (IMSRESEARCH)

=> D TRIAL 1-43 ← TRIAL 表示形式で一般名を表示 (無料)

L2 ANSWER 1 OF 43 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

CN 4-ethynylstavudine

L2 ANSWER 2 OF 43 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

CN vaccine, RNA-based, HIV, DNAVEC

L2 ANSWER 3 OF 43 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

CN poloxatungstate derivatives, Yokohama City University School of Medicine
:

=> D 1 STD ← 詳細を確認するために STD 表示形式で表示

L2 ANSWER 1 OF 43 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

AN 2006:1026 IMSRESEARCH
SO R&D Focus, (10 Jul 2006)
DN 2027283
CN 4-ethynylstavudine
STR

STRUCTURE DIAGRAM IS NOT AVAILABLE

CC **J5C3 Non-nucleoside Reverse Transcriptase Inhibitors**

CT Indication: HIV infection
Pharmacology: reverse transcriptase inhibitor
HDP Preclinical (20)
ED Entered STN: 7 Jul 2006
Last Updated on STN: 6 Apr 2010

LI 10 July 2006 : Oncolys Biopharma announced on 27 June 2006 that it has acquired exclusive development and commercialization rights to 4'-ethynylstavudine (Ed4T), a nucleoside reverse transcriptase inhibitor,
:

DSTA

Type	Status	Stage	Region	Indication
Highest Phase	Preclinical	20		
Phase	Preclinical	20	Japan	HIV infection

Phase | Preclinical | 20 | Japan | HIV infection

← /STG フィールドで検索できるのは、最も進んだ開発段階 (Highest Phase) のみ

CO

Type	Company	Nationality	Corporation
Licensor	Yale University	USA	Yale University (United States)
Licensee	Oncolys BioPharma	Japan	Oncolys BioPharma (Japan)

Licensor | Yale University | USA | Yale University (United States)

Licensee | Oncolys BioPharma | Japan | Oncolys BioPharma (Japan)

開発段階, 国, 適応症を (L) 演算子で組み合わせて検索できる

TX Commercial Summary: Commercial overview. Oncolys Biopharma is developing 4'-ethynylstavudine (Ed4T), a nucleoside reverse transcriptase inhibitor, for the potential treatment of HIV infection. Preclinical studies are
:

A 医薬品開発データベース

検索例 4 : 日本で前臨床または臨床試験段階の抗 HIV 薬 (ADISINSIGHT)

2. ADISINSIGHT ファイル

=> FILE ADISINSIGHT

=> E J5C/CC 5

← 薬効分類のコードを EXPAND で確認

```

E1      17      J5B9/CC
E2      17      J5B9 ANTIVIRALS OTHERS/CC
E3      786 --> J5C/CC
E4      786      J5C HIV ANTIVIRALS/CC
E5      29      J5C1/CC
E6      29      J5C1 NUCLEOSIDE AND NUCLEOTIDE REVERSE TRANSCRIPTASE INHIBIT
                ORS/CC
E7      34      J5C2/CC
E8      34      J5C2 PROTEASE INHIBITORS/CC
E9      28      J5C3/CC
E10     28      J5C3 NON NUCLEOSIDE REVERSE TRANSCRIPTASE INHIBITORS/CC
E11     39      J5C9/CC
E12     39      J5C9 OTHER HIV ANTIVIRALS/CC
E13     2       J6/CC
:
    
```

=> S J5C?/CC

← J5C の下位をすべて検索

```

L1      904 J5C?/CC
                (J5C?/CC)
    
```

国と開発段階を (L) 演算子で組み合わせて検索

=> S L1 AND (PRECLINICAL OR CLINICAL? OR PHASE?)/DSTA (L) JAPAN/DSTA

```

L2      15 L1 AND (PRECLINICAL OR CLINICAL? OR PHASE?)/DSTA (L) JAPAN/DSTA
    
```

=> D 1-15 TRIAL

← TRIAL 表示形式で名称を確認 (無料)

```

L2      ANSWER 1 OF 15 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma
                Solutions on STN
CN      Nelfinavir - aRigen Pharmaceuticals
CDAT    Feb 24, 2010
:
    
```

=> D 1 STD

```

L2      ANSWER 1 OF 15 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma
                Solutions on STN
AN      2010:252 ADISINSIGHT
SO      Adis R&D Insight
DN      031685
CDAT    Feb 24, 2010
CN      Nelfinavir - aRigen Pharmaceuticals
CN      ARV-SR0121; Viracept sup((R)) - aRigen
MF      Unspecified
STR
        STRUCTURE DIAGRAM IS NOT AVAILABLE
CC      EPHMRA ATC CODE: J5C2 Protease inhibitors
CC      WHO ATC CODE: J05A-E04 Nelfinavir
HDP     Preclinical
DSTA    Preclinical, Japan, Severe acute respiratory syndrome
ORIGINATOR: aRigen (Japan)
PARENT:   aRigen
WC      79
:
    
```

開発段階, 国, 適応症を (L) 演算子で組み合わせて検索できる

A 医薬品開発データベース

開発の経緯を指定した検索 : 検索のポイント

■ 開発の経緯は RNTE (改訂ノート) フィールドを利用して検索する.

- ・ 医薬品開発データベースのレコードは、常に現在の開発状況を反映するよう、医薬品の開発が進むに従いデータ更新されている。
- ・ データ更新の履歴は RNTE (改訂ノート) フィールドに収録される。また、改訂日が RDAT (改定日) フィールドに収録される。
- ・ 改訂に関する情報は下記のフィールドで検索することができる。ただし、開発のあらゆる経緯が収録されているわけではない。また、改定日は推定日の場合もある。

	ADISINSIGHT	IMSRESEARCH
改訂ノート	/RNTE, 基本索引	
改訂日*	/RDAT (数値範囲検索が可能)	

- ・ /RNTE と /RDAT を組み合わせて検索するには、(S) 演算子を使用する。
- ・ 改定日フィールドは日付 8 桁または西暦 4 桁で検索する。

=> FILE ADISINSIGHT

=> S 20010101-20011231/RDAT (S) LAUNCHED/RNTE
6230 20010101-20011231/RDAT
(20010101-20011231/RDAT)

L1 207 20010101-20011231/RDAT (S) LAUNCHED/RNTE

=> S 2001/RDAT (S) LAUNCHED/RNTE
6230 2001/RDAT
(20010000-20019999/RDAT)

L2 207 2001/RDAT (S) LAUNCHED/RNTE

参考

データ更新日には、データベース製作者が付与した日付と、STN 側で付与した日付の 2 種類があるため、更新日を使った検索を行うときには注意する。

(例) ADISINSIGHT ファイル

検索フィールド	付与機関	内容
/RDAT	Adis	RNTE フィールドに記載される主要なデータの更新日
/CDAT	Adis	最後に主要なデータが更新された日付
/ED	STN	データ入力日
/UP	STN	データ更新日

A 医薬品開発データベース

検索例 5 : 2001 年以降, Phase III へ移行した Pfizer 社の開発医薬品

■ 検索例 5 : 2001 年以降, Phase III へ移行した Pfizer 社の開発医薬品

検索のポイント

- ・ 会社名は /CO フィールドで検索する。また開発元に限定する場合は、会社タイプ (ORIGINATOR) を (L) 演算子で組み合わせて検索する。
- ・ 改定日は /RDAT, 改定ノートは /RNTE フィールドで検索し、(S) 演算子でリンクさせる。
- ・ この検索例では、STNindex を利用して予備検索を行い、最もヒット件数の多かったファイルから調査を進める。

1. STNindex で各ファイルのヒット件数を確認する

=> IND ADISINSIGHT IMSRESEARCH

← STNindex 環境に入る

=> SET DET ON
SET COMMAND COMPLETED

← ファイルごとの詳細なデータを表示する設定

=> E PFIZER/CO

← 会社名を EXPAND コマンドで確認

E#	FILE	FREQUENCY	TERM
E1	ADISINSIGHT	1	PFC/CO
E2	ADISINSIGHT	1	PFENEX/CO
E3		2763 -->	PFIZER/CO
	ADISINSIGHT	1025	PFIZER/CO
	IMSRESEARCH	1738	PFIZER/CO
E4	IMSRESEARCH	1717	PFIZER (UNITED STATES)/CO
E5	IMSRESEARCH	1	PFIZER : ABGENIX/CO
E6	IMSRESEARCH	1	PFIZER : ALLERGAN/CO
E7	IMSRESEARCH	1	PFIZER : SEPRACOR/CO
E8	ADISINSIGHT	2	PFIZER,/CO
E9		2	PFLEGER/CO
	ADISINSIGHT	1	PFLEGER/CO
	IMSRESEARCH	1	PFLEGER/CO
E10	IMSRESEARCH	1	PG/CO
E11	IMSRESEARCH	1	PG-TXL COMPANY/CO
E12	IMSRESEARCH	1	PG-TXL COMPANY (UNITED STATES)/CO

該当する会社名

=> S PFIZER?/CO (L) ORIGINATOR

会社名 (/CO) と、会社タイプ (ORIGINATOR) を (L) 演算子で組み合わせて検索

FILE 'ADISINSIGHT'

1025 PFIZER?/CO

27644 ORIGINATOR

732 PFIZER?/CO (L) ORIGINATOR ← ADISINSIGHT ファイルのヒット件数

FILE 'IMSRESEARCH'

1738 PFIZER?/CO

26381 ORIGINATOR

1173 PFIZER?/CO (L) ORIGINATOR ← IMSRESEARCH ファイルのヒット件数

L1 QUE PFIZER?/CO (L) ORIGINATOR

A 医薬品開発データベース

検索例 5 : 2001 年以降, Phase III へ移行した Pfizer 社の開発医薬品

=> S L1 AND 2001<=RDAT (S) PHASE III/RNTE

FILE 'ADISINSIGHT'

1025 PFIZER?/CO

:

8 L1 AND 2001<=RDAT (S) PHASE III/RNTE ← ADISINSIGHT ファイルのヒット件数

FILE 'IMSRESEARCH'

1738 PFIZER?/CO

:

36 L1 AND 2001<=RDAT (S) PHASE III/RNTE ← IMSRESEARCH ファイルのヒット件数

L2 QUE L1 AND 2001<=RDAT (S) PHASE III/RNTE

改訂日 (/RDAT) と, 改訂ノート (/RNTE) を (S) 演算子で組み合わせて検索

各ファイルのヒット件数が確認できた
IMSRESEARCH (36 件) > ADISINSIGHT (8 件)

2. IMSRESEARCH ファイル

=> FILE IMSRESEARCH

=> S L2

← STNindex で作成した L 番号で検索

1738 PFIZER?/CO

26381 ORIGINATOR

1173 PFIZER?/CO (L) ORIGINATOR

26126 2001<=RDAT

(20010000<=RDAT)

10831 "PHASE"/RNTE

2822 "III"/RNTE

2650 PHASE III/RNTE

(("PHASE" (W) "III") /RNTE)

1314 2001<=RDAT (S) PHASE III/RNTE

L3 36 L1 AND 2001<=RDAT (S) PHASE III/RNTE

=> D 1-36 TRIAL

← TRIAL 表示形式で全件の一般名を確認 (無料)

L3 ANSWER 1 OF 36 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

CN abacavir + lamivudine; abacavir + S/GSK 1349572 + lamivudine; GSK 1349572 + lamivudine + abacavir; lamivudine + abacavir + S/GSK 1349572; S 349572 + lamivudine + abacavir; S/GSK 1349572 + lamivudine + abacavir

L3 ANSWER 2 OF 36 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

CN bazedoxifene + estrogenic substances, conjugated; estrogenic substances, conjugated + bazedoxifene

L3 ANSWER 3 OF 36 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

CN dolutegravir; dolutegravir sodium

L3 ANSWER 4 OF 36 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

CN diazepam, auto-injector, drug delivery system; drug delivery system, diazepam, auto-injector, Pfizer; diazepam

:

一般名の収録がない場合は, レコードの名称を抽出して, 無料で確認することができる.

=> SEL L3 1 CN

E1 THROUGH E3 ASSIGNED

=> D SEL

A 医薬品開発データベース

検索例 5 : 2001 年以降, Phase III へ移行した Pfizer 社の開発医薬品

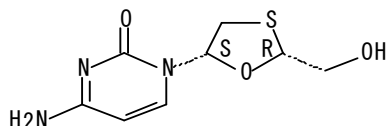
=> D 1 ALL

← ALL 表示形式で改訂日, 改訂ノートの詳細を確認

L3 ANSWER 1 OF 36 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

AN 2011:170 IMSRESEARCH
 SO R&D Focus, (03 Feb 2011)
 DN 2502201
 CN abacavir + lamivudine; abacavir + S/GSK 1349572 + lamivudine; GSK 1349572
 + lamivudine + abacavir; lamivudine + abacavir + S/GSK 1349572; S 349572
 + lamivudine + abacavir; S/GSK 1349572 + lamivudine + abacavir
 CN 572-Trii
 CN 4-amino-1-[(2R,5S)-2-(hydroxymethyl)-1,3-oxathiolan-5-yl]-
 2(1H)pyrimidinone and (1S,4R)-4-[2-amino-6-(cyclopropylamino)-9H-purin-9-
 yl]-2-cyclopentene-1-methanol
 RN 134678-17-4
 RN Derivatives: 134678-17-4 lamivudine
 136470-78-5 abacavir
 STR

Absolute stereochemistry. Rotation (-).



CC J5C1 Nucleoside And Nucleotide Reverse Transcriptase Inhibitors; J5C9
 Other HIV Antivirals
 CT Indication: HIV infection
 Pharmacology: reverse transcriptase inhibitor; nucleoside analogue; fixed
 combination; HIV integrase inhibitor
 Administration: oral
 HDP Phase III (50)
 ED Entered STN: 4 Feb 2011
 Last Updated on STN: 21 Mar 2011
 LI 03 February 2011 : Shionogi-ViiV Healthcare reported on 3 February 2011
 the start of an international, double-blind phase III trial to support
 the development of 572-Trii, an oral fixed-dose combination tablet
 comprising lamivudine, abacavir (reverse transcriptase inhibitors) and
 S/GSK 1349572 (an integrase inhibitor). The trial will assess the safety
 and efficacy of once-daily S/GSK 1349572 plus the fixed-dose combination
 of abacavir and lamivudine compared with
 :

DSTA

Type	Status	Stage	Region	Indication
Highest Phase	Phase III	50		
Phase	Phase III	50	United States	HIV infection
Phase	Phase III	50	Europe	HIV infection
Phase	Phase III	50	Canada	HIV infection

A 医薬品開発データベース

検索例 5 : 2001 年以降, Phase III へ移行した Pfizer 社の開発医薬品

CO

Type	Company	Nationality	Corporation
Originator	Shionogi-ViiV Healthcare	USA	GlaxoSmithKline (UK); Pfizer (United States); Shionogi (Japan)

TX

Commercial Summary: Commercial overview. OverviewThe joint venture Shionogi-ViiV Healthcare is developing 572-Trii, an oral fixed-dose combination tablet comprising the reverse transcriptase inhibitors lamivudine and abacavir plus the integrase inhibitor S/GSK 1349572, for the treatment of HIV infection. In February 2011, an international clinical trial began to assess S/GSK 1349572 plus a fixed-dose combination of lamivudine and abacavir compared with efavirenz/tenofovir/emtricitabine in treatment-naive patients infected with HIV-1.R&D progress. **HIV infection**Clinicals, Shionogi-ViiV Healthcare, Worldwide.---DESIGN:Trial planned - Feb 2011. A clinical study to assess the bioequivalence of 572-Trii compared with S/GSK 1349572 plus a fixed combination of abacavir and lamivudine is planned (Shionogi-ViiV Healthcare, FEB 2011).Phase III, "SINGLE (ING114467)", Shionogi-ViiV Healthcare, Canada, Europe, USA.---DESIGN:Trial started - Feb 2011. An international, double-blind phase III trial has begun to assess the safety and efficacy of once-daily S/GSK 1349572 plus the fixed-dose combination of abacavir and lamivudine compared with efavirenz/tenofovir/emtricitabine in approximately 800 treatment-naive patients infected with HIV-1. The primary objective of the trial is to assess antiviral activity over a 48-week period. Assessment of tolerability, long-term safety, and antiviral and immunologic activity over a 96-week period are among the secondary endpoints. Viral resistance in patients who experience virologic failure will also be investigated (Shionogi-ViiV Healthcare, FEB 2011).

RDAT: FEB 2011 RNT: Shionogi-ViiV Healthcare trial started (Phase III), Canada, Europe, USA (HIV infection) .

3. ADISINSIGHT ファイル

=> FILE ADISINSIGHT

=> S L2 ← STNindex で作成した L 番号で検索
L4 8 L1 AND 2001<=RDAT (S)PHASE III/RNTE

=> D 1-8 TRIAL ← TRIAL 表示形式で全件の一般名を確認 (無料)

L4 ANSWER 1 OF 8 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma Solutions on STN
CN Treprostinil
CDAT Jun 6, 2011

L4 ANSWER 2 OF 8 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma Solutions on STN
CN Semaxanib
CDAT Feb 8, 2002

:

A 医薬品開発データベース

検索例 5 : 2001 年以降, Phase III へ移行した Pfizer 社の開発医薬品

=> D 1 ALL

← ALL 表示形式で改訂日, 改訂ノートの詳細を確認

L4 ANSWER 1 OF 8 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma
Solutions on STN
AN 1998:9685 ADISINSIGHT
SO Adis R&D Insight
DN 010447
CDAT Jun 6, 2011
CN Treprostinil
CN 15AU; 15AU81; ARD-1500; ARD-1550; BW 15AU; BW 15AU81; BW A15AU; LRX 15;
MD-0701; Sustained-release treprostinil - United Therapeutics;
Treprostinol; Tresprostinol diethanolamine; U 62840; UT 15; UT-15C; UT-15C
SR
CN (1R, 2R, 3aS, 9aS)-((2, 3, 3a, 4, 9, 9a-Hexahydro-2-hydroxy-1-((3S)-3-
hydroxyoctyl)-1H-benz(f)inden-5-yl)oxy)acetic acid
CN Remodulin(R); Uniprost(TM)
MF C23 H34 O5
RN 81846-19-7

ORIGINATOR: **GlaxoSmithKline (England); Aradigm Corporation (United States); Pfizer (United States)**

PARENT: Aradigm Corporation; GlaxoSmithKline; Pfizer
LICENSEE: AOP Orphan Pharmaceuticals AG; Accredo Health; Caremark; CuraScript,

OTHER: Bioprojet; Medtronic; Supernus Pharmaceuticals

RDAT	RNTE
06 Oct 2003	Data presented at the European Respiratory Society conference (ERS-2003) have been added to the Vascular Disorders therapeutic trials section (9026217)
24 Sep 2003	The General Commission of the French Regulatory Agency has recommended not to approve treprostinil for pulmonary hypertension in France
25 Aug 2003	Phase IV study expected by 2 Dec 2005
:	
30 Jul 2001	A study has been added to the adverse events and Vascular Disorders therapeutic trials sections (859284)
30 Jul 2001	Phase-III clinical trials for Pulmonary hypertension in World (SC)
20 Feb 2001	Antigen Pharmaceuticals has
	UK and Ireland
20 Feb 2001	Gentiva Health Services has distribution and pharmacy services agreement in the USA
20 Feb 2001	Orphan Australia has a distribution agreement for Australia and New Zealand
20 Feb 2001	Preregistration for Pulmonary hypertension in European Union (SC)
20 Feb 2001	Preregistration for Pulmonary hypertension in France (SC)
20 Feb 2001	Profile reviewed by United Therapeutics
:	

改訂日, 改訂ノートフィールドを検索すると, 現在の状況だけでなく過去の経過を調べることができる

A 医薬品開発データベース

評価データの検索 (ADISINSIGHT)

■ ADISINSIGHT ファイルでは、医薬品の治療効果に対して、独自の治療評価指数が付与されている。

- ・ 治療評価指数は /EVAL.S フィールドで検索する。ただし、評価データはすべてのレコードに収録されているわけではない。検索漏れが生じる場合があることに留意して利用する。
- ・ 治療評価指数は適応症ごとに付与されており、適応症は /EVAL フィールドで検索する。
- ・ 適応症と治療評価指数は、(L) 演算子で組み合わせて検索する。

=> S (HIV (L) INFECTION?)/EVAL (L) EVAL.S>=60 ← 評価指数 60 以上の
HIV 感染症治療薬

- ・ 治療評価指数と定義

数値	定義
80-100	既存の治療法に比べて臨床的に多大な利益をもたらす可能性がある、又は有効な代替品が現在のところ存在しない。
60-79	既存の治療法に比べて患者にとって（例えば薬効、安全性又はその両方が改善されるなど）重要な利益をもたらす、又はその可能性のある特別の属性を持っている。
45-59	既存の治療法に比べて同程度か、幾分優れた薬効を持っている（例えば患者の利便性、特定集団に対する有効性、副作用・相互作用の減少）
0-44	既存の治療法に比べて利益がほとんど、又は全く見られない。

A 医薬品開発データベース

検索フィールドコード一覧 (ADISINSIGHT)

コード	内容
/BI, なし	基本索引 分類コード (CC), 開発段階 (DSTA), 評価 (EVAL), テキスト (TX), 改訂ノート (RNTE), 会社名 (CO), 化学物質名 (CN), 統制語 (CT), 地理的用語 (GT), 以上からの切り出し語, 分子式 (MF), CAS 登録番号 (RN)
/AN	レコード番号
/CDAT	最後の改訂日
/CN	化学物質名 (化学物質名, 一般名, 同義名, 商品名)
/CNS	化学物質名称セグメント
/CC	分類コード (EphMRA ATC コードおよび WHO ATC コード) (コードおよびテキスト)
/CO	会社名 (会社名および所在)
/CT	統制語 (適応症)
/DN	資料番号
/DSTA	開発段階 (開発フェーズ, 地名, 適応症)
/元素記号	特定元素数
/ED	入力日
/EVAL	評価
/EVAL.S	評価点
/FA	フィールドの存在
/GT	地理的用語 (コードおよびテキスト)
/HDP	最も進んだ開発段階
/JT	雑誌名
/MF	分子式
/NC	成分数
/OS	その他の収録源 (ADISCTI 資料番号)
/PG	周期律グループ
/RE	参考文献
/RDAT	改訂日
/RNTE	改訂ノート
/SO	収録源
/TN	商品名
/UP	更新日
/WC	語数

A 医薬品開発データベース

表示コード一覧 (ADISINSIGHT)

コード	内容
AN	レコード番号
CC	分類コード (EphMRA ATC コードおよび WHO ATC コード)
CDAT	最後の改訂日
CN	化学物質名 (一般名, 同義名, 化学物質名, 商品名) TN を含む
CO	会社名 (会社名および所在) (開発会社, 親会社, ライセンス取得会社, その他)
DN	資料番号
DSTA	開発段階 (開発段階, 地名, 適応症)
EVAL	評価 (適応症, スコア, 投与経路)
FA	フィールドの存在
HDP	最も進んだ開発段階
JT	雑誌名
MF	分子式
OS	その他の収録源 (ADISCTI 資料番号)
RDAT (RNTE)	改訂日および改訂ノート
RE	参考文献
RN	CAS 登録番号および関連 CAS 登録番号
SO	収録源
STF	平面構造図 (立体表示なし)
STR	構造図 (存在すれば立体結合と R/S/E/Z ラベルを表示)
STS	立体構造図 (存在すれば立体結合を表示)
TN	商品名
TX	テキスト (紹介, 評価, 商業的概要 (会社名, 主要市場, 発売日, 価格, 特許満了に関する表), 薬理学的概要 (作用機所, 代謝経路), 臨床的概要, 有害事象, 薬理情報 (薬物動態情報, 臨床研究), 治験情報) (EVAL を含む)
WC	語数
ALL	AN, SO, DN, CDAT, CN, MF, RN, STR, related RN, CC, HDP, DSTA, CO, OS, WC, TX, RDAT, RNTE, RE
DALL	デリミタ型 ALL 表示形式
IALL	フィールド名付きインデント型 ALL 表示形式
IDE	AN, SO, DN, CDAT, CN, MF, RN, STR, related RN, CC, HDP, CO, OS, WC
IIDE	フィールド名付きインデント型 IDE 表示形式 (デフォルト)
ISTD	フィールド名付きインデント型 STD 表示形式
SCAN	CN (一般名) (回答番号なしのランダム表示)
STD	AN, SO, DN, CDAT, CN, MF, RN, STR, related RN, CC, HDP, DSTA, CO, OS, WC, TX
TRIAL (TRI, SAM)	CN (一般名), CDAT

A 医薬品開発データベース

検索フィールドコード一覧 (IMSRESEARCH)

コード	内容
/BI, なし	基本索引 テキスト (TX), 化学物質名 (CN), 分類コード (CC), 統制語 (CT), 改訂ノート (RNTE), 参考文献 (RE), 最新情報 (LI), 会社名 (CO), 特許出願人 (PA), 開発段階 (DSTA) 以上からの切り出し語, CAS 登録番号
/AN	レコード番号
/AV	ライセンス取得可能
/CN	化学物質名 (化学名, 一般名, 開発コード名, 商品名を含む)
/CNS	化学物質名称セグメント
/CC	分類コード (コードおよびテキスト)
/CO	会社名 (親会社, 開発会社, ライセンス所有者, 特許出願人およびそれらの国名を含む)
/CT	統制語 (適応症, 薬理作用を含む)
/DSTA	開発状況 (ステータス, 開発段階, 地域, 適応症を含む)
/ED	入力日
/FA	フィールドの存在 (コードおよびテキスト)
/GT	地理的用語 (国名と ISO コード)
/HDP	最も進んだ開発段階
/JT	雑誌名
/NAV	ライセンス取得不可
/PA	特許出願人名
/PD	発行日
/PY	発行年
/RE	参考文献 (コードおよびテキスト)
/RDAT	改訂日
/RNTE	改訂ノート
/SO	収録源 (雑誌名と発行日を含む)
/STG	開発段階
/STA	ステータス
/TN	商品名
/UP	更新日

A 医薬品開発データベース

表示コード一覧 (IMSRESEARCH)

コード	内容
AN	レコード番号
CC	分類コード
CT	統制語 (適応症と薬理作用)
ED	入力日
FA	フィールドの存在
HDP (STG)	最も進んだ開発段階
JT	雑誌名
LI	最新情報
PD	発行日
PY	発行年
RDAT (RNTE)	改訂日, 改訂ノート
RE	参考文献
RN	CAS 登録番号と誘導体の CAS 登録番号
SO	収録源
STA	ステータス
STF	平面構造図
STR	構造図
STS	立体構造図
TN	商品名
TX	テキスト (特許, 商業的, 科学的概要)
ALL	AN, SO, DN, STA, CN, STR, RN, RN (誘導体の CAS 登録番号), CC, CT, HDP, ED, LI, DSTA, CO, TX, RDAT, RNTE, RE
CN	化学物質名 (一般名, 研究コード, 商品名, 化学名)
CO	会社情報 (タイプ, 会社名, 国名, 地域) とライセンス状況の表
DSTA (AV, NAV)	開発状況 (タイプ, ステータス, 段階, 地域, 適応症) の表
GT	DSTA, CO
IALL	フィールド名付きインデント型 ALL 表示形式
IDE	AN, SO, STA, DN, RN, STR, RN, RN (誘導体の CAS 登録番号), CC, HDP, ED, CO, RE
IIDE	フィールド名付きインデント型 IDE 表示形式 (デフォルト)
ISTD	フィールド名付きインデント型 STD 表示形式
PA	特許出願人情報 (タイプ, 会社名, 国名, 親会社, 地域) の表
SCAN	CN (一般名) (回答番号なしのランダム表示)
STD	AN, SO, DN, STA, CN, STR, RN, RN (誘導体の CAS 登録番号), CC, CT, HDP, ED, LI, DSTA, CO, TX, RE
TRIAL (TRI, SAM)	CN (一般名)
CCTAB	1 件あるいは数件のレコードの回答番号, CC, CN (一般名), HDP, 開発会社名を含む表を表示
COTAB	1 件あるいは数件のレコードの回答番号, CO, CN (一般名), CC, HDP を含む表を表示
IDETAB	1 件あるいは数件のレコードの回答番号, RN, CN, CC を含む表を表示

A 医薬品開発データベース

SELECT コマンドで抽出可能なフィールド

ADISINSIGHT	IMSRESEARCH
AN (レコード番号) CC (薬効分類) CHEM (物質名称と CAS 登録番号) CN (物質名称) CO (会社名) CT (統制語) DSTA (開発段階) GT (地理用語) HDP (最も進んだ開発段階) JT (雑誌名) NAME (物質名称/BI) RDAT (改訂日) RN (CAS 登録番号) RNTE (改訂ノート) TN (製品名) TX (テキスト)	AV (ライセンス取得可能) ED (データ入力日) LI (最新情報) NAV (ライセンス取得不可) PA (特許出願人) PD (発行日) PY (発行年) STA (開発状況) STG (開発段階) UP (更新日)
CDAT (最後の改訂日) DN (資料番号) EVAL (評価) MF (分子式) OS (ADISCTI の資料番号/DN) RE (引用文献) SO (情報源)	

* 上記のフィールドは ANALYZE, TRANSFER コマンドでも抽出可能

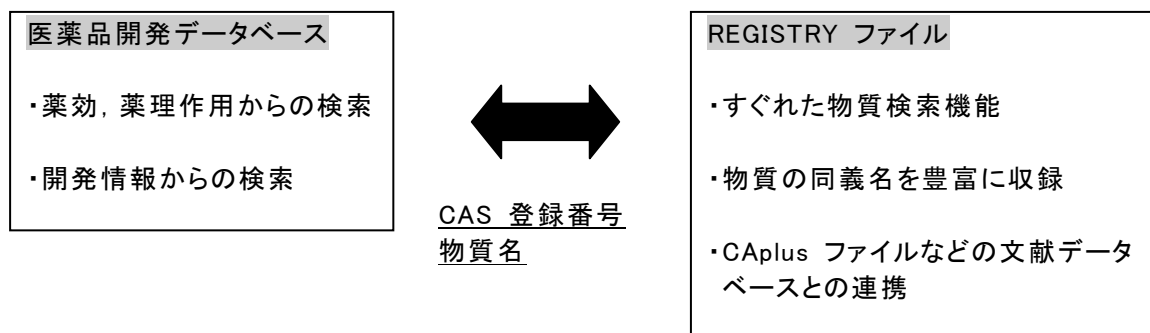
B クロスオーバー検索

医薬品開発データベースと他のファイルを併用すると、各ファイルの機能を生かした高度な検索が可能になります。この章では、REGISTRY ファイルとのクロスオーバー検索を利用した検索例をご紹介します。

B クロスオーバー検索

医薬品開発データベースと REGISTRY ファイルの連携

- 医薬品開発データベースと REGISTRY ファイルを連携して使用すると、それぞれのファイルの検索機能を生かした高度な検索ができる。
- 両ファイルを連携して使用するためには、CAS 登録番号や物質名称をキーとしたクロスオーバー検索を行う。



■ クロスオーバー検索の活用例

- ・ **REGISTRY ファイル** → **医薬品開発データベース** : 共通構造をもつ医薬品の検索
 - 医薬品開発データベースでは構造検索ができない。また、構造データが収録されていない物質もあるため、REGISTRY ファイルで構造検索した回答をクロスオーバー検索する。
 - 検索例 5 : 共通骨格をもつ医薬品の検索
- ・ **医薬品開発データベース** → **REGISTRY ファイル** : 特定の薬理作用をもつ物質の検索
 - REGISTRY ファイルでは、特定の薬理作用をもつ物質を検索するような機能がないため、医薬品開発データベースで検索した回答をクロスオーバー検索する。
 - 検索例 6 : 研究初期段階の新しい CCR5 拮抗剤に関する調査

いずれの場合も、CAS 登録番号を利用してクロスオーバー検索するには、医薬品開発データベースの CAS 登録番号収録率が低いことに注意して検索する。

B クロスオーバー検索

REGISTRY ファイルから医薬品開発データベースへのクロスオーバー

- REGISTRY ファイルから医薬品開発データベースへは、L 番号を使ったクロスオーバー検索ができる。

- ・ L 番号を使ったクロスオーバー検索では、CAS 登録番号検索が実行される。
- ・ このとき、クロスオーバー検索料（回答 1 件当たり 3 円）が課金される。回答件数が多い場合には、CAS 登録番号所在フィールド（LC）を用いて、医薬品開発データベースに CAS 登録番号が収録されている物質に限定するとよい。

=> S L1 AND IMSRESEARCH/LC ← IMSRESEARCH ファイルに CAS 登録番号が収録されている物質に限定

- ・ 医薬品開発データベースは CAS 登録番号付与率が高くない（約 30%）。このため目的の物質が収録されていても、L 番号を用いたクロスオーバー検索ではヒットしない場合がある。

- CAS 登録番号が付与されていない医薬品も含めて検索する場合は、REGISTRY ファイルのレコードから名称を抽出して検索する。

- ・ 名称の抽出には SELECT または TRANSFER コマンドを利用する。

- SELECT コマンド：指定したフィールドの情報を抽出する

=> SEL L 番号 回答番号 抽出フィールド

- * 抽出されたターム（検索語）の 1 つずつに E 番号が付与される
- * E 番号の上限は E999 まで

- TRANSFER コマンド：指定したフィールドの情報を抽出して検索する

=> TRA L 番号 回答番号 抽出フィールド /検索フィールド

- * 抽出されたタームの集合に L 番号が付与される
- * 抽出可能な上限は、回答 50,000 件、50,000 タームまで
- * 検索フィールドを省略すると、抽出時に付加されたフィールドで検索される
- * TRANSFER コマンドは、検索するファイルで実行する

- ・ 料金体系がコマンドや抽出するフィールドにより異なるため、回答件数に応じて選択する。

(2011 年 8 月)

SELECT 料 (REGISTRY ファイルの 回答 1 件当たり)	RN	12 円
	その他のフィールド	47 円
	CHEM	49 円
TRANSFER 料 (1 回当たり)		2,300 円

- * 検索語料が有料のファイルでは、抽出されたターム分の検索語料が課金される

B クロスオーバー検索

REGISTRY ファイルから医薬品開発データベースへのクロスオーバー

- 目的に応じて名称を抽出するフィールドを選択する。

抽出フィールドコード	抽出される内容	付加される検索フィールドコード
CHEM	倒置名を除くすべての名称と CAS 登録番号	/BI
NAME	倒置名を除くすべての名称	/BI
CN	CA 索引名とアルファベット順に 50 個までの名称	/CN
FCN	すべての名称	/CN

* DR (削除された CAS 登録番号) なども抽出される

- ・ 倒置名はおもに CA 索引名 (CAS の命名法による名称) で, CAS FILES 以外のデータベースではほとんど使用されていない。CHEM や NAME を抽出すると, ヒットする可能性の低い倒置名が除かれるため, 抽出や検索に要する時間の短縮に有効である。

=> FILE REGISTRY

=> S CELSENTRI/CN

L1 1 CELSENTRI/CN

=> SEL L1 CHEM

← 倒置名を除くすべての名称と CAS 登録番号を抽出

E1 THROUGH E6 ASSIGNED

=> D SEL E1-E6

E1 1 CELSENTRI/BI
E2 1 MARAVIROC/BI
E3 1 SELZENTRY/BI
E4 1 UK 427857/BI
E5 1 376348-65-1/BI
E6 1 674782-29-7/BI

倒置名を除くすべての名称

← CAS 登録番号

← DR (削除された CAS 登録番号)

=> SEL L1 CN

← CA 索引名と 50 までの名称を抽出

E7 THROUGH E11 ASSIGNED

=> D SEL E7-E11

E7 1 CELSENTRI/CN
E8 1 CYCLOHEXANECARBOXAMIDE, 4, 4-DIFLUORO-N-((1S)-3-((3-EXO)-3-(3-METHYL-5-(1-METHYLETHYL)-4H-1, 2, 4-TRIAZOL-4-YL)-8-AZABICYCLO(3.2.1)OCT-8-YL)-1-PHENYLPROPYL)-/CN ← 倒置名 (CA 索引名)
E9 1 MARAVIROC/CN
E10 1 SELZENTRY/CN
E11 1 UK 427857/CN

- ・ CHEM, NAME を抽出すると検索フィールドコード /BI が付加される。医薬品開発データベースへクロスオーバー検索する場合, /BI (基本索引) で検索するとノイズを含む可能性があるため, /CN を別途指定して検索する。

B クロスオーバー検索

検索例 6 : 共通骨格をもつ医薬品の検索

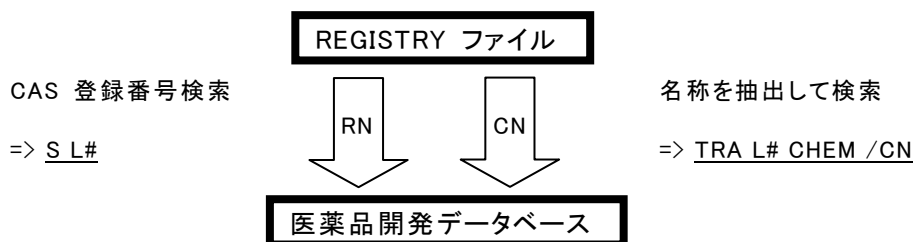
- 検索例 6 : シーエルセントリに含まれる特徴的な骨格である, 下記の構造を含む医薬品を調査する.



* 環の孤立化を設定

検索のポイント

- ・ REGISTRY ファイルで部分構造検索した回答を, 医薬品開発データベースへクロスオーバーする.
- ・ クロスオーバー検索の際には, REGISTRY ファイルで得られた L 番号を使ったクロスオーバー検索と, 抽出した名称による検索を併用する.
- ・ 医薬品開発データベースで名称を検索する際は, /CN フィールドを指定して検索する.



- ・ 本検索例では, 回答を出力するファイルの優先順位は下記の通りにする.
 - ADISINSIGHT ファイル : ヒットした場合に 1 レコードの情報量が比較的多く, 接続時間料, 表示料金が他のファイルに比べて安価である.
 - IMSRESEARCH ファイル : 回答表示料が高額であるため (ALL 表示形式, 非購読者の場合), 他のファイルに収録されていない医薬品のみを表示する.

B クロスオーバー検索

検索例 6 : 共通骨格をもつ医薬品の検索

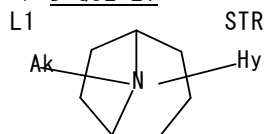
1. REGISTRY ファイル (部分構造検索)

=> FILE REGISTRY

=>
Uploading C:\Documents and Settings\¥...¥STRquery.str

L1 STRUCTURE UPLOADED ← 構造質問式をアップロード

=> D QUE L1 ← 構造質問式の確認



Structure attributes must be viewed using STN Express query preparation.

=> S L1 ← サンプル検索を実行 (無料)

SAMPLE SEARCH INITIATED 13:22:56 FILE 'REGISTRY'
SAMPLE SCREEN SEARCH COMPLETED - 4093 TO ITERATE

100.0% PROCESSED 4093 ITERATIONS 50 ANSWERS
INCOMPLETE SEARCH (SYSTEM LIMIT EXCEEDED)
SEARCH TIME: 00.00.01

FULL FILE PROJECTIONS: ONLINE **COMPLETE** ← ONLINE COMPLETE を確認

BATCH **COMPLETE**

PROJECTED ITERATIONS: 78023 TO 85697
PROJECTED ANSWERS: 4998 TO 7082

L2 50 SEA SSS SAM L1

=> S L1 FULL ← フルファイル検索を実行

FULL SEARCH INITIATED 13:23:10 FILE 'REGISTRY'
FULL SCREEN SEARCH COMPLETED - 79523 TO ITERATE

100.0% PROCESSED 79523 ITERATIONS 5720 ANSWERS
SEARCH TIME: 00.00.01

L3 5720 SEA SSS FUL L1 ← 目的の部分構造を服務物質の集合

L3 をそのまま医薬品開発データベースへクロスオーバー検索すると、クロスオーバー料金が高額 (3 円 × 5,720 件 = 17,160 円) であるため、あらかじめ収録のある物質に限定する (P. 48).

SET NOTICE SEARCH コマンドで料金警告を設定しておく、意図しない高額の課金を未然に防ぐことができる。

=> SET NOT SEA 1000 ← 検索料金が 1,000 円を超える場合に警告を表示する設定

2. REGISTRY ファイル (各ファイルごとに CAS 登録番号を収録している物質に限定)

=> S L3 AND ADISINSIGHT/LC ← ADISINSIGHT ファイルに収録されている物質に限定
L4 2 L3 AND ADISINSIGHT/LC

=> S L3 AND IMSRESEARCH/LC ← IMSRESEARCH ファイルに収録されている物質に限定
L5 4 L3 AND IMSRESEARCH/LC

B クロスオーバー検索

検索例 6 : 共通骨格をもつ医薬品の検索

3. ADISINDIGHT ファイル

=> FILE ADISINSIGHT

=> S L4

L6 2 L4

← L 番号によるクロスオーバー検索

← CAS 登録番号検索でヒットした回答集合

=> TRA L3 CHEM /CN ← 名称と CAS 登録番号を抽出して /CN フィールドで検索

L7 TRANSFER L3 1- CHEM : 6093 TERMS ← 抽出したタームの集合 (L 番号が付与)

L8 4 L7/CN ← 名称検索でヒットした回答集合

=> S L6 OR L8

L9 4 L6 OR L8

← CAS 登録番号検索と名称検索の回答を OR 演算

=> D 1-4 TRIAL

← TRIAL 表示形式で名称を確認 (無料)

L9 ANSWER 1 OF 4 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma
Solutions on STN

CN **PF 232798**

CDAT Dec 22, 2010

L9 ANSWER 2 OF 4 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma
Solutions on STN

CN **Maraviroc**

CDAT Jun 28, 2011

← シーエルセントリ (既知)

L9 ANSWER 3 OF 4 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma
Solutions on STN

CN **RTI 177**

CDAT Apr 23, 2002

L9 ANSWER 4 OF 4 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma
Solutions on STN

CN **FCE 26878**

CDAT May 30, 2001

参考

CHEM を抽出すると名称と CAS 登録番号が抽出されるが、ここでは /CN フィールドで検索するため、CAS 登録番号はヒットしない。NAME で名称のみを抽出しても同じ結果が得られる。また、CAS 登録番号を抽出しないため、TRANSFER に要する時間を短縮することができる。

=> TRA L3 NAME /CN

L7 TRANSFER L3 1- NAME :

L8 4 L7/CN

← 倒置名以外の名称を抽出して /CN で検索

340 TERMS ← 340 の名称が抽出された

B クロスオーバー検索

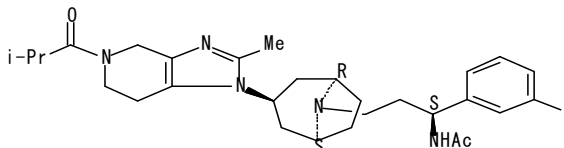
検索例 6 : 共通骨格をもつ医薬品の検索

=> D 1 3-4 ALL

← 1, 3, 4 件目を ALL 表示形式で表示

L9 ANSWER 1 OF 4 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma
Solutions on STN
AN 2007:112 ADISINSIGHT
SO Adis R&D Insight
DN 025593
CDAT Dec 22, 2010
CN **PF 232798** ← 名称のみでヒット (CAS 登録番号の収録なし)
CN PF-00232798; PF-232798
CN endo-N-(1(S)-(3-Fluorophenyl)-3-(3-(5-isobutyryl-2-methyl-4,5,6,7-tetrahydro-1H-imidazol(4,5-c)pyridin-1-yl)-8-azabicyclo(3.2.1)oct-8-yl)propyl)acetamide
MF C29 H40 F N5 O2
STR
STRUCTURE DIAGRAM IS NOT AVAILABLE
CC EPHMRA ATC CODE: J5C HIV antivirals
CC WHO ATC CODE: J05 Antivirals for Syst
HDP Phase II
DSTA Phase II, Germany, HIV infections
Phase I, Singapore, HIV infections
ORIGINATOR: Pfizer (United States)
PARENT: Pfizer
LICENSEE: ViiV Healthcare
WC 329

構造データが無い場合もある。構造を確認する場合は
REGISTRY ファイルで検索して確認する。



TX TEXT

Introduction:

Pfizer is developing PF 232798, a second-generation CCR5 antagonist, for the treatment of HIV infections. The compound is administered orally. The compound is in phase II development in Germany.

Company agreements

In early November 2009, a new specialist HIV company, ViiV Healthcare, was established by GSK and ViiV. There are five compounds currently in phase II development. GSK has signed a Research Alliance Agreement with GSK and Pfizer, under which it will invest in research and development of HIV medicines being conducted by both companies. GSK and Pfizer have also agreed to grant ViiV

PF 232798 は、次世代 CCR5 拮抗作用を示す経口 HIV 治療薬として Pfizer 社が開発した物質である。現在、ドイツで Phase II の臨床段階にある。

TX PHARMACOLOGY OVERVIEW:

Antimicrobial activity:

Good activity against MVC-resistant strains in vitro

Pharmacodynamics:

- RE
1. ViiV Healthcare. ViiV Healthcare launches: A new specialist HIV company dedicated to delivering advances in HIV treatment and care. Media Release. : 3 Nov 2009. Available from: URL: <http://www.viivhealthcare.com>. (English).
 2. Pfizer. Pfizer Presents New Data from HIV/AIDS Portfolio at Conference on Retroviruses and Opportunistic Infections. Media Release. : 7 Feb 2008. Available from: URL: <http://www.pfizer.com>. (English).
 3. Dorr P, Westby M, et al. PF-232798, a second generation oral CCR5 antagonist. 15th Conference on Retroviruses and Opportunistic Infections. : (plus poster) abstr. 737, 3 Feb 2008. Available from: URL: <http://www.retroconference.org/2008>. (English).

B クロスオーバー検索

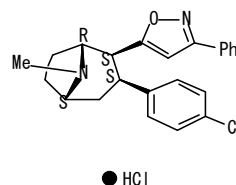
検索例 6 : 共通骨格をもつ医薬品の検索

L9 ANSWER 3 OF 4 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma
Solutions on STN
AN 1999:1224 ADISINSIGHT
SO Adis R&D Insight
DN 012577
CDAT Apr 23, 2002
CN **RTI 177**
MF Unspecified
STR

← 名称のみでヒット (CAS 登録番号の収録なし)

STRUCTURE DIAGRAM IS NOT AVAILABLE
CC EPHMRA ATC CODE: V3 All Other Therapeutic Products
CC WHO ATC CODE: V03A All Other Therapeutic Products
HDP No Development Reported
DSTA No Development Reported, United States, Cocaine ab
ORIGINATOR: Nonindustrial source (Unknown)
PARENT: Nonindustrial source
WC 104

構造データが無い場合もある。構造を確認する場合は REGISTRY ファイルで検索して確認する。



TX TEXT
Introduction:
RTI 177 is a selective dopamine uptake inhibitor in preclinical investigation with the Research Triangle Institute in the USA with potential in the treatment of cocaine abuse. However, no recent development has been reported.

TX PHARMACOLOGY OVERVIEW:
Mechanism of action:
Dopamine uptake inhibitors
:

RTI 177 は選択的ドーパミン取り込み阻害剤で、コカイン乱用の治療目的で米国の Research Triangle Institute で前臨床段階の研究が行われていたが、最近の開発報告はない

TX CLINICAL OVERVIEW:
Drug Interactions:
Unknown.

TX Adverse Events:
Preclinical studies: no deaths occurred in mice. RTI 177 had a negative Ames test.

TX PHARMACOLOGY:
Pharmacodynamics (Drug Withdrawal):
Preclinical studies: RTI 177 had an IC_{sub}(50) of 1.3 nmol/L for dopamine receptors. RTI 177 decreased locomotor activity (ED_{sub}(50) = 1.3 mg/kg). In rats trained to discriminate cocaine, RTI 177 had an ED_{sub}(50) of 2.3 mg/kg. It had weak affinity for serotonin sub(2A) and serotonin sub(3) receptors.

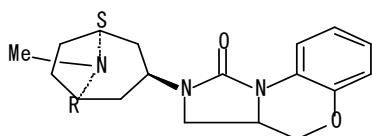
RDAT	RNTE
16 Sep 1999	New profile
16 Sep 1999	Preclinical development for Cocaine abuse in USA (Unknown route)

B クロスオーバー検索

検索例 6 : 共通骨格をもつ医薬品の検索

L9 ANSWER 4 OF 4 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2011 Wolters Kluwer Pharma
Solutions on STN
AN 1998:3126 ADISINSIGHT
SO Adis R&D Insight
DN 003570
CDAT May 30, 2001
CN **FCE 26878** ← 名称でヒット
CN endo-2-(8-Methyl-8-azabicyclo(3.2.1)oct-3-yl)-
2,3,3a,4-tetrahydro-1H-imidazo(5,1-c)(1,4)benzoxazin-1-one hydrochloride
MF C18 H23 N3 O2 . H Cl
RN **155984-42-2** ← CAS 登録番号でヒット
STR

Relative stereochemistry.



● HCl

CC EPHMRA ATC CODE: A4A Antiemetics and Antinauseants; N5C Tranquillisers
CC WHO ATC CODE: A04A-A Serotonin (5HT3) antagonists; N05B-X Other
anxiolytics
HDP No Development Reported
DSTA No Development Reported, Italy, Anxiety disorders
No Development Reported, Italy, Migraine
No Development Reported, Italy, Nausea and vomiting
ORIGINATOR: Pharmacia Corporation (United States)
PARENT: Pharmacia Corporation
WC 207

TX TEXT

Introduction:

FCE 26878 is a potent serotonin sub(3) receptor antagonist with putative anxiolytic activity. Farmitalia Carlo Erba was conducting preclinical trials with FCE 26878 in Italy. (Farmitalia Carlo Erba has since become part of Pharmacia and Upjohn). Subsequently, Pharmacia & Upjohn merged with Monsanto to form Pharmacia Corporation. Pharmacia Corporation has since been acquired by, and merged into, Pfizer.

In addition to its potential in the treatment of anxiety disorders, FCE 26878 may also have antiemetic and antimigraine activity. However, no recent development has been reported.

TX PHARMACOLOGY OVERVIEW:

Pharmacodynamics:

Possible anxiolytic, antiemetic and antimigraine activity

Mechanism of action:

Serotonin 3 receptor antagonists

:

FCE 26878 はセロトニンサブセプター拮抗剤で、抗不安作用があると推定されている。制吐作用や抗偏頭痛作用もあるようだが、最近の開発報告はない

B クロスオーバー検索

検索例 6 : 共通骨格をもつ医薬品の検索

4. IMSRESEARCH ファイル

=> FILE IMSRESEARCH

=> S L5

L10 3 L5

← L 番号によるクロスオーバー検索
← CAS 登録番号検索でヒットした回答

=> S L7/CN

L11 4 L7/CN

← ADISINSIGHT ファイルへの TRANSFER の際に抽出した
集合の L 番号を使って /CN フィールドで検索 (無料)

=> S L10 OR L11

L12 4 L10 OR L11

← CAS 登録番号検索と名称検索の回答を OR 演算

=> D 1-4 TRIAL

← TRIAL 表示形式で名称を確認 (無料)

L12 ANSWER 1 OF 4 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

L12 ANSWER 2 OF 4 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

L12 ANSWER 3 OF 4 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

L12 ANSWER 4 OF 4 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

一般名の収録がないので、
SELECT コマンドで確認する

CN **maraviroc**

=> SEL L12 1-3 CN

E1 THROUGH E6 ASSIGNED

← 1-3 件目の名称を抽出 (無料)

=> D SEL

E1 1

(1R, 2S, 3S, 5S)-3-(4-CHLOROPHENYL)-8-METHYL-2-(3-(4-METHYLPHENYL)-5-ISOXAZOLYL)-8-AZABICYCLO(3.2.1)OCTANE MONOHYDROCHLORID E/CN

← 抽出した名称を表示 (無料)

E2 1 CR 3124/CN

E3 1 PF 232798/CN

E4 1 RTI 336/CN

E5 1 RTI 4229-336/CN

E6 1 2,3-DIHYDRO-2-((3-EXO)-8-METHYL-8-AZABICYCLO(3.2.1)OCT-3-YL-1H-BENZ(E)ISOINDOL-1-ONE/CN

← ADISINSIGHT ファイルと重複した回答

=> S L12 NOT E3

L13 3 L12 NOT "PF 232798"/CN

← ADISINSIGHT ファイルと重複した回答を除く (無料)

=> D 1-3 TRIAL

← TRIAL 表示形式で表示 (無料)

L13 ANSWER 1 OF 3 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

L13 ANSWER 2 OF 3 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

L13 ANSWER 3 OF 3 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

CN **maraviroc**

B クロスオーバー検索

検索例 6 : 共通骨格をもつ医薬品の検索

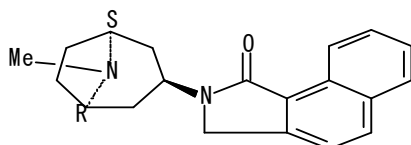
=> D 1-2 ALL

← 1, 2 件目を ALL 表示形式で表示

L13 ANSWER 1 OF 3 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

AN 2005:752 IMSRESEARCH
 SO R&D Focus, (23 Jul 2007)
 DN 2024613
 CN **CR 3124** ← 名称でヒット
 CN 2,3-dihydro-2-[(3-exo)-8-methyl-8-azabicyclo[3.2.1]oct-3-yl]-1H-benz[e]isoindol-1-one
 RN **263896-41-9** ← CAS 登録番号でヒット
 RN Derivatives: **263896-41-9**compd
 STR

Relative stereochemistry.



CC A3G Gastro-intestinal Sensorimotor Modulators; A4A1 Serotonin Antagonist
 Antiemetics/Antinauseants; N7X All Other CNS Drugs
 CT Indication: drug addiction; emesis; fibromyalgia syndrome; irritable
 bowel syndrome
 Pharmacology: 5HT antagonist; 5HT3 antagonist
 Origin: chemical synthesis
 HDP Preclinical (20)
 ED Entered STN: 29 Apr 2005
 Last Updated on STN: 6 Apr 2010
 LI 25 July 2005 : Rottapharm is seeking to out-license CR 3124, Marliese
 Anefeld, Director of Corporate Scientific Development at Rottapharm,
 told R&D focus at BIO 2005, 19-22 June 2005, Philadelphia, USA. The
 agent, a 5HT3 receptor antagonist, has potential use in the treatment of
 irritable bowel syndrome, fibromyalgia, drug abuse, and in
 chemotherapy-induced, radiotherapy-induced and post-operative emesis.
 Preclinical studies have been conducted in Italy.

DSTA				
Type	Status	Stage	Region	Indication
Highest Phase	Preclinical	20		
Phase	Preclinical	20	Italy	drug addiction

CR 3124 は 5HT3 レセプター拮抗剤で、
 適応症は過敏性腸症候群、線維筋痛症
 など。開発元はイタリアの Rottapharm 社
 で、前臨床段階である

CO			
Type	Company	Nationality	Corporation
Originator	Rottapharm	Italy	Rottapharm (Italy)
Assignee	Rotta		

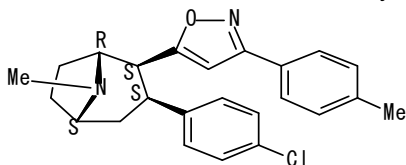
B クロスオーバー検索

検索例 6 : 共通骨格をもつ医薬品の検索

L13 ANSWER 2 OF 3 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

AN 2002:1276 IMSRESEARCH
 SO R&D Focus, (21 Apr 2003)
 DN 2019407
 CN **RTI 336; RTI 4229-336** ← 名称でヒット
 CN (1R, 2S, 3S, 5S)-3-(4-chlorophenyl)-8-methyl-2-[3-(4-methylphenyl)-5-isoxazolyl]-8-azabicyclo[3.2.1]octane monohydrochloride
 RN **204069-50-1** ← CAS 登録番号でヒット
 RN Derivatives: **204069-50-1**compd
 236754-02-2base ← 誘導体 (フリー体) の CAS 登録番号でヒット
 STR

Absolute stereochemistry.



● HCl

CC N7X All Other CNS Drugs
 CT Indication: drug addiction
 Origin: chemical synthesis
 HDP Preclinical (20)
 ED Entered STN: 4 Dec 2002
 Last Updated on STN: 6 Apr 2010

LI 02 December 2002 : At the 32nd Annual Meeting of the Society for Neuroscience, 2-7 November 2002, Orlando, USA, preclinical data were presented on RTI 336, a tropane analogue being developed by the National Institute on Drug Abuse (USA) as a potential substitution therapy for cocaine abusers. The compound exhibits the properties of a typical psychomotor stimulant, and binds selectively to dopamine transporters. Squirrel monkeys self-administering 0.1 mg doses of cocaine, under a second-order fixed-interval schedule, maintained self-administration when the cocaine was substituted for RTI 336 at doses of 0.3 mg. Peak dopamine concentrations were seen at 20 min after RTI 336 administration and remained elevated for 90 min, indicating that the compound has potential as a cocaine substitute with a slower onset and longer duration of action than cocaine.

RTI 336 米国の Research Triangle Institute で前臨床段階の薬物依存症治療薬。ADISINSIGHT ファイルの回答と同じ研究機関の開発化合物だが、ベンゼン環上の置換基が異なる

DSTA

Type	Status	Stage	Region	Indication
Highest Phase	Preclinical	20		
Phase	Preclinical	20	United States	drug addiction

CO

Type	Company	Nationality
Licensors	Research Triangle Institute	USA

医薬品開発データベースで検索したところ、目的の骨格を含む医薬品はシーエルセントリの他に 5 化合物あった。
 医薬品としては比較的新規性の高い骨格と考えられるが、セロトニンやドーパミンの受容体に作用する物質があるため、この骨格を応用する場合は、中枢神経系の作用に注意する

B クロスオーバー検索

医薬品開発データベースから REGISTRY ファイルへのクロスオーバー

- 医薬品開発データベースで得られた回答中の物質を REGISTRY ファイルで検索する場合は、CAS 登録番号を抽出して検索する (CAS 登録番号検索は無料).

- ・ 医薬品開発データベースは SELECT 料が無料のため、TRANSFER コマンドは基本的に使用しない。抽出される CAS 登録番号が 999 個よりも多い場合は、数回に分けて実行する。
- ・ 医薬品開発データベースは CAS 登録番号の付与率が低いため、回答中のすべての物質の CAS 登録番号が抽出されるわけではない。構造が明らかになっている、開発が進んだ物質の方が収録率は高い。
- ・ 名称を抽出して REGISTRY ファイルで検索すれば、さらに回答が得られる可能性があるが、名称 1 つごとに検索語料が課金されるので注意する。

- レコードによっては誘導体の CAS 登録番号も収録されており、医薬品本体の CAS 登録番号とともに抽出される。

L1 ANSWER 1 OF 1 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2011 IMSWORLD on STN

AN 2002:1276 IMSRESEARCH

SO R&D Focus, (21 Apr 2003)

DN 2019407

CN RTI 336; RTI 4229-336

CN (1R, 2S, 3S, 5S)-3-(4-chlorophenyl)-8-methyl-2-[3-(4-methylphenyl)-5-isoxazolyl]-8-azabicyclo[3.2.1]octane monohydrochloride

RN 204069-50-1

← 医薬品本体の CAS 登録番号

RN Derivatives: 204069-50-1 compd

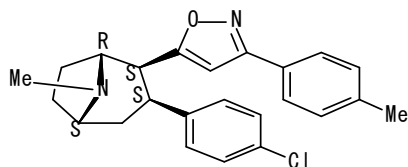
← 医薬品本体 (塩酸塩) の CAS 登録番号

236754-02-2 base

← フリー体の CAS 登録番号

STR

Absolute stereochemistry.



● HCl

=> SEL L1 RN
E1 THROUGH E2 ASSIGNED

← CAS 登録番号を抽出 (無料)

=> D SEL
E1 2 204069-50-1/B1
E2 1 236754-02-2/B1

← 抽出した CAS 登録番号を表示 (無料)

=> FILE REGISTRY

=> S E1-E2
L2 2 (204069-50-1/B1 OR 236754-02-2/B1)

← 抽出した CAS 登録番号で検索 (無料)

B クロスオーバー検索

検索例 7 : 研究初期段階の新しい CCR5 拮抗剤に関する調査

- 検索例 7 : 新しい CCR5 拮抗剤についての最近の特許を検索して、どのような化合物が研究されているかを調査する。その際、既に関係が進んでいる医薬品についての特許は除く。

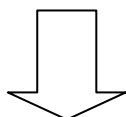
検索のポイント

- ・ 医薬品開発データベースには、ある程度研究の進んだ物質しか収録されていないため、研究初期段階の文献や特許は CAplus ファイルで検索する。
- ・ CAplus ファイルでキーワード検索した回答から、医薬品開発データベースから REGISTRY ファイルへクロスオーバー検索した物質（既に関係が進んでいる医薬品）についての文献や特許を除く。
- ・ 医薬品開発データベースは CAS 登録番号の収録率が高くないが、構造が明らかになっている開発の進んだ物質ほど収録率が高い傾向にあるため、CAS 登録番号のみを抽出して REGISTRY ファイルで検索する。

ADISINSIGHT ファイル

1. 薬理作用から CCR5 拮抗剤を検索

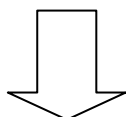
* IMSRESEARCH ファイルは CCR5 拮抗剤を薬理作用からの確に検索できないため除外する



CAS 登録番号を抽出

REGISTRY ファイル

2. 抽出した CAS 登録番号で検索
3. 抽出した CAS 登録番号で塩などの多成分物質を検索



L 番号をクロスオーバー

CAplus ファイル

4. 開発が進んでいる CCR5 拮抗剤が主題の文献、特許を検索
5. 別途 CCR5 拮抗剤についてキーワードで検索
6. 5 の回答から 4 の回答を除く
7. 6 の回答中の特許を確認する

B クロスオーバー検索

検索例 7 : 研究初期段階の新しい CCR5 拮抗剤に関する調査

1. 医薬品開発データベースで CCR5 拮抗剤を検索する

```
=> FILE ADISINSIGHT
=> S CCR5 (1W) ANTAGONIST? (L) PHARMACOLOGY OVERVIEW ← CCR5 拮抗剤を検索 (無料)
L1 48 CCR5 (1W) ANTAGONIST? (L) PHARMACOLOGY OVERVIEW
=> SEL L1 RN ← CAS 登録番号を抽出 (無料)
E1 THROUGH E9 ASSIGNED
```

2, 3. REGISTRY ファイルで CCR5 拮抗剤を検索する

```
=> FILE REGISTRY
=> S E1-E9 ← ADISINSIGHT ファイルで抽出した CAS 登録番号を検索 (無料)
L2 9 (106362-32-7/BI OR 229005-80-5/BI OR 306296-47-9/BI OR 370893-06
-4/BI OR 376348-65-1/BI OR 461023-63-2/BI OR 461443-59-4/BI OR 4
97223-28-6/BI OR 674782-26-4/BI)
=> S E1-E9/CRN ← 成分 CAS 登録番号で塩などの多成分物質も検索 (無料)
L3 132 (106362-32-7/CRN OR 229005-80-5/CRN OR 306296-47-9/CRN OR 370893
-06-4/CRN OR 376348-65-1/CRN OR 461023-63-2/CRN OR 461443-59-4/C
RN OR 497223-28-6/CRN OR 674782-26-4/CRN)
=> S L2 OR L3 ← フリー体と多成分物質のレコードをまとめる
L4 140 L2 OR L3
```

4. HCAplus ファイルへクロスオーバー検索する

```
=> FILE HCAPLUS ← 後ほど多数の検索語を用いて検索するため HCAplus ファイルを使用
=> S L4 ← 既に開発が進んでいると考えられる CCR5 拮抗剤に関する文献, 特許
L5 798 L4
```

5. CCR5 拮抗剤のキーワードを検索する

```
=> FILE ZCAPLUS ← 接続時間料無料の ZCAplus ファイルの CA Lexicon で統制語を調べる
=> E CCR5/CT 5 ← CCR5 を /CT (統制語) フィールドで EXPAND する
E# FREQUENCY AT TERM
-- -----
E1 2575 CCAAT ENHANCER-BINDING PROTEINS/CTJP
E2 3086 CCD CAMERAS/CTJP
E3 0 2 --> CCR5/CTJP ← AT カラムが 2 以上なら関係語がある
E4 0 2 CCR6/CTJP
E5 0 2 CCR6 RECEPTORS/CTJP
=> E E3+ALL ← E3 を展開する
E1 0 --> CCR5/CTJP
E2 0 USE CC chemokine receptors (L) CCR5/CTJP ← CCR5 の統制語
***** END *****
```

B クロスオーバー検索

検索例 7 : 研究初期段階の新しい CCR5 拮抗剤に関する調査

=> E E2+ALL ← 統制語に ALL を付けて展開する

E1	14050	BT8	Chemical compounds/CTJP	}	上位語
E2	13257	BT7	Macromolecular compounds/CTJP		
E3		JP	高分子化合物/CTJP		
:					
E28	1178677	BT6	Proteins/CTJP		
E29		JP	タンパク質/CTJP		
E30		JP	蛋白質/CTJP		
E31		JP	たんぱく質/CTJP		
E32		JP	たんぱくしつ/CTJP		
E33		JP	タンパクシツ/CTJP		
E34		JP	たん白質/CTJP		
E35	265272	BT5	Receptors/CTJP	}	上位語
E36		JP	受容体/CTJP		
E37		JP	レセプター-/CTJP		
E38		JP	リセプター-/CTJP		
E39	0	BT4	Immune receptors (non-CA heading)/CTJP		
E40		JP	免疫受容体 (CA 索引見出し語外)/CTJP		
E41	7929	BT3	Cytokine receptors/CTJP		
E42		JP	サイトカイン受容体/CTJP		
E43	12364	BT2	Chemokine receptors/CTJP		
E44		JP	ケモカイン受容体/CTJP		
E45		JP	炎症性細胞遊走因子受容体/CTJP		
E46	6319	BT1	CC chemokine receptors/CTJP	}	旧統制語
E47	0	-->	CC chemokine receptors (L) CCR5/CTJP		
E48	0	OLD	Chemokine receptors (L) β chemokine receptor CCR5/CTJP		
E49	0	OLD	Chemokine receptors (L) CCR5/CTJP		
E50		JP	ケモカイン受容体 (L) CCR5/CTJP		
E51	0	OLD	Lymphokine and cytokine receptors (L) C-C CKR-5 (cysteine-cysteine chemokine receptor 5)/CTJP		
E52	0	OLD	Receptors (L) C-C CKR-5 (cysteine-cysteine chemokine receptor 5)/CTJP		
E53		UF	β chemokine receptor CCR5/CTJP		
E54		JP	ベ-ター-ケモカイン受容体 CCR5/CTJP		
E55		UF	C-C chemokine receptor type 5/CTJP		
E56		JP	C-C ケモカイン受容体 5型/CTJP		
E57		UF	CC CKR-5/CTJP	}	非優先語
E58		UF	CC chemokine receptor-5/CTJP		
E59		JP	CC ケモカイン受容体-5/CTJP		
E60		UF	CCR-5 receptors/CTJP		
E61		JP	CCR-5 受容体/CTJP		
E62		UF	CCR5/CTJP		
E63		UF	Chemokine receptor CCR5/CTJP		
E64		JP	ケモカイン受容体 CCR5/CTJP		
E65		UF	Chemokine receptor CKR-5/CTJP		
E66		JP	ケモカイン受容体 CKR-5/CTJP		
E67		UF	Cysteine-cysteine chemokine receptors 5/CTJP		
E68		JP	システイン-システインケモカイン受容体 5/CTJP		

***** END *****

キーワード検索に
使う語を探す

B クロスオーバー検索

検索例 7 : 研究初期段階の新しい CCR5 拮抗剤に関する調査

=> FILE HCAPLUS ← 多数の検索語を使うため検索語料無料の *HCAplus* ファイルを使用

=> SET PLU ON;SET ABB ON;SET SPE ON ← 複数形, 略語, 英米での綴り違いなどを自動的に含めて検索する設定

SET COMMAND COMPLETED

SET COMMAND COMPLETED

SET COMMAND COMPLETED

=> S CCR5 OR CCR (W) 5 OR CKR5 OR CKR (W) 5 OR CHEMOKINE RECEPTOR (1W) 5
L6 8063 CCR5 OR CCR (W) 5 OR CKR5 OR CKR (W) 5 OR CHEMOKINE RECEPTOR (1W) 5
← *CCR5* 拮抗剤のキーワードを検索

=> S INHIBIT? OR ANTAGONIS?
L7 2576381 INHIBIT? OR ANTAGONIS?
← 拮抗剤のキーワードを検索

=> S L6 AND L7
L8 3372 L6 AND L7
近接演算子や検索フィールドを変えて, 検索の精度や回答件数を確認する

=> S L6 (5A) L7
L9 1603 L6 (5A) L7

=> S L6/TI, IT (L) L7 ← *TI, IT* フィールドに限定して, *CCR5* 拮抗剤が主題の文献, 特許を検索
L10 1284 (CCR5/TI, IT OR CCR/TI, IT (W) 5/TI, IT OR CKR5/TI, IT OR CKR/TI, IT (W) 5/TI, IT OR CHEMOKINE RECEPTOR/TI, IT (1W) 5/TI, IT) (L) L7

6. 既に開発が進んでいる医薬品に関する文献, 特許を除く

=> D HIS ← ここまでの検索履歴を表示する (無料)

:
FILE 'REGISTRY' ENTERED AT 11:34:35 ON 17 AUG 2011
L2 9 S E1-E9
L3 132 S E1-E9/CRN
L4 140 S L2 OR L3

FILE 'HCAPLUS' ENTERED AT 11:34:52 ON 17 AUG 2011
L5 798 S L4 ← *ADISINSIGHT* ファイルで検索した物質が索引されている文献や特許
:
L6 8063 S CCR5 OR CCR (W) 5 OR CKR5 OR CKR (W) 5 OR CHEMOKINE RECEPTOR
L7 2576381 S INHIBIT? OR ANTAGONIS?
L8 3372 S L6 AND L7
L9 1603 S L6 (5A) L7
L10 1284 S L6/TI, IT (L) L7 ← *CCR5* 拮抗剤をキーワード検索した回答

=> S L10 NOT L5 ← 既に開発が進んでいる医薬品が索引されている文献や特許を除く
L11 981 L10 NOT L5

=> SAVE TEMP L11 CCR5/A ← 限定する前の回答集合を保存する (1週間無料で保存)
ANSWER SET L11 HAS BEEN SAVED AS 'CCR5/A'

B クロスオーバー検索

検索例 7 : 研究初期段階の新しい CCR5 拮抗剤に関する調査

7. 最近の特許について確認する

=> S L11 AND P/DT ← 特許に限定
L12 323 L11 AND P/DT

=> S L12 AND 2009<=PY. B ← ベーシック特許の発行年が 2009 年以降の特許に限定
L13 55 L12 AND 2009<=PY. B

=> D SCAN TI HITIND ← 表題とヒットした索引情報を確認 (無料)

L13 55 ANSWERS HCAPLUS COPYRIGHT 2011 ACS on STN

TI Preparation of pentafluorosulfur piperazinylpiperidines as **CCR5**
chemokine receptor **antagonists**.

TIJP CCR5 ケモカイン受容体拮抗薬としてのペンタフルオロ硫黄ピペラジニルピペリジンの調製. [機械翻訳]

IT CC chemokine receptors

RL: BSU (Biological study, unclassified); BIOL (Biological study)
(**CCR5**, **antagonists**; prepn. of pentafluorosulfur
piperazinylpiperidines as **CCR5** chemokine receptor
antagonists)

:

IT 1101866-12-9P

RL: PAC (Pharmacological activity); SPN (Synthetic preparation); THU
(Therapeutic use); BIOL (Biological study); PREP (Preparation); USES
(Uses)

(claimed compd.; prepn. of pentafluorosulfur piperazinylpiperidines as
CCR5 chemokine receptor **antagonists**)

:

HOW MANY MORE ANSWERS DO YOU WISH TO SCAN? (1):54

← 残り全件を表示

L13 55 ANSWERS HCAPLUS COPYRIGHT 2011 ACS on STN

TI Preparation of benzocycloheptene derivatives as **CCR5 inhibitors**

TIJP CCR5 阻害剤としてのベンゾシクロヘプテン誘導体の調製 [機械翻訳]

IT CC chemokine receptors

RL: BSU (Biological study, unclassified); BIOL (Biological study)
(**CCR5**; prepn. of benzocycloheptene derivs. as **CCR5**
inhibitors)

この特許に注目して、詳細を確認する

IT 1175138-97-2P 1175139-00-0P 1175139-03-3P 1175139-05-5P

1175139-08-8P 1175139-10-2P 1175139-12-4P 1175139-15-7P

1175139-17-9P 1175139-22-6P 1175139-23-7P 1175139-26-0P

1175139-29-3P 1175139-32-8P 1175139-34-0P 1175139-37-3P

1175139-39-5P 1175139-42-0P 1175139-45-3P 1175139-47-5P

1175139-49-7P 1175139-52-2P 1175139-54-4P 1175139-55-5P

1175139-58-8P 1175139-61-3P 1175139-64-6P 1175139-66-8P

1175139-69-1P 1175139-72-6P 1175139-75-9P 1175139-77-1P

1175139-80-6P 1175139-82-8P 1175139-84-0P 1175139-87-3P

1175139-89-5P 1175139-92-0P 1175139-95-3P 1175139-98-6P

1175140-01-8P 1175140-04-1P 1175140-06-3P 1175140-09-6P

1175140-12-1P 1293369-30-8P

RL: PAC (Pharmacological activity); SPN (Synthetic preparation); THU
(Therapeutic use); BIOL (Biological study); PREP (Preparation); USES
(Uses)

(drug candidate; prepn. of benzocycloheptene derivs. as **CCR5**
inhibitors)

:

B クロスオーバー検索

検索例 7 : 研究初期段階の新しい CCR5 拮抗剤に関する調査

=> S L13 AND (benzocycloheptene derivatives)/TI ← 表題中の語で限定して, 目的の
L14 1 L13 AND (BENZOCYCLOHEPTENE DERIVATIVES)/TI レコードを取り出す

=> D ALL ← ALL 表示形式で表示

L14 ANSWER 1 OF 1 HCAPLUS COPYRIGHT 2011 ACS on STN
AN 2009:871474 HCAPLUS Full-text
DN 151:221036
ED Entered STN: 21 Jul 2009
TI Preparation of **benzocycloheptene derivatives** as **CCR5 inhibitors**
TIJP CCR5 阻害剤としてのベンゾシクロヘプテン誘導体の調製 [機械翻訳]
IN Li, Song; Liu, Yao; Su, Jing; Xiao, Junhai; Wang, Lili; Zhong, Wu; Zheng, Zhibing; Xie, Yunde; Li, Xingzhou; Zhao, Guoming; Wang, Xiaokui; Zhou, Xinbo; Liu, Hongying
PA Institute of Pharmacology and Toxicology, Academy of Military Medical Sciences, The Chinese People's Liberation Army, Peop. Rep. China
SO Faming Zhuanli Shenqing, 71pp.
CODEN: CNXXEV
DT **Patent**
LA Chinese
CC 27-21 (Heterocyclic Compounds (One Hetero Atom))
Section cross-reference(s): 1, 25

FAN. CNT 1

	PATENT NO.	KIND	DATE	APPLICATION NO.	DATE
PI	CN 101481323	A	20090715	CN 2008-10000648	20080111
	WO 2009092284	A1	20090730	WO 2009-CN40	20090112
	W: AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RS, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW				
	RW: AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR, BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG, BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW, AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM				

PRAI CN 2008-10000648 A 20080111

CLASS

PATENT NO.	CLASS	PATENT FAMILY CLASSIFICATION CODES
CN 101481323	IPC1	C07C0233-60 [I, A]; C07C0231-02 [I, A]; A61K0031-167 [I, A]; A61P0029-00 [I, A]; A61P0031-18 [I, A]; A61P0035-00 [I, A]; A61P0037-06 [I, A]; A61P0009-00 [I, A]
	IPCR	C07C0233-60 [I, A]
	ECLA	C07D207/06; C07C233/60; C07D295/155; C07D313/08; C07D401/04; C07D405/12; C07D405/14; C07D407/12; M07C102:12

B クロスオーバー検索

検索例 7 : 研究初期段階の新しい CCR5 拮抗剤に関する調査

AB The title benzocycloheptene derivs. I [wherein X = CH₂, O, or (un)substituted NH; R₁ = (un)substituted alkyl, alkoxy, alkylthio, or 5-6 membered ring; n = 0-3; A = (un)substituted 5-6 membered ring; B = CH₂, O, or (un)substituted NH; R₂ and R₃ = independently H or (un)substituted alkyl; or R₂ and R₃ form an (un)substituted ring], racemates, optical isomers, pharmaceutically acceptable salts, or solvates thereof were prepd. as CCR5 inhibitors for treating or preventing AIDS, arthritis, rheumatoid arthritis, enteritis, atopic dermatitis, etc. For example, II was prepd. in a multi-step synthesis. II showed inhibitory activity with IC₅₀ of 0.057 ± 0.028 μM against HIV-1.

IT CC chemokine receptors
 RL: BSU (Biological study, unclassified); BIOL (Biological study)
 (CCR5; prepn. of benzocycloheptene derivs. as CCR5 inhibitors)

IT	1175138-97-2P	1175139-00-0P	1175139-03-3P	1175139-05-5P
	1175139-08-8P	1175139-10-2P	1175139-12-4P	1175139-15-7P
	:			
	1175140-01-8P	1175140-04-1P	1175140-06-3P	1175140-09-6P
	1175140-12-1P	1293369-30-8P		
	RL: PAC (Pharmacological activity); SPN (Synthetic preparation); THU (Therapeutic use); BIOL (Biological study); PREP (Preparation); USES (Uses)			
	(drug candidate; prepn. of benzocycloheptene derivs. as CCR5 inhibitors)			
	生成物の索引化合物			

IT	1135-26-8P	17403-05-3P	17403-09-7P	22647-95-6P	34334-19-5P
	35333-26-7P	55580-07-9P	55580-08-0P	57477-35-7P	62345-77-1P
	:				
	1175140-98-3P	1175141-01-1P	1175141-02-2P	1175141-04-4P	
	1175141-05-5P				
	RL: RCT (Reactant); SPN (Synthetic preparation); PREP (Preparation); RACT (Reactant or reagent)				
	(intermediate; prepn. of benzocycloheptene derivs. as CCR5 inhibitors)				
	中間体の索引化合物				

IT	100-11-8, 4-Nitrobenzyl bromide	106-41-2, 4-Bromophenol	108-86-1, Bromobenzene, reactions	120-72-9, Indole, reactions	554-84-7, 3-Nitrophenol	636-93-1, 2-Methoxy-5-nitrophenol	869-24-9	1215-59-4, 5-Benzyloxy-1H-indole	1501-26-4	2008-75-5	2969-81-5, Ethyl 4-bromobutyrate	3612-20-2, 1-Benzyl-4-piperidinone	3647-69-6
	4261-68-1	4584-46-7	5407-04-5	5428-54-6, 2-Methyl-5-nitrophenol									
	5720-05-8	7250-67-1											
	RL: RCT (Reactant); RACT (Reactant or reagent)												
	(prepn. of benzocycloheptene derivs. as CCR5 inhibitors)												
	原料の索引化合物												

OSC.G 1 THERE ARE 1 CAPLUS RECORDS THAT CITE THIS RECORD (1 CITINGS)
 UPOS.G Date last citing reference entered STN: 17 May 2011
 OS.G CAPLUS 2011:583464

B クロスオーバー検索

検索例 7 : 研究初期段階の新しい CCR5 拮抗剤に関する調査

8. 注目した特許で索引されていた CCR5 拮抗剤の構造を調べる

=> SEL L14 RN ← 索引化合物の CAS 登録番号を抽出
E1 THROUGH E132 ASSIGNED

=> FILE REGISTRY

=> S E1-E132 ← 抽出した CAS 登録番号を検索 (無料)
L15 132 (100-11-8/BI OR 1037671-88-7/BI OR 106-41-2/BI OR 108-86-1/BI OR ...

構造のみ確認できればよい場合は SCAN 表示形式で確認できる

=> FILE HCAPLUS

=> S L14 AND L15/THU (L) L15/SPN
L16 1 L14 AND L15/THU (L) L15/SPN

THU (医薬用途), SPN (化学合成) の両方が付与されている索引だけを検索する場合は, 2 つの CAS ロールを (L) 演算子でリンクする

=> D HITSTR ← ヒットした CAS 登録番号の物質索引を構造と一緒に表示

L16 ANSWER 1 OF 1 HCAPLUS COPYRIGHT 2011 ACS on STN

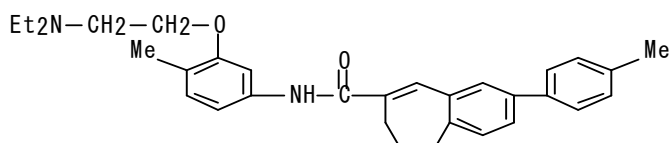
IT 1175138-97-2P 1175139-00-0P 1175139-03-3P
1175139-05-5P 1175139-08-8P 1175139-10-2P

:
1175140-06-3P 1175140-09-6P 1175140-12-1P
1293369-30-8P

RL: PAC (Pharmacological activity); SPN (Synthetic preparation);
THU (Therapeutic use); BIOL (Biological study); PREP
(Preparation); USES (Uses)
(drug candidate; prepn. of benzocycloheptene derivs. as CCR5
inhibitors)

RN 1175138-97-2 HCAPLUS

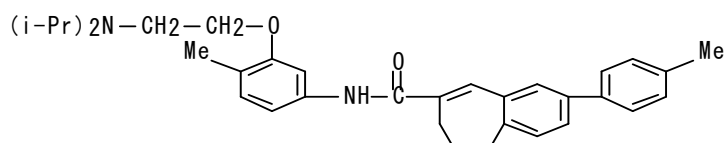
CN 5H-Benzocycloheptene-8-carboxamide,
N-[3-[2-(diethylamino)ethoxy]-4-methylphenyl]-6,7-dihydro-2-(4-
methylphenyl)- (CA INDEX NAME)



1 件分の表示料金で, すべての索引化合物と,
対応する CPlus ファイルの索引情報を確認できる

RN 1175139-00-0 HCAPLUS

CN 5H-Benzocycloheptene-8-carboxamide,
N-[3-[2-[bis(1-methylethyl)amino]ethoxy]-4-methylphenyl]-6,7-dihydro-2-(4-
methylphenyl)- (CA INDEX NAME)

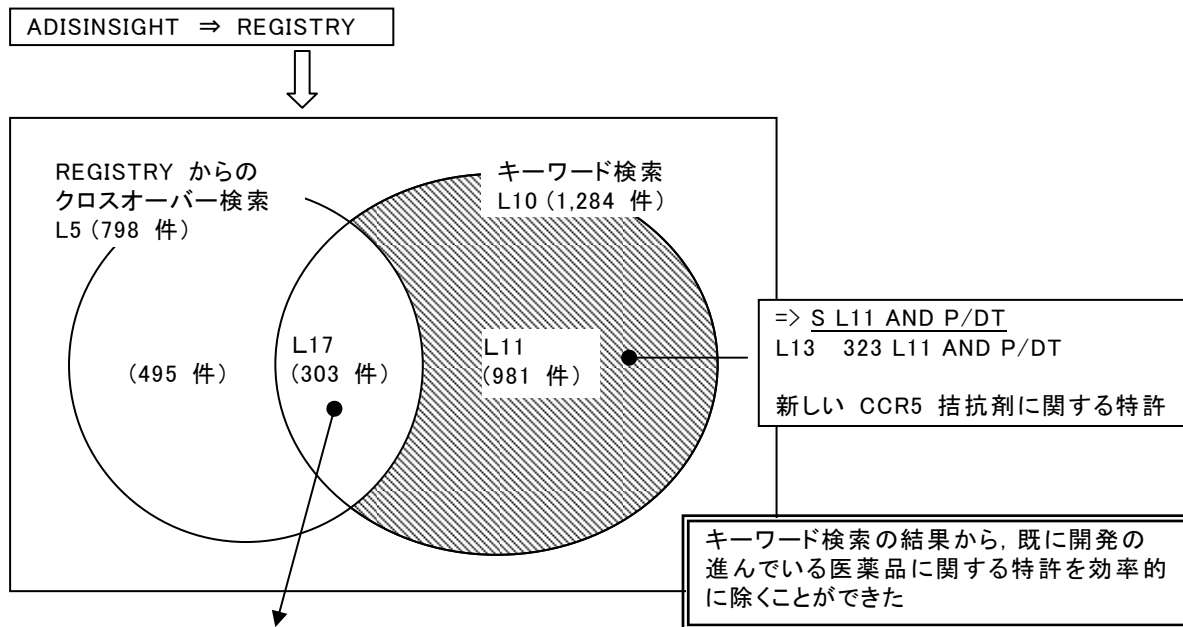


B クロスオーバー検索

検索例 7 : 研究初期段階の新しい CCR5 拮抗剤に関する調査

まとめ

=> S L5 AND L10
L17 303 L5 AND L10 ← ADISINSIGHT ファイルで検索した物質も索引されていて、
HCAPLUS ファイルのキーワード検索でもヒットした回答



=> D L17 SCAN TI HITIND

L17 303 ANSWERS HCAPLUS COPYRIGHT 2011 ACS on STN
TI Developments of anti-HIV drugs and prospects of combination drug therapy
TIJP 抗 HIV 薬剤の発達と併用薬物療法の展望 [機械翻訳]
IT CC chemokine receptors
RL: BSU (Biological study, unclassified); BIOL (Biological study)
(CCR5 inhibitor; developments of anti-HIV drugs and
prospects of combination drug therapy)
IT 206361-99-1, Darunavir 269055-15-4, Intence 376348-65-1,
Maraviroc 518048-05-0, Raltegravir
RL: BSU (Biological study, unclassified); DMA (Drug mechanism of action);
PAC (Pharmacological activity); THU (Therapeutic use); BIOL (Biological
study); USES (Uses)
(developments of anti-HIV drugs and prospects of combination drug
therapy)
:

L17 303 ANSWERS HCAPLUS COPYRIGHT 2011 ACS on STN
TI Developing clinical role of a CCR5 co-receptor antagonist in HIV-1
infection
TIJP HIV-1 感染における CCR5 補助受容体アンタゴニストの進行中の臨床の役割
[機械翻訳]
:
IT 376348-65-1
RL: PAC (Pharmacological activity); THU (Therapeutic use); BIOL
(Biological study); USES (Uses)
(chemokine receptor 5 co-receptor
antagonist Selzentry was safe and effective in combination with
traditional antiretroviral medication in patient with human
immunodeficiency virus-1 infection)
:

Appendix

Appendix

「世界で最も進んだ開発段階」別の収録件数

(2011 年 9 月)

ADISINSIGHT (27,900 件)	IMSRESEARCH (32,700 件)
Launched (1,751)	Marketed (1,911)
Registered (94)	Registered (90)
Preregistration (144)	Pre-registration (169)
Phase III (519)	Phase III (667)
Phase II (1,690)	Phase II (2,581)
Phase I (1,951)	Phase I (2,377)
Clinical (Phase Unknown) (127)	Clinicals (160)
Preclinical (5,232)	Preclinical (11,286)
Suspended III (25)	Suspended (709)
Suspended II (83)	
Suspended I (74)	
Suspended Preclinical (113)	
Suspended (Phase Unknown) (5)	
No Development Reported (5,458)	
Withdrawn (52)	Withdrawn (20)
Discontinued Registered (22)	Discontinued (7,619)
Discontinued Preregistration (131)	
Discontinued III (519)	
Discontinued II (1,853)	
Discontinued I (1,491)	
Discontinued Clinical (155)	
Discontinued Preclinical (6,113)	
Discontinued (Phase Unknown) (277)	
Unknown Stage (17)	
	Discovery (3,498)
	Technology (1,660)

Appendix

EphMRA ATC コード

<p>A ALIMENTARY TRACT AND METABOLISM</p>	<p>A7 ANTIDIARRHOEALS, ORAL ELECTROLYTE REPLACERS AND INTESTINAL ANTI-INFLAMMATORIES</p>
<p>A1 STOMATOLOGICALS, MOUTH PREPARATIONS, MEDICINAL DENTIFRICES ETC</p>	<p>A7A INTESTINAL ANTI-INFECTIVE ANTIDIARRHOEALS</p>
<p>A1A STOMATOLOGICALS</p>	<p>A7B INTESTINAL ABSORBANT ANTIDIARRHOEALS</p>
<p>A1A1 Toothpastes</p>	<p>A7E INTESTINAL ANTI-INFLAMMATORY AGENTS</p>
<p>A1A2 Mouth antiseptics and anti-infectives</p>	<p>A7F ANTIDIARRHOEAL MICRO-ORGANISMS</p>
<p>A1A3 Mouth anti-inflammatories and mouth analgesics for topical use</p>	<p>A7G ORAL ELECTROLYTE REPLACERS</p>
<p>A1A4 Mouth preparations w/fluorine</p>	<p>A7H MOTILITY INHIBITORS</p>
<p>A1A5 All other stomatologicals</p>	<p>A7X ALL OTHER ANTIDIARRHOEALS</p>
<p>A1B MOUTH ANTIFUNGALS</p>	<p>A8 ANTI-OBESITY PREPARATIONS, EXCLUDING DIETETICS</p>
<p>A2 ANTACIDS, ANTIFLATULENTS AND ANTI-ULCERANTS</p>	<p>A8A ANTI-OBESITY PREPARATIONS, EXCLUDING DIETETICS</p>
<p>A2A ANTACIDS, ANTIFLATULENTS, CARMINATIVES</p>	<p>A9 DIGESTIVES, INCLUDING DIGESTIVE ENZYMES</p>
<p>A2A1 Plain antacids</p>	<p>A9A DIGESTIVES, INCLUDING ENZYMES</p>
<p>A2A2 Plain antiflatulents and carminatives</p>	<p>A10 DRUGS USED IN DIABETES</p>
<p>A2A3 Antacids with antispasmodics</p>	<p>A10B ORAL ANTIDIABETICS</p>
<p>A2A4 Antacids with antiflatulents or carminatives</p>	<p>A10B1 Sulphonylurea antidiabetics</p>
<p>A2A5 Antacids with antiflatulents and/or carminatives and antispasmodics</p>	<p>A10B2 Biguanide antidiabetics</p>
<p>A2A6 Antacids with other drugs</p>	<p>A10B3 Combinations of sulphonylureas and biguanide antidiabetics</p>
<p>A2A7 Antiflatulents and/or carminatives with other drugs</p>	<p>A10B4 Thiazolidinedione antidiabetics</p>
<p>A2B ANTI-ULCERANTS</p>	<p>A10B5 Alpha-glucosidase inhibitor antidiabetics</p>
<p>A2B1 H2 antagonists</p>	<p>A10B6 Dpp-IV inhibitor antidiabetics/CC</p>
<p>A2B2 Acid pump inhibitors</p>	<p>A10B9 Other oral antidiabetics</p>
<p>A2B3 Prostaglandin antiulcerants</p>	<p>A10C HUMAN INSULINS AND ANALOGUES</p>
<p>A2B4 Bismuth antiulcerants</p>	<p>A10C1 Human insulins and analogues, fast-acting</p>
<p>A2B9 All other antiulcerants</p>	<p>A10C2 Human insulins and analogues, intermediate-acting</p>
<p>A2C OTHER STOMACH DISORDER PREPARATIONS</p>	<p>A10C3 Human insulins and analogues, intermediate-acting combined with fast-acting</p>
<p>A3 FUNCTIONAL GASTRO-INTESTINAL DISORDER DRUGS</p>	<p>A10C4 Human insulins and analogues, intermediate-acting combined with long-acting</p>
<p>A3A PLAIN ANTISPASMODICS AND ANTICHOLINERGICS</p>	<p>A10C5 Human insulins and analogues, long-acting</p>
<p>A3C ANTISPASMODIC/ATARACTIC COMBINATIONS</p>	<p>A10C9 Other human insulins</p>
<p>A3D ANTISPASMODIC/ANALGESIC COMBINATIONS</p>	<p>A10D ANIMAL INSULINS</p>
<p>A3E ANTISPASMODICS COMBINED WITH OTHER PRODUCTS</p>	<p>A10E INSULIN DEVICES</p>
<p>A3F GASTROPROKINETICS</p>	<p>A10H SULPHONYLUREA ANTIDIABETICS</p>
<p>A3G GASTRO-INTESTINAL SENSORIMOTOR MODULATORS</p>	<p>A10J BIGUANIDE ANTIDIABETICS</p>
<p>A4 ANTIEMETICS AND ANTINAUSEANTS</p>	<p>A10J1 Biguanide antidiabetics, plain</p>
<p>A4A ANTIEMETICS AND ANTINAUSEANTS</p>	<p>A10J2 Biguanide and sulphonylurea antidiabetic combinations</p>
<p>A4A1 Serotonin antagonist antiemetics/antinauseants</p>	<p>A10J9 Biguanide antidiabetic combinations, other</p>
<p>A4A9 Other antiemetics and antinauseants</p>	<p>A10K GLITAZONE ANTIDIABETICS</p>
<p>A5 CHOLAGOGUES AND HEPATIC PROTECTORS</p>	<p>A10K1 Glitazone antidiabetics, plain</p>
<p>A5A BILE THERAPY AND CHOLAGOGUES</p>	<p>A10K2 Glitazone and sulphonylurea antidiabetic combinations</p>
<p>A5A1 Cholagogues and cholekinetics</p>	<p>A10K3 Glitazone and biguanide antidiabetic combinations</p>
<p>A5A2 Bile stone therapy</p>	<p>A10K9 Glitazone antidiabetic combinations, other</p>
<p>A5B HEPATIC PROTECTORS, LIPOTROPICS</p>	<p>A10L ALPHA-GLUCOSIDASE INHIBITOR ANTIDIABETICS</p>
<p>A5C CHOLAGOGUE/LIPOTROPIC COMBINATIONS</p>	<p>A10M GLINIDE ANTIDIABETICS</p>
<p>A6 LAXATIVES</p>	<p>A10M1 Glinide antidiabetics, plain</p>
<p>A6A LAXATIVES</p>	<p>A10M3 Glinide and biguanide antidiabetic combinations</p>
<p>A6A1 Softeners, emollients</p>	<p>A10M9 Glinide antidiabetic combinations, other</p>
<p>A6A2 Contact laxatives</p>	
<p>A6A3 Bulk producers</p>	
<p>A6A4 Enemas</p>	
<p>A6A5 Oral saline preparations</p>	
<p>A6A6 Other laxatives</p>	

Appendix

EphMRA ATC コード

<p>A10N DPP-IV INHIBITOR ANTIDIABETICS A10N1 DPP-IV inhibitor antidiabetics, plain A10N3 DPP-IV inhibitor and biguanide antidiabetic combinations A10N9 DPP-IV inhibitor antidiabetic combinations, other A10S GLP-1 AGONIST ANTIDIABETICS A10X OTHER DRUGS USED IN DIABETES A10X1 Antidiabetic multitherapy combination products A10X9 Other drugs used in diabetes A11 VITAMINS A11A MULTIVITAMINS WITH MINERALS A11A1 Prenatal A11A2 Paediatric A11A3 Geriatric A11A4 Other multivitamins with minerals A11B MULTIVITAMINS WITHOUT MINERALS A11B1 Prenatal A11B2 Paediatric A11B3 Geriatric A11B4 Other multivitamins without minerals A11C VITAMIN A AND D, INCLUDING COMBINATIONS OF THE TWO A11C1 Vitamin A A11C2 Vitamin D A11C3 Combinations of vitamin A with vitamin D A11D VITAMIN B1 AND COMBINATIONS A11D3 Vitamin B1 plain A11D4 Vitamin B1 combinations with vitamin B6 and/or vitamin B12 A11D9 Other vitamin B1 combinations A11E VITAMIN B COMPLEX A11E1 Plain vitamin B complex A11E2 Vitamin B complex with vitamin C A11E3 Vitamin B complex with other drugs A11F PLAIN VITAMIN B12 A11G VITAMIN C, INCLUDING COMBINATIONS WITH MINERALS A11G1 Plain vitamin C (including vitamin C salts) A11G2 Vitamin C combinations A11X OTHER VITAMINS A11X1 Nicotinamide (vitamin B3), plain A11X2 Vitamin B6 (pyridoxine), plain A11X3 Vitamin E, plain A11X9 All other vitamins, plain and in combination A12 MINERAL SUPPLEMENTS A12A CALCIUM PRODUCTS A12B POTASSIUM PRODUCTS A12C OTHER MINERAL SUPPLEMENTS A12C1 Magnesium supplements A12C2 Other mineral supplements A13 TONICS A13A TONICS A13A1 Preparations containing procaine A13A2 All other tonics A14 ANABOLICS, SYSTEMIC A14A ANABOLIC HORMONES, SYSTEMIC A14A1 Plain anabolic hormones, systemic A14A2 Anabolic hormone combinations</p>	<p>A14B Other anabolic agents, systemic A15 APPETITE STIMULANTS A15A APPETITE STIMULANTS A16 OTHER ALIMENTARY TRACT AND METABOLISM PRODUCTS A16A OTHER ALIMENTARY TRACT AND METABOLISM PRODUCTS</p> <p>B BLOOD AND BLOOD FORMING ORGANS</p> <p>B1 ANTITHROMBOTIC AGENTS B1A VITAMIN K ANTAGONISTS B1B HEPARINS B1B1 Unfractionated heparins B1B2 Fractionated heparins B1B3 Heparins for flushing B1B9 Other heparins B1C PLATELET AGGREGATION INHIBITORS B1C1 Cyclo-oxygenase inhibitor platelet aggregation inhibitors B1C2 ADP (adenosine diphosphate) receptor antagonist platelet aggregation inhibitors B1C3 GP IIb/IIIa (glycoprotein) antagonist platelet aggregation inhibitors B1C4 Platelet cAMP enhancing platelet aggregation inhibitors B1C5 Platelet aggregation inhibitors, combinations B1C9 Other platelet aggregation inhibitors B1D FIBRINOLYTICS B1E DIRECT THROMBIN INHIBITORS B1X OTHER ANTITHROMBOTIC AGENTS B2 BLOOD COAGULATION SYSTEM, OTHER PRODUCTS B2A ANTIFIBRINOLYTICS B2A1 Synthetic antifibrinolytics B2A2 Proteinase B2A9 Other antifibrinolytics B2B ANTAGONISTS (ANTIDOTES TO ANTICOAGULANTS) B2B1 Vitamin K B2B2 Protamin sulphate B2C PROTEINASE INHIBITORS B2C1 Coagulation inhibitors B2C2 Inhibitors of the Kallikrein-kinin-system B2C3 Inhibitors of fibrinolysis B2C9 Other proteinase inhibitors B2D BLOOD COAGULATION B2D1 Factor VIII B2D2 Factors II, VII, IX and X B2D3 Anti-inhibitor-coagulation complex B2D4 Factor XIII B2D5 Fibrinogen B2D6 Fresh frozen plasma and antihaemophilic plasma B2D7 Cohn-Fraction I B2D8 Platelet concentrates B2D9 Other blood fractions B2F TISSUE SEALING PREPARATIONS B2G SYSTEMIC HAEMOSTATICS B3 ANTI-ANAEMIC PREPARATIONS B3A HAEMATINICS, IRON AND ALL COMBINATIONS B3A1 Plain iron B3A2 Iron combination products</p>
---	---

Appendix

EphMRA ATC コード

B3B LIVER EXTRACTS AND COMBINATIONS WITH B12	C5A1 Topical anti-haemorrhoidals with corticosteroids
B3C ERYTHROPOIETIN PRODUCTS	C5A2 Topical anti-haemorrhoidals without corticosteroids
B3X OTHER ANTI-ANAEMIC PRODUCTS, INCLUDING FOLIC ACID, FOLINIC ACID	C5B VARICOSE THERAPY, TOPICAL
B6 ALL OTHER HAEMATOLOGICAL AGENTS	C5C VARICOSE THERAPY, SYSTEMIC
B6B HYALURONIDASE	C6 OTHER CARDIOVASCULAR PRODUCTS
B6C OTHER HAEMATOLOGICAL AGENTS	C6A OTHER CARDIOVASCULAR PRODUCTS
C CARDIOVASCULAR SYSTEM	C7 BETA-BLOCKING AGENTS
C1 CARDIAC THERAPY	C7A BETA-BLOCKING AGENTS, PLAIN
C1A CARDIAC GLYCOSIDES AND COMBINATIONS	C7B BETA-BLOCKING AGENTS, COMBINATIONS
C1A1 Plain cardiac glycosides	C7B1 Combinations with antihypertensives and/or diuretics
C1A2 Cardiac glycoside combinations	C7B2 Combinations with other drugs of group C
C1B ANTI-ARRHYTHMICS	C7B3 Combinations with all other drugs except those of group C
C1C CARDIAC STIMULANTS EXCLUDING CARDIAC GLYCOSIDES	C8 CALCIUM ANTAGONISTS
C1C1 Cardiac stimulants excluding dopaminergic agents	C8A CALCIUM ANTAGONISTS, PLAIN
C1C2 Cardiac dopaminergic agents	C8B CALCIUM ANTAGONISTS, COMBINATIONS
C1D CORONARY THERAPY EXCLUDING CALCIUM ANTAGONISTS AND NITRITES/ NITRITES AND NITRATES	C8B1 Calcium antagonist combinations with antihypertensives (C2) and/or diuretics (C3)
C1F POSITIVE INOTROPIC AGENTS	C8B2 Calcium antagonist/beta-blocker combinations
C1X ALL OTHER CARDIAC PREPARATIONS	C8B3 Calcium antagonist combinations with all other drugs of group C except C2, C3, C7 and C9
C2 ANTIHYPERTENSIVES	C8B4 Calcium antagonist combinations with all other drugs except those of group C
C2A ANTIHYPERTENSIVES (OF NON-HERBAL ORIGIN) PLAIN	C9 AGENTS ACTING ON THE RENIN-ANGIOTENSIN SYSTEM
C2A1 Antihypertensives plain, mainly centrally acting	C9A ACE INHIBITORS, PLAIN
C2A2 Antihypertensives plain, mainly peripherally acting	C9B ACE INHIBITORS, COMBINATIONS
C2A3 Antihypertensives plain, others	C9B1 ACE inhibitor combinations with antihypertensives (C2) and/or diuretics (C3)
C2B ANTIHYPERTENSIVES (OF NON-HERBAL ORIGIN), COMBINATION WITH DIURETICS	C9B2 ACE inhibitor/beta-blocker combinations
C2B1 Antihypertensive-diuretic combinations, mainly centrally acting	C9B3 ACE inhibitor combinations with calcium antagonists (C8)
C2B2 Antihypertensive-diuretic combinations, mainly peripherally acting	C9B9 ACE inhibitor combinations with all other drugs
C2B3 Antihypertensive-diuretic combinations, others	C9C Angiotensin-II Antagonists, Plain
C2C RAUWOLFIA ALKALOIDS AND OTHER ANTIHYPERTENSIVES OF HERBAL ORIGIN	C9D Angiotensin-II Antagonists, Combinations
C2D RAUWOLFIA ALKALOIDS AND OTHER ANTIHYPERTENSIVES OF HERBAL ORIGIN IN COMBINATION WITH DIURETICS	C9D1 Angiotensin-II antagonist combinations with antihypertensives (C2) and/or diuretics
C3 DIURETICS	C9D2 Angiotensin-II antagonist combinations with beta-blockers
C3A DIURETICS	C9D3 Angiotensin-II antagonist combinations with calcium antagonists
C3A1 Potassium-sparing agents plain	C9D4 Angiotensin-II antagonist combinations with ACE inhibitors
C3A2 Loop diuretics plain	C9D9 Angiotensin-II antagonist combinations with other drugs
C3A3 Thiazides and analogues plain	C9X Other agents acting on the Renin-Angiotensin System
C3A4 Potassium-sparing agents with loop diuretic combinations	C10 LIPID-REGULATING/ANTI-ATHEROMA PREPARATIONS
C3A5 Potassium-sparing agents with thiazides and/or analogue combinations	C10A CHOLESTEROL AND TRIGLYCERIDE REGULATING PREPARATIONS
C3A6 Other diuretics	C10A1 Statins (HMG-CoA reductase inhibitors)
C4 CEREBRAL AND PERIPHERAL VASOTHERAPEUTICS	C10A2 Fibrates
C4A CEREBRAL AND PERIPHERAL VASOTHERAPEUTICS	C10A3 Ion-exchange resins
C4A1 Cerebral and peripheral vasotherapeutics excluding calcium antagonists with cerebral activity	C10A9 All other cholesterol/triglyceride regulators
C4A2 Calcium antagonists with cerebral activity	C10B ANTI-ATHEROMA PREPARATIONS OF NATURAL ORIGIN
C5 ANTIVARICOSIS/ANTIHAEMORRHOIDAL PREPARATIONS	
C5A TOPICAL ANTI-HAEMORRHOIDALS	

Appendix

EphMRA ATC コード

<p>C10C Lipid regulators in combination with other lipid regulators</p> <p>C11 CARDIOVASCULAR MULTITHERAPY COMBINATION PRODUCTS</p> <p>C11A Lipid-regulating cardiovascular multitherapy combination products</p> <p>C11A1 Lipid-regulating cardiovascular multitherapy fixed combination products</p> <p>C11A2 Lipid-regulating cardiovascular multitherapy combi-pack combination products</p> <p>D DERMATOLOGICALS</p> <p>D1 ANTIFUNGALS, DERMATOLOGICAL</p> <p>D1A ANTIFUNGALS, DERMATOLOGICAL</p> <p>D1A1 Topical dermatological antifungals</p> <p>D1A2 Systemic dermatological antifungals</p> <p>D1A3 Topical scalp antifungals</p> <p>D2 EMOLLIENTS, PROTECTIVES</p> <p>D2A EMOLLIENTS, PROTECTIVES</p> <p>D3 WOUND HEALING AGENTS</p> <p>D3A WOUND HEALING AGENTS</p> <p>D3A1 Skin/dermal/epidermal/equivalents</p> <p>D3A9 All other wound healing agents</p> <p>D4 ANTI-PRURITICS, INCLUDING TOPICAL ANTIHISTAMINES, ANAESTHETICS, ETC</p> <p>D4A ANTI-PRURITICS, INCLUDING TOPICAL ANTIHISTAMINES, ANAESTHETICS, ETC</p> <p>D5 NONSTEROIDAL PRODUCTS FOR INFLAMMATORY SKIN DISORDERS</p> <p>D5A TOPICAL ANTIPSORIASIS PRODUCTS</p> <p>D5B SYSTEMIC ANTIPSORIASIS PRODUCTS</p> <p>D5X OTHER NONSTEROIDAL PRODUCTS FOR INFLAMMATORY SKIN DISORDERS</p> <p>D6 TOPICAL ANTIBACTERIALS AND ANTIVIRALS</p> <p>D6A TOPICAL ANTIBACTERIALS</p> <p>D6D TOPICAL VIRAL INFECTION PRODUCTS</p> <p>D6D1 Topical antivirals</p> <p>D6D9 Other topical products used in viral infections</p> <p>D7 TOPICAL CORTICOSTEROIDS</p> <p>D7A PLAIN TOPICAL CORTICOSTEROIDS</p> <p>D7B TOPICAL CORTICOSTEROID COMBINATIONS</p> <p>D7B1 Combinations of corticosteroids with antibacterials</p> <p>D7B2 Combinations of corticosteroids with antifungals</p> <p>D7B3 Combinations of corticosteroids with antibacterials and antifungals</p> <p>D7B4 Other corticosteroid combinations</p> <p>D8 ANTISEPTICS AND DISINFECTANTS</p> <p>D8A ANTISEPTICS AND DISINFECTANTS</p> <p>D8A1 Antiseptics and disinfectants, excluding hand products</p> <p>D8A2 Hand antiseptics and disinfectants</p> <p>D10 ANTI-ACNE PREPARATIONS</p> <p>D10A TOPICAL ANTI-ACNE PREPARATIONS</p> <p>D10B ORAL ANTI-ACNE PREPARATIONS</p> <p>D11 OTHER DERMATOLOGICAL PREPARATIONS</p> <p>D11A OTHER DERMATOLOGICAL PREPARATIONS</p>	<p>G GENITO-URINARY SYSTEM AND SEX HORMONES</p> <p>G1 GYNAECOLOGICAL ANTI-INFECTIVES</p> <p>G1A TRICHOMONACIDES</p> <p>G1A1 Systemic trichomonacides</p> <p>G1A2 Topical trichomonacides</p> <p>G1A3 Combined forms of trichomonacides</p> <p>G1B GYNAECOLOGICAL ANTIFUNGALS</p> <p>G1C GYNAECOLOGICAL ANTIBACTERIALS</p> <p>G1D GYNAECOLOGICAL ANTISEPTICS</p> <p>G2 OTHER GYNAECOLOGICALS</p> <p>G2A LABOUR INDUCERS</p> <p>G2B TOPICAL CONTRACEPTIVES</p> <p>G2D PROLACTIN INHIBITORS</p> <p>G2E LABOUR INHIBITORS</p> <p>G2F TOPICAL SEX HORMONES</p> <p>G2X OTHER GYNAECOLOGICAL PRODUCTS</p> <p>G2X1 Gynaecological antispasmodics</p> <p>G2X9 Other gynaecologicals</p> <p>G3 SEX HORMONES AND PRODUCTS WITH SIMILAR DESIRED EFFECTS, SYSTEMIC ACTION ONLY</p> <p>G3A HORMONAL CONTRACEPTIVES, SYSTEMIC</p> <p>G3A1 Monophasic preparations with < 50 mcg oestrogen</p> <p>G3A2 Monophasic preparations with >= 50 mcg oestrogen</p> <p>G3A3 Biphasic preparations</p> <p>G3A4 Triphasic preparations</p> <p>G3A5 Progestogen-only preparations, oral</p> <p>G3A9 Other hormonal contraceptives, systemic</p> <p>G3B ANDROGENS, EXCLUDING G3E, G3F</p> <p>G3C OESTROGENS, EXCLUDING G3A, G3E, G3F</p> <p>G3D PROGESTOGENS, EXCLUDING G3A, G3F</p> <p>G3E ANDROGEN WITH FEMALE HORMONE COMBINATIONS</p> <p>G3F OESTROGEN WITH PROGESTOGEN COMBINATIONS, EXCLUDING G3A</p> <p>G3G GONADOTROPHINS, INCLUDING OTHER OVULATION STIMULANTS</p> <p>G3J SERMS (SELECTIVE OESTROGEN RECEPTOR MODULATORS)</p> <p>G3X OTHER SEX HORMONES AND SIMILAR PRODUCTS</p> <p>G4 UROLOGICALS</p> <p>G4A URINARY ANTI-INFECTIVES AND ANTISEPTICS</p> <p>G4A1 Urinary antibacterials</p> <p>G4A2 Urinary non-halogenated quinolones</p> <p>G4A9 Other urinary antiseptics</p> <p>G4C BPH (BENIGN PROSTATIC HYPERTROPHY) PRODUCTS</p> <p>G4C1 BPH (benign prostatic hypertrophy) products</p> <p>G4C8 BPH (benign prostatic hypertrophy) products of natural origin</p> <p>G4D URINARY INCONTINENCE PRODUCTS</p> <p>G4D4 Urinary incontinence products</p> <p>G4D8 Urinary incontinence products of natural origin</p> <p>G4E ERECTILE DYSFUNCTION PRODUCTS</p> <p>G4X ALL OTHER UROLOGICAL PRODUCTS</p>
---	---

Appendix

EphMRA ATC コード

<p>H SYSTEMIC HORMONAL PREPARATIONS (EXCLUDING SEX HORMONES)</p>	<p>J1X2 Polymyxins J1X9 All other antibacterials</p>
<p>H1 PITUITARY AND HYPOTHALAMIC HORMONES H1A ACTH H1C HYPOTHALAMIC HORMONES H1C1 Gonadotrophin-releasing hormones H1C2 Antigrowth hormones H1C3 Antigonadotrophin-releasing hormones</p>	<p>J2 SYSTEMIC AGENTS FOR FUNGAL INFECTIONS J2A SYSTEMIC AGENTS FOR FUNGAL INFECTIONS J3 SYSTEMIC SULPHONAMIDES J3A SYSTEMIC SULPHONAMIDES J4 ANTIMYCOBACTERIALS J4A ANTITUBERCULAR PRODUCTS J4A1 Antituberculars, single ingredient J4A2 Antituberculars, kits, four or more ingredients J4A3 Antituberculars, kits, three ingredients J4A4 Antituberculars, kits, two ingredients J4A5 Antituberculars, fixed dose, four or more ingredients J4A6 Antituberculars, fixed dose, three ingredients J4A7 Antituberculars, fixed dose, two ingredients J4A9 Antituberculars, others J4B DRUGS FOR THE TREATMENT OF LEPROSY J5 ANTIVIRALS FOR SYSTEMIC USE J5B ANTIVIRALS, EXCLUDING ANTI-HIV PRODUCTS J5B1 Viral hepatitis products J5B3 Herpes antivirals J5B4 Influenza antivirals J5B5 Respiratory antivirals excluding influenza products J5B9 Antivirals, others J5C HIV ANTIVIRALS J5C1 Nucleoside and nucleotide reverse transcriptase inhibitors J5C2 Protease inhibitors J5C3 Non-nucleoside reverse transcriptase inhibitors J5C9 Other HIV antivirals</p>
<p>H2 SYSTEMIC CORTICOSTEROIDS H2A SYSTEMIC CORTICOSTEROIDS, PLAIN H2A1 Injectable corticosteroids, plain H2A2 Oral corticosteroids, plain H2A3 Other systemic corticosteroids, plain H2B SYSTEMIC CORTICOSTEROID COMBINATIONS</p>	<p>J6 SERA AND GAMMA-GLOBULIN J6A ANTITOXIC SERA J6A1 Snake-bite sera J6A2 Botulism sera J6A3 Gas gangrene sera J6A4 Tetanus sera J6A5 Diphtheria sera J6A6 Rabies sera J6A9 Other antitoxic sera J6C POLYVALENT IMMUNO-GLOBULINS - INTRAVENOUS J6D HOMOLOGOUS IMMUNOLOGICALLY ACTIVE GLOBULINS - INTRAVENOUS J6D1 Humoral globulins J6D2 Cellular globulins J6E POLYVALENT IMMUNO-GLOBULINS - INTRAMUSCULAR J6F POLYVALENT IMMUNOGLOBULINS - COMBINATION MODULATION - MAINLY INTRAMUSCULAR J6G SPECIFIC IMMUNOGLOBULINS - ANTIBACTERIAL J6G1 Tetanus immunoglobulin J6G2 Pertussis immunoglobulin J6G9 Other antibacterial immunoglobulins</p>
<p>H3 THYROID THERAPY H3A THYROID PREPARATIONS H3B ANTI-THYROID PREPARATIONS H3C IODINE THERAPY H4 OTHER HORMONES H4A CALCITONINS H4B GLUCAGON H4C GROWTH HORMONES H4D ANTIDIURETIC HORMONES H4E PARATHYROID HORMONES AND ANALOGUES H4X OTHER HORMONES AND PREPARATIONS WITH SIMILAR ACTIONS (Old code: H4V)</p>	
<p>J GENERAL ANTI-INFECTIVES SYSTEMIC</p>	
<p>J1 SYSTEMIC ANTIBACTERIALS J1A TETRACYCLINES AND COMBINATIONS J1B CHLORAMPHENICOL AND COMBINATIONS J1C BROAD SPECTRUM PENICILLINS J1C1 Oral broad spectrum penicillins J1C2 Injectable broad spectrum penicillins J1D CEPHALOSPORINS J1D1 Oral cephalosporins J1D2 Injectable cephalosporins J1E TRIMETHOPRIM AND SIMILAR FORMULATIONS J1F MACROLIDES AND SIMILAR TYPES J1G FLUOROQUINOLONES J1G1 Oral fluoroquinolones J1G2 Injectable fluoroquinolones J1H MEDIUM AND NARROW SPECTRUM PENICILLINS J1H1 Plain medium and narrow spectrum penicillins J1H2 Penicillin/streptomycin combinations J1K AMINOGLYCOSIDES J1L CARBENCILLIN AND SIMILAR TYPES J1M RIFAMPICIN/RIFAMYCIN J1P OTHER BETA-LACTAM ANTIBACTERIALS, EXCLUDING PENICILLINS, CEPHALOSPORINS J1P1 Monobactams J1P2 Penems and carbapenems J1P3 Carbacephems J1P9 All other beta-lactam antibacterials J1X OTHER ANTIBACTERIALS J1X1 Glycopeptide antibacterials</p>	

Appendix

EphMRA ATC コード

<p>J6H SPECIFIC IMMUNOGLOBULINS - ANTIVIRAL</p> <p>J6H1 Mumps immunoglobulin</p> <p>J6H2 Measles immunoglobulin</p> <p>J6H3 Rubella immunoglobulin</p> <p>J6H4 Hepatitis immunoglobulin</p> <p>J6H5 Rabies immunoglobulin</p> <p>J6H9 Other antiviral immunoglobulins</p> <p>J6J OTHER SPECIFIC IMMUNOGLOBULINS</p> <p>J7 VACCINES</p> <p>J7A PURE VACCINES</p> <p>J7A1 Influenza (Grippe influenza)</p> <p>J7A2 Tetanus</p> <p>J7A3 Hepatitis</p> <p>J7A4 Typhoid and paratyphoid</p> <p>J7A5 Rubella (German measles)</p> <p>J7A6 Measles</p> <p>J7A7 Pneumococcal vaccines</p> <p>J7A8 Meningococcal vaccines, all types</p> <p>J7A9 Other specified single component</p> <p>J7B COMBINATIONS OF VACCINES</p> <p>J7B1 Combinations with a tetanus component</p> <p>J7B2 Combinations with measles and/or mumps</p> <p>J7B3 All other combinations</p> <p>J7C ALL OTHER VACCINES</p> <p>J8 OTHER ANTI-INFECTIVES</p> <p>J8B ANAEROBICIDES</p> <p>J8X ALL OTHER ANTI-INFECTIVES</p>	<p>K1E AMINO ACID SOLUTIONS</p> <p>K1E1 Amino acid standard solutions</p> <p>K1E2 Multi-litre concept solutions</p> <p>K1E3 Nephro solutions</p> <p>K1E4 Hepatic solutions</p> <p>K1E5 Paediatric amino-acid solutions</p> <p>K1E9 Other amino acid solutions</p> <p>K1F SOLUTIONS FOR OSMOTIC THERAPY</p> <p>K1F1 Osmotic therapy</p> <p>K1F2 Osmotic/oncology therapy</p> <p>K1G SPECIAL INFUSION SOLUTIONS</p> <p>K1G1 Solutions for liver therapy</p> <p>K1G9 Other infusion solutions</p> <p>K2 PLASMA EXPANDERS</p> <p>K2A DEXTRANS</p> <p>K2A1 Low dextrans (<= 50.000)</p> <p>K2A2 High dextrans (>50.000)</p> <p>K2B STARCHES</p> <p>K2C GELATIN SOLUTIONS</p> <p>K3 WHOLE BLOOD AND PLASMA SUBSTITUTE SOLUTIONS</p> <p>K3A WHOLE BLOOD AND PLASMA FRACTIONS</p> <p>K3B PROTEIN SOLUTIONS</p> <p>K3B1 Protein solutions <5.0%</p> <p>K3B2 Protein solutions 5.0%</p> <p>K3B3 Protein solutions >5.0%</p> <p>K3C PRESERVED HUMAN SERUM</p> <p>K4 INJECTION SOLUTIONS/INFUSION ADDITIVES(<100 ML)</p> <p>K4A ELECTROLYTE SOLUTIONS (<100 ml)</p> <p>K4A1 Electrolyte solutions (<= 20ml)</p> <p>K4A2 Electrolyte solutions (>20ml and <100ml)</p> <p>K4B STANDARD SOLUTIONS (<100ml)</p> <p>K4B1 Standard solutions (<= 20ml)</p> <p>K4B2 Standard solutions (>20ml and <100ml)</p> <p>K4C CALORIC SOLUTIONS (<100ml)</p> <p>K4D OTHER INJECTION SOLUTIONS/INFUSION ADDITIVES (<100ml)</p> <p>K5 IRRIGATING SOLUTIONS</p> <p>K5A IRRIGATING SOLUTIONS</p> <p>K5A1 Water</p> <p>K5A2 Saline</p> <p>K5A3 Citrates</p> <p>K5A4 Glycine</p> <p>K5A9 Other irrigating solutions</p> <p>K6 DIALYSIS SOLUTIONS</p> <p>K6A HAEMODIALYSIS SOLUTIONS</p> <p>K6B PERITONEAL DIALYSIS SOLUTIONS</p> <p>K6C HAEMOFILTRATION</p> <p>K7 PERFUSION SOLUTIONS</p> <p>K7A PERFUSION SOLUTIONS</p>
<p>K HOSPITAL SOLUTIONS</p> <p>K1 INTRAVENOUS SOLUTIONS</p> <p>K1A ELECTROLYTE SOLUTIONS (>= 100 ml)</p> <p>K1A1 1/1 - Electrolyte solutions</p> <p>K1A2 2/3 - Electrolyte solutions</p> <p>K1A3 1/2 - Electrolyte solutions</p> <p>K1A4 1/3 - Electrolyte solutions</p> <p>K1A5 Adapting electrolyte solutions (including sodium)</p> <p>K1A6 Paediatric electrolyte solutions</p> <p>K1A7 Ringer's and Ringer's lactate solutions</p> <p>K1A9 Other electrolyte solutions</p> <p>K1B STANDARD SOLUTIONS</p> <p>K1B1 Sodium chloride solutions</p> <p>K1B2 Sodium chloride solutions with carbohydrates</p> <p>K1B3 Carbohydrate solutions (<=10%)</p> <p>K1B4 Aqua/Aqua bidest</p> <p>K1C CALORIC SOLUTIONS (>10%)</p> <p>K1C1 Solutions with one carbohydrate (>10%)</p> <p>K1C2 Carbohydrate combination solutions (>10%)</p> <p>K1C3 Carbohydrate electrolyte combination solutions (>10%)</p> <p>K1D FAT EMULSIONS, INCLUDING TOTAL PARENTERAL NUTRITION PRODUCTS</p> <p>K1D1 Fat emulsions, plain</p> <p>K1D2 Fat emulsions, combinations</p>	

Appendix

EphMRA ATC コード

<p>L ANTINEOPLASTIC AND IMMUNOMODULATING AGENTS</p> <p>L1 ANTINEOPLASTICS</p> <p>L1A ALKYLATING AGENTS</p> <p>L1B ANTIMETABOLITES</p> <p>L1C VINCA ALKALOIDS AND OTHER PLANT PRODUCTS</p> <p>L1D ANTINEOPLASTIC ANTIBIOTICS</p> <p>L1X ALL OTHER ANTINEOPLASTIC</p> <p>L1X1 Adjuvant preparations for cancer therapy</p> <p>L1X2 Platinum compounds</p> <p>L1X3 Antineoplastic monoclonal antibodies</p> <p>L1X9 All other antineoplastics</p> <p>L2 CYTOSTATIC HORMONE THERAPY</p> <p>L2A CYTOSTATIC HORMONES</p> <p>L2A1 Cytostatic oestrogens</p> <p>L2A2 Cytostatic progestogens</p> <p>L2A3 Cytostatic gonadotrophin-releasing hormone analogues</p> <p>L2A9 Other cytostatic hormones</p> <p>L2B CYTOSTATIC HORMONE ANTAGONISTS</p> <p>L2B1 Cytostatic anti-oestrogens</p> <p>L2B2 Cytostatic anti-androgens</p> <p>L2B3 Cytostatic aromatase inhibitors</p> <p>L2B9 Other cytostatic hormone antagonists</p> <p>L3 IMMUNOSTIMULATING AGENTS</p> <p>L3A IMMUNOSTIMULATING AGENTS EXCLUDING INTERFERONS</p> <p>L3A1 Colony-stimulating factors</p> <p>L3A9 All other immunostimulating agents excluding interferons</p> <p>L3B INTERFERONS</p> <p>L3B1 Interferons, alpha</p> <p>L3B2 Interferons, beta</p> <p>L3B3 Interferons, gamma</p> <p>L3B9 Interferons, non-specified</p> <p>L4 IMMUNOSUPPRESSIVE AGENTS</p> <p>L4A IMMUNOSUPPRESSIVE AGENTS</p> <p>L4B ANTI-TNF PRODUCTS</p> <p>L4X OTHER IMMUNOSUPPRESSANTS</p> <p>M MUSCULO-SKELETAL SYSTEM</p> <p>M1 ANTI-INFLAMMATORY AND ANTI-RHEUMATIC PRODUCTS</p> <p>M1A ANTI-RHEUMATICS, NON-STEROIDAL</p> <p>M1A1 Anti-rheumatics, non-steroidal plain</p> <p>M1A2 Anti-rheumatics, non-steroidal combination</p> <p>M1A3 Coxibs, plain</p> <p>M1B ANTI-RHEUMATIC CORTICOSTEROID COMBINATIONS</p> <p>M1C SPECIFIC ANTI-RHEUMATIC AGENTS</p> <p>M2 TOPICAL ANTI-RHEUMATICS</p> <p>M2A TOPICAL ANTI-RHEUMATICS AND ANALGESICS</p> <p>M3 MUSCLE RELAXANTS</p> <p>M3A MUSCLE RELAXANTS, PERIPHERALLY ACTING</p> <p>M3B MUSCLE RELAXANTS, CENTRALLY ACTING</p>	<p>M4 ANTI-GOUT PREPARATIONS</p> <p>M4A ANTI-GOUT PREPARATIONS</p> <p>M5 OTHER DRUGS FOR DISORDERS OF THE MUSCULO-SKELETAL SYSTEM</p> <p>M5B BONE CALCIUM REGULATORS</p> <p>M5B3 Bisphosphonates for osteoporosis and related disorders</p> <p>M5B4 Bisphosphonates for tumour-related calcium disorders</p> <p>M5B9 Other bone calcium regulators</p> <p>M5X ALL OTHER MUSCULOSKELETAL PRODUCTS</p> <p>N NERVOUS SYSTEM</p> <p>N1 ANAESTHETICS</p> <p>N1A ANAESTHETICS, GENERAL</p> <p>N1A1 Inhalation general anaesthetics</p> <p>N1A2 Injectable general anaesthetics</p> <p>N1B ANAESTHETICS, LOCAL</p> <p>N1B1 Anaesthetics local, medical injectables</p> <p>N1B2 Anaesthetics local, dental injectables</p> <p>N1B3 Anaesthetics local, topical</p> <p>N1B9 Anaesthetics local, others</p> <p>N2 ANALGESICS</p> <p>N2A NARCOTICS</p> <p>N2B NON-NARCOTICS AND ANTI-PYRETICS</p> <p>N2B1 Prescription-bound non-narcotics and anti-pyretics</p> <p>N2B2 Non-prescription-bound non-narcotics and anti-pyretics</p> <p>N2C ANTI-MIGRAINE PREPARATIONS</p> <p>N2C1 Antimigraine triptans</p> <p>N2C9 All other anti-migraine preparations</p> <p>N3 ANTI-EPILEPTICS</p> <p>N3A ANTI-EPILEPTICS</p> <p>N4 ANTI-PARKINSON DRUGS</p> <p>N4A ANTI-PARKINSON DRUGS</p> <p>N5 PSYCHOLEPTICS</p> <p>N5A ANTIPSYCHOTICS</p> <p>N5A1 Atypical antipsychotics</p> <p>N5A9 Conventional antipsychotics</p> <p>N5B HYPNOTICS/SEDATIVES</p> <p>N5B1 Non-barbiturates, plain</p> <p>N5B2 Non-barbiturates, combinations</p> <p>N5B3 Barbiturates, plain</p> <p>N5B4 Barbiturates, combinations</p> <p>N5B5 Herbal hypnotics/sedatives</p> <p>N5C TRANQUILLISERS</p> <p>N6 PSYCHOANALEPTICS EXCLUDING ANTI-OBESITY PREPARATIONS</p> <p>N6A ANTI-DEPRESSANTS AND MOOD STABILISERS</p> <p>N6A2 Antidepressants, herbal</p> <p>N6A3 Mood stabilisers</p> <p>N6A4 SSRI antidepressants</p> <p>N6A5 SNRI antidepressants</p> <p>N6A9 Antidepressants, all others</p>
---	---

Appendix

EphMRA ATC コード

<p>N6B PSYCHOSTIMULANTS N6C PSYCHOLEPTIC-PSYCHOANALEPTIC COMBINATIONS N6D NOOTROPICS N6E NEUROTONICS AND OTHER MISCELLANEOUS PRODUCTS N7 OTHER CNS DRUGS N7B ANTISMOKING PRODUCTS N7C ANTIVERTIGO PRODUCTS N7D ANTI-ALZHEIMER PRODUCTS N7D1 Anti-Alzheimer products, cholinesterase inhibitors N7D9 All other anti-Alzheimer products N7E DRUGS USED IN ALCOHOL DEPENDENCE N7F DRUGS USED IN OPIOID DEPENDENCE N7X ALL OTHER CNS DRUGS</p> <p>P PARASITOLOGY</p> <p>P1 ANTIPROTOZOALS AND ANTHELMINTICS P1A AMOEBICIDES P1B ANTHELMINTICS, EXCLUDING SCHISTOSOMICIDES P1C SCHISTOSOMICIDES P1D ANTI-MALARIALS P1D1 Anti-malarials, single ingredient P1D2 Anti-malarials, multi-ingredient P1G OTHER ANTI-PARASITIC AGENTS P3 ECTOPARASITICIDES, INCLUDING SCABICIDES, INSECTICIDES AND REPELLENTS P3A ECTOPARASITICIDES, INCLUDING SCABICIDES P3B INSECTICIDES AND REPELLENTS</p> <p>R RESPIRATORY SYSTEM</p> <p>R1 NASAL PREPARATIONS R1A TOPICAL NASAL PREPARATIONS R1A1 Nasal corticosteroids without anti-infectives R1A3 Nasal corticosteroids with anti-infectives R1A4 Nasal anti-infectives without corticosteroids R1A6 Nasal antiallergic agents R1A7 Nasal decongestants R1A9 Other topical nasal preparations R1B SYSTEMIC NASAL PREPARATIONS R2 THROAT PREPARATIONS R2A THROAT PREPARATIONS R3 ANTI-ASTHMA AND COPD PRODUCTS R3A B2-STIMULANTS R3A2 B2-stimulants, systemic R3A3 Long-acting B2-stimulants, inhalant R3A4 Short-acting B2-stimulants, inhalant R3B XANTHINES R3B1 Xanthines, inhalant R3B2 Xanthines, systemic R3C NON-STEROIDAL RESPIRATORY ANTI-INFLAMMATORIES</p>	<p>R3C1 Non-steroidal respiratory anti-inflammatories, inhalant R3C2 Non-steroidal respiratory anti-inflammatories, systemic R3D CORTICOIDS R3D1 Corticoids, inhalant R3D2 Corticoids, systemic R3E COMBINATIONS OF B2-STIMULANTS WITH R3C R3E1 Combinations of B2-stimulants with R3C, inhalant R3E2 Combinations of B2-stimulants with R3C, systemic R3F COMBINATIONS OF B2-STIMULANTS WITH CORTICOIDS R3F1 Combinations of B2-stimulants with corticoids, inhalant R3F2 Combinations of B2-stimulants with corticoids, systemic R3G ANTICHOLINERGICS-PLAIN, AND COMBINATIONS WITH B2-STIMULANTS R3G2 Anticholinergics-plain, and combinations with B2-stimulants, systemic R3G3 Anticholinergics-plain, inhalant R3G4 Anticholinergic combinations with B2-stimulants, inhalant R3H PDE4 INHIBITORS FOR ASTHMA/COPD R3H1 PDE4 inhibitors for asthma/COPD, inhalant R3H2 PDE4 inhibitors for asthma/COPD, systemic R3I DEVICES FOR ASTHMATIC CONDITIONS R3J ANTILEUKOTRIENE ANTI-ASTHMATICS R3J1 Antileukotriene anti-asthmatics, inhalant R3J2 Antileukotriene anti-asthmatics, systemic R3X ALL OTHER ANTI-ASTHMA AND COPD PRODUCTS R3X1 All other anti-asthma and COPD products, inhalant R3X2 All other anti-asthma and COPD products, systemic R4 CHEST RUBS AND OTHER INHALANTS R4A CHEST RUBS AND OTHER INHALANTS R5 COUGH AND COLD PREPARATIONS R5A COLD PREPARATIONS WITHOUT ANTI-INFECTIVES R5B COUGH/COLD PREPARATIONS WITH ANTI-INFECTIVES R5C EXPECTORANTS R5D ANTITUSSIVES R5D1 Plain antitussives R5D2 Antitussives in combinations R5F OTHER COUGH AND COLD PREPARATIONS R6 SYSTEMIC ANTIHISTAMINES R6A SYSTEMIC ANTIHISTAMINES R7 OTHER RESPIRATORY SYSTEM PRODUCTS R7A RESPIRATORY STIMULANTS R7C LUNG SURFACTANTS R7X ALL OTHER RESPIRATORY SYSTEM PRODUCTS</p> <p>S SENSORY ORGANS</p> <p>S1 OPHTHALMOLOGICALS S1A OPHTHALMOLOGICAL ANTI-INFECTIVES S1B OPHTHALMOLOGICAL CORTICOSTEROIDS S1C OPHTHALMOLOGICAL ANTI-INFLAMMATORY /ANTI-INFECTIVE COMBINATIONS</p>
---	--

Appendix

EphMRA ATC コード

S1C1 Ophthalmological corticosteroid and anti-infective combinations	T1E MRI AGENTS
S1C2 Ophthalmological NSAIDS and anti-infective combinations	T1F ULTRASOUND AGENTS
S1C9 Other ophthalmological anti-inflammatory and anti-infective combinations	T1G RADIODIAGNOSTIC AGENTS
S1D OPHTHALMOLOGICAL ANTIVIRAL AGENTS	T1X OTHER IMAGING AGENTS
S1E MIOTICS AND ANTIGLAUCOMA PREPARATIONS	T2 DIAGNOSTIC TESTS
S1E1 Miotics and antiglaucoma preparations, systemic	T2C PREGNANCY AND OVULATION TESTS
S1E2 Miotics and antiglaucoma preparations, topical	T2D DIABETES TESTS
S1F MYDRIATICS AND CYCLOPLEGICS	T2D1 Diabetes tests, urine
S1G OCULAR ANTI-ALLERGICS, DECONGESTANTS, ANTISEPTICS	T2D2 Diabetes tests, blood
S1G1 Ocular anti-allergics, antihistamines	T2D9 Diabetes tests, other
S1G2 Ocular anti-allergics, mast cell stabilizers	T2X ALL OTHER DIAGNOSTIC TESTS
S1G3 Ocular anti-allergics, multiple action	T2X1 All other diagnostic tests, urine
S1G5 Ocular decongestants, sympathomimetics	T2X2 All other diagnostic tests, blood
S1G6 Ocular antiseptics	T2X9 All other diagnostic tests
S1G9 Other similar ocular products	T3 DIAGNOSTIC EQUIPMENT AND ACCESSORIES
S1H OPHTHALMOLOGICAL LOCAL ANAESTHETICS	T3A DIAGNOSTIC EQUIPMENT AND ACCESSORIES
S1K ARTIFICIAL TEARS AND OCULAR LUBRICANTS	
S1L PREPARATIONS FOR USE WITH CONTACT LENSES	V VARIOUS
S1M EYE TONICS AND EYE VITAMINS	V1 ALLERGENS
S1N PREPARATIONS TO PREVENT CATARACT AND ANTICATARACTOGENICS	V1A ALLERGENS
S1N1 Preparations to prevent cataract and anticataractogenics, systemic	V3 ALL OTHER THERAPEUTIC PRODUCTS
S1N2 Preparations to prevent cataract and anticataractogenics, topical	V3A ALL OTHER THERAPEUTIC PRODUCTS
S1P OCULAR ANTINEOVASCULARISATION PRODUCTS	V3A1 Umstimmungsmittel' preparations of herbal origin which are said to intensify the body's defence against infection
S1R OPHTHALMIC NON-STEROIDAL ANTI-INFLAMMATORIES	V3A2 Antidotes and emergency kits, excluding antineoplastic detoxifying products.
S1S Ophthalmological Surgical Aids	V3B KANPO AND CHINESE MEDICINES
S1S1 Viscoelastic substances	V3B1 Kanpo medicines
S1S9 Other surgical aids	V3B2 Chinese medicines
S1T OPHTHALMOLOGICAL Diagnostic Agents	V3C RADIOPHARMACEUTICALS
S1X OTHER OPHTHALMOLOGICALS	V3D DETOXIFYING AGENTS FOR ANTINEOPLASTIC TREATMENT
S1X1 Other ophthalmologicals, systemic	V3E ANTIDOTES
S1X2 Other ophthalmologicals, topical	V3F IRON-CHELATING AGENTS
S2 OTOLOGICALS	V3G HYPERKALAEMIA/HYPERPHOSPHATAEMIA PRODUCTS
S2A OTIC ANTI-INFECTIVES	V3H ANTI-INFLAMMATORY ENZYMES
S2B OTIC CORTICOSTEROIDS	V3X ALL OTHER THERAPEUTIC PRODUCTS
S2C OTIC CORTICOSTEROID/ANTI-INFECTIVE COMBINATIONS	V3X1 Umstimmungsmittel preparations of herbal origin
S2D OTHER OTOLOGICALS	V3X4 Cure-all preparations
S2D1 Earwax removal products	V3X5 Homeopathic preparations (1)
S2D9 All other otologicals	V3X6 Homeopathic preparations (2)
S3 OPHTHALMOLOGICAL/OTOLOGICAL COMBINATIONS	V3X7 Dried and cut plants for tea preparations
S3A EYE/EAR ANTI-INFECTIVES	V3X9 Other therapeutic preparations
S3B EYE/EAR CORTICOSTEROIDS	V5 ANTISEPTICS FOR NON-HUMAN USE
S3C EYE/EAR CORTICOSTEROID/ANTI-INFECTIVE COMBINATIONS	V5A ANTISEPTICS FOR NON-HUMAN USE
S3D OTHER EYE/EAR COMBINATIONS	V6 DIETETIC AGENTS
T DIAGNOSTIC AGENTS	V6A SLIMMING PREPARATIONS
T1 DIAGNOSTIC IMAGING	V6B PROTEIN SUPPLEMENTS
T1A LOW OSMOLAR ANGIO-UROGRAPHY	V6C INFANT FORMULAS
T1B IONIC ANGIO-UROGRAPHY	V6D OTHER NUTRIENTS
T1C GASTROENTEROGRAPHY	V7 ALL OTHER NON-THERAPEUTIC PRODUCTS
T1D CHOLECYSTOGRAPHY AND CHOLANGIOGRAPHY	V7A ALL OTHER NON-THERAPEUTIC PRODUCTS

Appendix

関連情報の入手

- 医薬品開発データベースで得られた情報を用いて他のファイルで検索すると、さらに関連情報を得ることができる。

- ・ ADISINSIGHT ファイル

- OS フィールドを抽出して ADISCTI ファイルで検索すれば、臨床文献のレコードを入手できる。

=> FILE ADISINSIGHT

=> S CELSENTRI/CN

=> SEL OS

=> FILE ADISCTI

=> S E1-E8

- ・ IMSRESEARCH ファイル

- CK (クロスオーバーキー) 情報を抽出して IMSPATENTS ファイルで検索すれば、同じ医薬品に関するレコードを入手できる。

=> FILE IMSRESEARCH

=> S CELSENTRI/CN

=> SEL CK

=> FILE IMSPATENTS

=> S E1

- テキスト中のカッコ内に表示されている EMBASE 資料番号に /DN を付与して EMBASE ファイルで検索すれば、情報源となった文献の抄録を入手できる。ただし、テキスト中の資料番号は最初の 2 桁を西暦 4 桁に変更する必要がある。

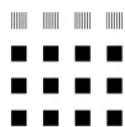
=> FILE EMBASE

=> S 1996226510/DN

Appendix

参考資料

- 本テキストで紹介したファイル以外にも, STN には医薬品開発情報の収集に有用なファイルが多数搭載されている. 下記のリンクから, 他のファイルについての関連資料がダウンロードできる.
- ・ BIOSIS ファイル
 - <http://www.jaici.or.jp/stn/pdf/ref-biosis.pdf>
- ・ MEDLINE ファイル, EMBASE ファイル (STN 講習会「医薬・薬学情報検索」)
 - http://www.jaici.or.jp/stn/pdf/text_iyaku.pdf
- ・ DDFU ファイル/DRUGU ファイル
 - <http://www.jaici.or.jp/stn/pdf/ref-ddfu.pdf>
- ・ EMBASE ファイル, DDF ファイル検索補助資料
 - <http://www.jaici.or.jp/stn/semi.pdf>
- ・ DDFU ファイル/ DRUGU ファイル検索補助資料
 - <http://www.jaici.or.jp/stn/ddf.pdf>
- ・ NAPRALERT ファイルの Classification Code
 - <http://www.cas.org/support/stngen/doc/index.html>



JAICI 社団法人 化学情報協会

情報事業部

〒113-0021 東京都文京区本駒込6-25-4 中居ビル

サービス全般 TEL: 0120-151-462

E-mail: customer@jaici.or.jp

ヘルプデスク TEL: 0120-003-462

E-mail: support@jaici.or.jp

FAX: 03-5978-3600 URL: www.jaici.or.jp